九月十日發行
發行人 編輯人 印刷人 鈴木 本橋 木村 … 武盛 … 治 … 昇
大連市東公園町 … 滿洲日報社

在滿機構問題

獨自の批判を下して翰長、意見書を作成

岡田首相の態度愼重

【東京特電十日發】在滿機構問題は遂に事務的折衝を離れて政治的折衝に移り、その解決は一に岡田首相の裁斷に委ねられるに至つたが、首相は極めて愼重なる態度をとり廣田外相、林陸相との間に隔意なき意見の交換を行ひ充分なる政治的折衝を遂げた上、關係三相は勿論三相以外の各閣僚の意嚮をも聽取し、政府内外各方面が認めて妥當となす公正なる解決を與へんと意圖してゐる、即ち政府としては飽までも純理の上から公正であると共に現地の實情に即し實際的効果を期待し得る改革案を得る事を根本原則として問題解決に當らんとする方針である、最近陸軍當局が現地側の强硬なる主張に鞭撻されて益々强硬なる態度を示し、政治的解決案が陸軍案に近いものであるとする說が流布されてゐるが、問題は斯く簡單なものではなく、政府としては陸軍案に對しても、また外務省の駐滿大使の資格權限に關する强硬なる主張に對しても獨自の批判を有し、また在滿行政に關する拓務省の權限を縮小せんとするが如き事は拓務省を存置する以上、法制的に見て不當であるとし、此等政府部内の主張を綜合して作成された河田書記官長提示の意見書に基き岡田首相が如何なる處置に出るか注目されてゐる

內閣側の三省案批判

右に關し內閣側事務當局の見るところは左の如し

各案を事務的、技術的に檢討したが、陸軍案は現地の事情に偏して法制的見解を缺き、拓務案は法制的理論を主體として些か現地の狀態と相容れぬものがあるやうだ、この點外務案は折衷的ともいへるが、組織と構成とがハッキリせず不徹底である、故に陸軍案の現地の事情を主とするか、拓務案の法制的理論を主とするかゞ問題解決の基調となるが、陸軍案が外交權と拓務行政權とを移して內閣總理大臣に直屬すといふのは、各省分掌の現在の內閣制度に反するもので、また統帥權と行政權との分界についても明確でないから、法制的には不滿の點が多々ある、この點は拓務案の機關の正常化を主とする合理性が法制的に最も優越してゐるが、問題を政治的解決に移すとするも原則だけ決めてもその實行方法は矢張り法制上の事務的技術的問題に戻つて來るので假に陸軍案を採用するとして內閣官制を初め外務省拓務省官制及關東廳官制の改正を要し、起案や審議や樞密院諮詢の手續等さほど火急に決定する事は出來ないし、この間にまた色々の議論が出て來るだらう、殊に右の如く內閣制度や憲法上の疑義等が飛び出して來ると、折角の政治的解決が逆戻りするやうな事になるかも知れず、事實內閣制度改革となると外交權の特例もさうだが拓務省存置の理由と事情とが絡みあつて、或は拓務省廢止とならねば理論が一貫せず、それには同省設置の際の樞府との關係もあつて必ず樞密院に議論が出るだらう、だから問題は悉く政治的に見る事は出來ぬので、法制上自から限度があり、準據すべき憲法問題や內閣官制があるから、陸軍が幾ら急いでも簡單には行かない

右の如くして拓務案の合理性が法…

首相抱懷の解決案

【東京十日發國通】在滿機關改革問題は政府對陸軍、外務、拓務三省次官及び政府對三省事務當局との事務的折衝の結果、三省間に何等…

…關を附屬せしめ、中央の命令系統をそのまゝにして軍司令官と全權大使との二位一體で行かうとする折衷案もあるが、いづれにしてもこれが決定は容易でなく、又樞密院關係は充分考慮に入れねばならぬ上に、現に政民兩黨とも大體拓務案支持の態度を表明してゐるから下手をやると次期議會で論戰を起し憲法問題等が喧しくなる懼れあり、陸軍の强硬要求あるに拘らず岡田首相は頗る愼重なる態度を執つてゐる

…田首相の參考意見となるべき政府の試案を作成準備し、之を岡田首相に提出する事となつたが、一方岡田首相も九日は終日官邸に引籠り首相獨自案を練つた、斯くて十一日閣議後愈々岡田首相、林陸相間に政治的折衝が開始される譯であるが、岡田首相の抱懷する解決案は充分現地において能率的であると共に國際間の誤解を招くが如き事なき獨自案と觀られ、大所高所より該案を林陸相に說明、讓歩方を要望する筈であり、右解決に關しては岡田首相は充分自信を持つもの、如くであると、而して紆餘曲折を經た同問題の解決も憂慮された政治問題化する事もなく今週內に解決するものと豫想される

關東廳十年度豫算

二千六百萬圓

前年より六百萬圓增

かねて財務局において編纂中であつた昭和十年度關東廳特別會計歲入出豫算案は各局課との折衝、最後的決定を見、九日中村財務局長より菱刈長官に對し詳細なる說明を終り、その承認を得たので中村局長は近く同案を携へ上京の豫定であるが、右豫算案の內容を仄聞するに左の通りである(單位圓)

歲入

經常部	十年度	一六、四五六、〇〇〇
	前年度	一六、〇七九、〇〇〇
	增	三七七、〇〇〇
臨時部	十年度	一〇、四七六、〇〇〇
	前年度	六、八三二、〇〇〇
	增	三、六四四、〇〇〇
合計	十年度	二六、九三二、〇〇〇
	前年度	二二、九一一、〇〇〇
	增	四、〇二一、〇〇〇

右の增加を生じたる主要なる理由は專賣收入減少のため官業及び官有財產收入において六十九萬餘圓を減少するが、主として所得稅、酒稅煙草稅の增加のため租稅において九十五萬餘圓を一般會計より補充金の增加によつて九十四萬餘圓前年度剩餘金より繰り入れその他において二百八十一萬餘圓增加したのによる(單位圓)

歲出

(經常部・臨時部・合計 十年度・前年度・增)

右の增加は事業の擴張…施設に伴ふ經費の…百七十四萬餘圓を減…年度施設に伴ふ經費の…一萬餘圓及び滿洲の…人の發展殖產興業上緊急已むを得ざる施設、即ち警備力の充實、教…

主なる事項は次の如くである(單位圓)

一、產業に關する經費	一、一五六、〇〇〇
內譯	
植物檢查所設置	六一、〇〇〇
棉花因種苗增設	二三、〇〇〇
種馬所移管	五七、〇〇〇
產業補助	九六九、〇〇〇
其他	四六、〇〇〇
二、司法及び警察に關する經費	三七九、〇〇〇
內譯	
治安維持法改正	一八、〇〇〇
警察官吏派出所新設	一八五、〇〇〇
其他	一七六、〇〇〇
三、教育に關する經費	二四六、〇〇〇
內譯	
工科大學土木工學科設置	六八、〇〇〇
工業學校新設	七三、〇〇〇
中等學校學級增加	三五、〇〇〇
初等學校學級增加	六二、〇〇〇
その他	八、〇〇〇
四、遞信事業に關する經費	二九四、〇〇〇
內譯	
郵便所增設	二五、〇〇〇
事業增進	一四〇、〇〇〇
無線通信看視設備	四二、〇〇〇
その他	八七、〇〇〇
五、航空施設に關する經費	二二六、〇〇〇
內譯	
航空電線電話局新設(建設費を含む)	一一七、〇〇〇
飛行場設備	九九、〇〇〇
六、觀測に關する經費	八二、〇〇〇
鳳凰城觀測所設置(建設費を含む)	八二、〇〇〇
七、海事に關する經費	
八、統計調査に關する經費	一四七、〇〇〇
內譯	
昭和十年國勢調査費	六三、〇〇〇
勞働統計調査	三三、〇〇〇
その他	四七、〇〇〇
九、衞生に關する經費	四五、〇〇〇
內譯	
救療所移管	三二、〇〇〇
移民衞生調査	一三、〇〇〇
十、營繕及土木に關する經費	二、六四五、〇〇〇
內譯	
新營費	七七四、〇〇〇
修繕費	六六、〇〇〇
警察廳舍新營	二〇〇、〇〇〇
大連工業學校	一五、〇〇〇
大連上水道第五期擴張	一、〇〇〇、〇〇〇
大連上水道應急設備	一九〇、〇〇〇
大連市內擴張費	二六三、〇〇〇
その他雜件	五〇七、〇〇〇

新京鄉軍日系官吏 時局大會を開く

準備委員會宣言決議

【新京十日發國通】在滿機構改革問題が愈々最後の大詰に入つたのに連れて各方面思ひ〳〵にいきり立つてゐる折柄、滿洲國關係、在鄉軍人日系官吏は八日午後七時某所に會合し宣言及び左の決議をなし、これを各方面に郵送し意のあるところを表明し更に來る十八日時局大會を開いて一層氣勢を擧げる事となつた

決議

一、我等鄉軍日系官吏は軍部を絕對支援して對滿政策の根本的解決を期す

二、我等鄉軍日系官吏は不純なる動機をもつて策動する官僚及び財閥の走狗擊滅を期す

三、我等鄉軍日系官吏は非常時を再認識し一致團結國防の第一線に立たんとす

附帶決議

(イ)右のため九、一八時局大會を開催す

(ロ)全滿日系官吏、鄉軍を結成し團結を强化す

昭和九年九月八日

新京日系官吏在鄉軍人時局大會準備委員會

兩大使けさ大連着

旅順に菱刈大使を訪問

滿支視察のため朝鮮經由來滿した齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は十日午前七時四十分着列車で來連、驛頭八田滿鐵副總裁、伍堂昭和製鋼所社長、山西、郡山滿鐵兩理事、御影池民政署長始め官民多數の出迎へをうけヤマトホテルに小憩の後菱刈全權と會見のため直に旅順へ向つたが、金州まで出迎への記者に次の如く語る

極東問題と米國輿論

齋藤大使談

やあ御苦勞樣、君達も朝早くから大變だね、我々からもう何も聞くことはないだらう、米國は最初滿洲國に對して九ケ國條約等によつて純理的な見方をやつてゐたが、今ではこれを捨て實在する滿洲國の眞の姿を見ざるを得なくなつて來た、要するに滿洲國の健全な發展は東洋の安寧秩序のみならず、全世界の文明史上にエポックメーキングな役割を果すものだ、未だ世界には多くの非文明國が殘されてゐるが、その開拓は滿洲國の建國史から多くの暗示を受けてゐると思ふ、來るべき軍縮會議は相手が軍備擴張の意思をもてばこちらも對抗上擴張を餘儀なくされるが、結局そちらが控へればこちらも控へるでをさまるのではないか、アメリカの國民は日米戰爭といふことは全く想像だにしてゐないし、太平洋における防備施設計畫の噂も結局計畫だけのものだらう、米國における排日的感情も日本人自身の邪推の中から生れるものではないか、現に角日本人移民排斥等も最近大分下火になつてゐることは事實だ

佛の事情を滿鐵に說明

佐藤大使談

もう內地でも安東、奉天等でも大抵話はし盡した筈だよ、フランスの對滿投資の企てが今一寸立消えの樣に見えるが、決して投資の關心がなくなつたわけではなく、適當な確實な事業があればやりたいのだが、滿洲國も建國二年餘りで向ふでは確かな見透しがつかぬため躊躇してゐるやうに見える、又こちらでは向ふがどの程度に眞面目なのかがわからぬため兩方共お互に腹の探り合ひをやつてゐる、要するに今後の滿洲國の發展によつてこの不安さへ除かれゝば佛國の對滿投資熱は倍加されるだらう、最に來滿したドリゲイエ等の投資團も滿鐵の意向に對する懸念をもつてゐたらしい、僕は明日林總裁に會つてよくフランスの事情を說明し滿鐵の意向も聞いてゆくつもりだ

尙兩大使は一日滯連後新京に引返し泰山經由北支に赴く豫定である【寫眞は大連驛着の齋藤(〇印)佐藤(×印)兩大使】

旅順を視察

齋藤、佐藤兩大使は日下局長の案內で途中龍王塘水源地視察の上十日午前十一時卅分旅順關東長官官邸に到着、正午より菱刈長官、日下、中村兩局長、各課長、杉原要塞部司令官、鏡山憲兵司令官、杉浦法院長、下田檢察官長等と午餐を共にし午後一時半から日下局長及び高田囑託の案內で白玉山に參拜博物館其の他諸勝を視察の上大連へ歸還した

滿洲國財政々策

今後は地方に移るが必要

汐見京大教授の意見

京大滿蒙研究會より滿洲國及び關東州の財政研究の爲約一ケ月に亘り各方面視察中であつた京都帝大教授經濟學博士汐見三郎氏はうすりい丸にて內地へ向つたが、船中…

大藏男歸京

全滿各地視察中の貴族院議員大藏公望男は八田滿鐵副總裁はじめ多數知名士の見送りを受け十日出帆うすりい丸で歸京したが、離滿に際し船中語る

毎年一回やつて來るので別にこれといつて話すこともないが、今度の視察中痛感したことは共匪跋扈が盛んになつたことだ、これは滿洲國進展のため遺憾の極みだ、次は農村の疲弊だが最近特產値上り狀態にあるので漸次回復して行くだらう、滿洲國にとつて農村救濟は目下の急務であり、共匪掃討には日本軍の活躍にまたねばならない

海軍部參謀長 更迭挨拶

【新京電話】磐手艦長に榮轉する事となつた前駐滿海軍部參謀長藤森大佐及び駐滿海軍部參謀長に新任した大島大佐は十日日滿各機關を訪問更任挨拶をなした

扶桑丸船客

【門司特電十日發】十二日入港扶桑丸主なる船客諸氏

滿洲國官吏岡田益吉、會社員逢坂幸衞、機械製作新田小一郎、日華生命新京支店長池田保良、ドイツ通商代表ハイエ夫妻、同一行、伊東信介、ハルビン駐在米國領事エッチ・ペニングホフ夫妻

人事

▲齋藤博氏(駐米大使)十日午前七時四十分着列車で來連直ちに旅順へ

▲佐藤尙武氏(駐佛大使)同上

▲竹中政一氏(滿鐵理事)同上歸連

▲守屋和郎氏(新京大使館一等書記官)同上來連

▲天滿善次郎氏(滿洲金融組合理事長)同上

▲來間恭氏(元大每倫敦特派員)十日朝來連

蛇角

◇問題の在滿機構改革案も、貴族院方面の觀測では、陸軍案七分、外務案三分に落つくだらうさ。

◇マサカ七分三分の兼合ひといふ譯でもあるまいが拓務案一分も認めずもどうかと思ふ。

◇根本原則は一致して居り乍ら、今なほあゝでもない、斯うでもないで却々解決せぬ。

◇陸軍ならずとも焦つたいのは岡田內閣のスローモーションで、問題は劈頭九・一八まで引つ張られて來たわけ。

◇今更鄕滿の爆破もあるまいが聯案は早く解決するがよい。

七寶の柱 (114)

小島政二郎 作
岩田專太郎 畫

妻の問題(六)

…

新講談 丹下左膳 (221)

林不忘作　小田富彌畫

御代參（四）

この柳巻姉姐を一と眼見て、これは何か使へる。見ごころがある……と腰元として江戸まで連れて來、上屋敷に置くことになつた柳生對馬守は。

何ういふ考へだつたでせう。

その後、何のこともなく、たゞ傍近く使つて置いたゞけ。今度日光へ行くに當つて、お藤をあの一風宗匠づきとして、林念寺前の屋敷内の茶席に殘して行くことになつたのですが……。

さて今、お藤は、左膳の後ろから、ノコ／＼ついて行きながら、

「それで、あたしの仕事といふのは、その一風さいふお爺さんの寢起きの面倒を見ること、毎晩夜中に、かうしてお稲荷で上野の權現樣へお詣りして、遙か江戸からこの度びの日光御造營が恙なく終るやうに祈念を凝すだけが、わたしの勤めさ」

先に立つて行く左膳の肩が、細かく動いたのは、かれ、噴き出したのらしい。

「プフッー、お前に祈られちやアうまくゆく日光も、ぐれはまになるだらうテ」

「お巫山戯でないよ。あたしだつてこんな馬鹿氣たことはしたかアないけれどサ、その一風つていふ爺さんの御代參に、かうして毎晩、權現樣へ參詣させられるんだもの」

ところがれ、不思議なこともあるものでネ」

とお藤姉姐が、笑ひながら話したところによると。

濃艶な柳巻お藤が、朝夕宗匠の世話をやくやうになつてから、一風さん、さても若返つて、別人のやうになつたといふから妙だ。

と言つても、相手は百二十何歳といふ、傳奇的な御老人のことですから、無論二人の間には何といふこともないのですが、一たいお藤のやうな毒婦型の美女からは、その身邊に、一種の精氣といつたやうなものが發散されるものと見える。毎日それを呼吸してゐるうちに、枯木に間違つて花が咲くやうに、一風宗匠の生命の灯が、新しい油を得てトロリとわづかに燃え上がつたのでせう。

ホルモンなどといふことを、近頃やかましく言ひますが、この享保の昔に對馬守は、そこらの理窟を知つてゐたのかも知れない。こけ猿の壺が見つかり、その眞僞に判定を下すためには、もうすこし一風宗匠に生きてゐて貰はなければならないのだが。

その肝心の一風宗匠は、伊賀から江戸までの旅にすつかり弱り果てゝ、今日明日にも眼をつぶらうといふ時、偶然にも一行へ飛び込んで來たのが、このお藤。

その妖艶な年増振りを見た時、對馬守は、これは一風宗匠の若返りの道具に使へる……と思つたに相違ありません。

「まるで赤ん坊みたいだつたお爺さんが、この頃ぢやアお前さん、立派に一人で部屋中歩きまはるし耳もちやんと聞えるやうになつたしね」

「これからまた育つて、その百何年をもう一度繰り返すのだらう。」

附いてゐてやりやアいゝぢやアねえか。功徳にならア。何れそのうち、丹下左膳てえ者がこけ猿の壺を持つて、鑑定をお願ひに出ますと言つて置け」

「嫌なこつた！此處でお前さんを見つけた以上、あたしやもう／＼どんなことがあつても離れやしないよ。柳生の屋敷へなど、二度と歸りはしないから」

左膳は無言。

尾いて來るなら勝手に——と言はぬばかり、どん／＼歩を早めて淺草龍泉寺の方角へ。

お藤姉姐も、後れじと急ぐ。變てこな二人行列。

女禁制

殺伐の氣漲る江戸の空の下「女禁制」を掟とする薩摩藩の兵兒組と幕府御用の新徴組との爭ひの中に生れた一つの物語りで、原作は「日の出」六月號所載土師清二作、多胡羅三平の監督で阪東妻三郎の一黨が熱演してゐる、映樂館で上映

映画と演藝

九月中旬の映畫街 果然巨篇亂立

混合強力プロで覇を爭ふ 日活、中央、映樂の三館

最近の大連映畫界はともすれば一番館が二番館に押されがちで、二番館時代現出の感があつたが、いよ／＼映畫シーズンを迎へて一番各館俄然強力プロを發表、九月中旬は果然日活館、中央館、映樂館の三館が正面衝突することとなつた。「ボレロ」の混合プロが案外當らなかつた日活館では十二日より日活久々の特作現代劇溝口健二復歸第一回作品WE式オールサウンド版山田五十鈴、夏川大二郎主演の「愛憎峠」とパラマウント超特作メイ・ウエスト主演「妾は天使ぢやない」の二本を上映、中央館は漸く混合プロ編成になれて、十一日よりプレジヤン主演の「トト」を發表すべく豫告中であつたが、内地が好評で續映のため入荷が遅れ、止むなく松竹映畫の特作を集めて時代劇は星哲六監督、阪東橋之助、尾上榮五郎主演の「鼠鳥けんか友達」と現代劇は蒲田超特作、野村芳亭最後の作品ネオ・フイルム・サンシランス岡讓二、田中絹代主演オール・スターキヤストの「街の暴風」を上映と決定、この二強豪を相手に廻した映樂館ではかつて全世界的喝采を博したD・Wグリフィス監督の傑作リチャード・バーセルメス、リリアン・ギッシュ主演のトーキー新版「東への道」を一枚看板に新興阪妻特作映畫「江戸の兵兒組女禁制」を添へて十三日より日活、中央兩館と爭ふことになつたが、映畫シーズン劈頭に於けるこの三館の對立は何れが勝つか、業界より非常な注目を集めてゐる

蒲田發聲映畫 街の暴風

中央館次週上映

原作は三上於菟吉の通俗小説「利根の朝霧」を完成した野村芳亭監督が矢張り最後の作品で、この映畫が最後の作品となつたわけである、例によつてネオ・フイルム・サンシランスといふ形式をもつたサウンド版、脚色は柳井隆雄、水谷・小原兩キヤメラマンの撮影で、キヤストは秋の特作に適はしい芳亭好みの豪華なもの

一郎は圓タクを稼ぎながら弟の二郎を學校に通はせてゐる、一郎にはガソリンスタンドの女静子といふ戀人があつたが偶然富豪梁田の危急を救ひそれが縁となつて梁田家の令孃貴美子の世話役に拔擢されてからは静子との間も遠くなりかへつて貴美子にひかれて行く、二郎は兄の態度に憤慨して愛國主義者松木の下に走るが、そこへ貴美子の許嫁が歸朝し、一郎は馘首される——一郎の自殺——街では高らかな愛國運動の行進

野村芳亭監督の映出は相變らず飽く迄メロドラマ的な興味一點にメガホンを繋いだもので、お涙頂戴の新派悲劇、甘い戀物語、悲しい三角關係と恒例の芳亭物だが「利根の朝霧」等に比較するとスピードもあり「こだはり」もなく大衆には喜ばれる點が多い、映畫的な批評をするならば、原作が手頃であるため、全くイージーゴーインクなマンネリズムに墮しきつた技巧の驅使のみが目立つて、觀衆に對する迫力に乏しい

岡、田中、藤野、逢初、奈良、竹内、岩田、江川、齋藤等々俳優は總ざらひのかたちだが、何れも大して特筆すべきものはない、僅かに最近三四作に於いてメキ／＼よさを見せて來た逢初が又しても光つてゐるといふ程度であらう——S——

オペレッタ風な構成で描く

栗島の「夢のささやき」

及川道子病氣のため「はつ姿」を一時延期した松竹蒲田の池田義信監督は久し振りに栗島すみ子とのコンビで池上新三郎原作齋藤良輔脚色オールサウンド版「夢のさゝやき」に着手した、之はオペレッタ風な構成で若夫婦生活を明朗に描くものでありキヤメラ濱村義康

配役は

辯護士鳩崎猛（藤井貢）夫人加壽子（栗島すみ子）重役（新井淳）夫人（飯田蝶子）作曲家（齋藤達雄）書記（小林十九二）女中（小櫻葉子）有閑マダム（吉川滿子、龍田靜枝、松井潤子）或る女（村瀬幸子）ダンサーみゆき（新人拔擢の筈）

山田五十鈴が「佐渡情話」に出演

日活に於ける最後の作品

新設第一映畫社へ參加を決定した日活スター山田五十鈴、尾上菊太郎の兩名が日活での最後の作品たるオールトーキー壽々木米若口演による「佐渡情話」はキヤスト決定、池田富保監督、松村鶴三技師でクランク開始した

上海標金の立會停止
爲替思惑賣買禁止令の公布で
上海市場極度に混亂

【上海特電十日發】米國政府の銀國有法案發布其他海外に於ける好材料山積の折柄、最近に於ける支那より海外へ流出する銀貨は相當の數量に上り南京政府としてはこの銀の海外流出防止對策に腐心しつゝあつたが遂に九月八日以後爲替標金の投機的賣買を禁止する旨の爲替標金思惑賣買禁止令を公布したが、これが爲め休會明けの十日朝上海標金市場は極度の混亂狀態に陷り遂に定時の立會不能を現出するに至つた、なほ同禁止令は支那銀行にのみ實施され外國銀行には施行されざる見込ではあるが、今後の標金取引の決濟は總て標金の現物を以てすることに限られることゝなつた

【上海十日發國通】國民政府は今後更に通知あるまで合法的且つ通常の商取引の必要に基くもの、本年九月八日以前に契約せるもの、旅行其の他個人的必要に基くもの以外外國爲替の取引を停止せしめ同時に金塊取引所の外貨に依る決濟を禁止する旨發令した、右命令は俄然金塊市場爲替市場に大衝動を與へ金塊は立會不能に陷るの甚だしき昏迷狀態を現出した、此の結果として市場が今後如何なる動向を辿るかは目下見透しがつかない、政府が突然爲替管理令を出したのは思惑的投機により爲替の急激なる變動を防止せんとする目的に出でたものであると一般は觀測してゐる

買方の狼狽投げに 鈔票の大ドタ
横波喰つた大連市場

大連錢鈔市場における鈔票は十日前場入報の海外市況倫敦銀塊現物先物共十六分一高、紐育銀塊同事、米英クロス六仙高、米支爲替二仙安と材料平凡を眺めて現物定期共土曜日止値より十錢高の百二十二圓と小腱りに寄つたがアト上海標金市場は國民政府財政部が實需以外の標金及び爲替取引の禁止令を出したので俄然混亂に陷り立會停止となつたとの入電あり、買方の狼狽投げ續出し安値は百二十圓ドタと一氣に二圓二十錢方の棒下げを演じ、引際突込過ぎの反動で五十五錢高と引締つたが上海の確報待ちに一般氣迷濃厚となつた

北鮮大豆混保に 間島豆も均霑か
內地需要筋では反對

【滿洲特電十日發】滿鐵北鮮鐵道管理局では十月の新大豆出廻期から大豆の混合保管扱ひを開始する事となり保管場所その他の準備に着手し保管は主として野積制を取る事と決定したが、管理局のこの意向を聞いた內地方面の北滿大豆需用筋から

北鮮鐵道管理局が大豆の混保を行ふ場合間島大豆を如何に取扱ふや、元來間島産大豆は地質的影響の結果窒素の含有量少なく品質劣惡であるから、これを南北滿洲大豆と混保受渡しするのは不都合ではないか

といふ抗議的質問があつたので北鮮管理局としては俄に混保實施上重大な障害に遭遇したわけであるが、間島大豆の輸出額は年額五萬噸に過ぎず今の鑑から見て問題にならぬが、同地産大豆の混保排除は間島農民に取つて大打撃であるから愼重考慮の上適當の處分をする筈であるが北鮮管理局の研究に依れば間島大豆は成程滿洲大豆に比し含有窒素分は少量であるがその代り水分が少なく其の長短相償ひ混保取扱ひとして差支へなきものとして居る故多分間島大豆も混保扱ひの均霑を受けるものと見られて居る

上旬貿易 六百餘萬圓入超

【東京十日發國通】大藏省發表九月上旬に於ける對外貿易は左の通り(單位千圓)

輸出	五二、二三一
輸入	五八、九四五
合計	一一一、二七六
入超	六、七一四
一月以降入超累計	一二五、二三九

傍系株の開放 近く公表か
けふ十一回審査會

滿鐵の傍系會社株式開放審査委員會の第十一回會議は十日午前十時半より重役會議室に開會、竹中委員長以下各委員出席したが、當日は特に撫順炭礦經理部長も加りて協議し正午散會した、次回は木曜日の豫定、滿鐵の傍系會社株開放に關する審議はその後著しく進捗し、十日の會議ではいよいよ眞ッ先きに開放すべき會社の條件について協議した模樣であるから公表時期も切迫したものと見られてゐる

中國農村救濟は果して可能?
救濟策と悲觀的材料

中央政治會議で可決された民國二十三年度の支那豫算額は下表の如く歲出豫算總額は七億七十七百三十萬二千元となつて居り、この中政府債務の償還が首位を占めてゐる、一方外交及軍事費等は未だ明示されてゐないが之亦巨額に上るものと豫想される、この種不生産的出費が嵩んでゐる上、有力な財源たる國稅を含む一般稅收入は近年の財界不況を反映して低下の傾向を辿りつゝある、蓋し數年に亘る世界恐慌の嵐は支那一般財界をも極度の不況に沈淪せしめた、從つて國民政府は自らの財政難打開に先立ち、第一着手として國內經濟界の回復促進に積極的に乘り出す必要に迫られてゐる譯である

◇……◇……◇

支那財界の不況に關聯して先づ注目すべきは國內破産數の激增である北支財界の中心とされる天津、太原、山海關を始め中支の上海、漢口等代表的商業都市の破産休店數は日を追うて增加する傾向にある例へば全國商業の大中心たる上海に就て見るに既に徵正以後破産せるものは三百軒の多きに達してゐると言ふ、之は勿論一般購買力の低下に伴ふ對內交易の激減を暗示する、支那購買力の中樞を成すのは言ふ迄もなく人口の八〇%を占める農民である、從つて國內商業の衰微は究局する所農民全般の疲弊に基くものであり、茲に支那經濟に於ける農民の重要性が明白となるであらう、國民政府が最近農民の救濟に全力を盡すに至つたのは當然の歸結と言はねばなるまい最近實施された關稅改訂も要するに右政策の一つの表れである

◇……◇……◇

去る五月二十一日より七日間南京に開催された第二次全國財政會議では國內財界の一般的回復促進策が論議されたが、就中農村救濟問題に今論の重點が置かれるに至つた、同會議における決定事項は百件に餘るが、その大部分は農村疲弊匡救を目的とする稅制の改革並に地方財政の整備問題が占めてゐる、卽ち重要なもののみを拾つて見ると——

一、農民租稅の輕減
一、過當課稅及各種公課の全廢
一、徵稅制度の改革
一、地方政府の財政分立
一、農業銀行勞動銀行の設立

之等の重要方針が果してどの程度に實行されるか、又實行されたとしてどの程度の效果を見せるか——之は實に疑問である、蓋し支那農村の窮乏狀態は豫想以上に大なるものあり加ふるに多年に亙る地方政權の苛斂誅求は農村經濟機構を根底から覆へしてゐる、例へば奧地視察者は殆ど異口同音に農村の富豪及中産階級の消滅を說いてゐる、之は彼等が不安な農村を離れ比較的安定性を持つ都會へ逃避した結果である、然してこのため今日農村に於いては下層農民のみが殘留し重要農産物の取引は固より搬出にさへ著ろしい困難を生じてゐる有樣である、農民負擔の輕減と地方財政の整備は農民救濟の一部には相違ないが、單に之のみを以て根本機構そのものが崩壞しつゝある今日の農村を完全に匡救し得るか否かは頗る問題であらう

◇……◇……◇

共産軍の討伐、完全な全國統一、交通の整備等々……中國農村の資本主義化に必要な環境整備が疲弊農村救濟の前提條件をなしてをり その前提條件の何れの一つをとつても現在の國民政府には殆ど不可能としか思へないものゝみだ、從つて……中國は一歩々々沒落の淵へと沈淪して行く……といふ結論を與へる事が諸家の一致した意見として出て來る、支那は何處へ? この言葉は支那の尨大な機構のどの一つを分析した場合でも當然ぶつ突かる問題であつた、そして今後も恐らくさうあり續けるであらう

ソ聯穀物收穫 平年作以下か

ソ聯邦に於てはウラル、シベリア地方は既に收穫を終つたと豫想されるが當局は本年の穀類收穫見込高を未だ發表して居らず、これは本春凶作を豫想されたに對し供給人民委員部はパンの値上げに關する發表をなして居る事實もあり、かたがた人心の動搖を考慮しての故と見られて居るが、本日確實なる筋への情報に依れば、ウクライナ地方のみは本年旱魃にて平年の半作を豫想される外中部、下部ヴオルガ地方、カザクスタン、ウラル方面及シベリア地方は降雨も適量であり、ヴオルガ、黑龍江地方の如きは平年作以上の收穫を豫想されて居るので大體に於て本年も平年度の五十億布度(八千二百萬噸)の收穫あるものと見られる

尙ほソ聯農業問題の權威たるモスクワ、ドイツ駐ソ大使館附技師シラー博士は春季においては悲觀說を持して居たが、最近各地を旅行した結果、本年實收穫は七千萬噸程度と發表したと

特産出廻りに 構內主務者會議
けふ社員倶樂部で

十月一日よりいよいよ昭和九—十年度の出廻り期に入るが、滿鐵々道部では十日午前九時より社員倶樂部に構內主務者會議を開き鐵道部の今出廻期に對する方針を指示するところがあつた、同會議は十一日も續行するが、今年度は拉濱線の開通により北滿特産物の出廻り徑路に一大變化を來したことや東廻りおよび西廻りの北滿と大連間往復急行貨物列車の運轉を開始することや、旅客列車方面でも超スピード列車の運轉開始など構內作業にも著るしき變化を生じたので、これらについても十分の打合せを行ふ筈

夏秋繭豫想は 二割の減收

【東京發】夏秋繭は農林省の限産勸誘にも拘らず曩に大日本蠶絲會が掃立豫想を前年實收に比し一割四分四厘減と發表したが、其後九州地方の大旱魃、東北地方の低溫による桑葉不良並に繭價崩落による養蠶家の意氣沮喪等のため、夏秋繭は前年實收に比し二割減の四千九十一萬五千貫と豫想さるゝに至つた

歲出膨脹に伴ひ 增稅說また擡頭
鐵、遞關係の歲入增加策にも 增稅なくば承認せず

【東京十日發國通】岡田首相及び藤井藏相が曩に明年度增稅實行困難を說いたため政府は增稅を行はないとの見地が有力であつたが、大藏事務當局が十二億圓の新規要求査定を開始したところ國防、農村匡救等諸經費の歲出膨脹の抑制困難を認め、査定で歲出の節減を圖り得ても歲入增加を圖られねば收支均衡がされぬ事が判明し豫算編成の進捗に伴ひ政治經濟上の情勢から見て事情が許せば增稅を具體化すべく調査を進めてゐる、卽ち增稅以外の歲入增加策として考慮されてゐる鐵道益金の一般會計の繰入、郵電料値上げも增稅と並行でなければ鐵道、遞信兩省が承認せず政府關係における貸附金の未償還額回收案も豫期の如く一千萬圓の收入を見ることは困難で租稅官業收入等の自然增收も期待の如く一億圓突破は樂觀に過ぎるとの諸事情より右樣の如き增稅論が起つたわけである

北滿製粉工場 漸次操業開始

【ハルビン特電十日發】北滿に於ける製粉工場は去る七月初旬の水害と原料難等により休業の止むなき狀態を續けたが、最近小麥の出廻りと且つ原料市價の低落から各工場共操業を開始するに至つたので現在一日原料麥約三百八十噸を消費してゐるが、今後原料麥の出廻り旺盛と共に活況を期待されてゐる

果實輸出組合 南洋輸出協議

滿洲果實輸出販賣組合では十日午後二時より邦果南洋輸出問題につき協議するが、これと共に目下重大政治問題と化し論議の中心となつてゐる在滿機構改革問題につき農業者獨自の立場より種々意見の交換を遂げ具體案を練つて關係要路に陳情する筈である

ソ聯材對日輸出
三十一年以後は漸減

駐日ソ聯通商部代表秘書ネナロコフ氏が最近モスクワの國營林業技術出版會社より發行せる「對日ソウエート木材の輸出」はソ聯の對日木材輸出狀況を知るに極めて貴重の文獻であるが、同書中に掲げられたソウエート材の對日輸出數量過去六ケ年間の數字は左の如し

一九二五—二六年 三三二・〇(千立方米)四九五・九(千留)
一九二六—二七年 [illegible](千立方米)[illegible](千留)
一九二七—二八年 [illegible](千立方米)[illegible](千留)
一九二八—二九年 [illegible](千立方米)[illegible](千留)
一九二九—三〇年 [illegible](千立方米)[illegible](千留)
一九三一年 [illegible](千立方米)

因に對日輸出はソ聯木材輸出總額の五、八%(一九三一年)乃至一二、五%(一九二六、二七年)である、一九三一年以後對日輸出の減少は世界的不景氣による需要の減少と、日本に於ける木材關稅引上の結果であると結論してゐる

新京取引所 八月出來高

【新京電話】新京取引所に於ける八月中の出來高左の如し

▲先物取引
混保大豆十一月末日限 八二車
(以下單位千圓)
▲鈔票對金票八月十三日限 一二三
同 八月二十八日限 六六〇
同 九月十三日限 五六八
同 九月二十八日限 一三八
計 一、四八九
▲鈔票對國幣八月二十八日限 一〇
國幣對鈔票同 六
國幣對鈔票九月十三日限 八
國幣對金票八月二十八日限 四四
計
錢鈔總計 一、五三三

林兼商店が トマト需要

【滿洲特電十日發】滿洲を主要なる販路として計畫中であつた下關林兼商店清津出張所のトマトサージン製造工場は、今春以來清津新漁港に建設工事を急いで居つたがこの程竣工を告げ愈々この秋漁期から試驗製造に着手する事となり林兼出張所では南鮮大邱でトマト三千五百箱(百噸)及名古屋にてトマト二千箱を買付け輸送につき北鮮管理局と打合中であるが斯くの如き大量のトマト輸送は今回が始めてであるので鐵道としても荷傷みの生ぜぬやう苦心して居るがなほ明年度のトマト需用高は二千噸以上で滿洲各地からも買付けを行ふ筈であると

北鮮鰮漁不況 雨量多大で

【滿洲特電十日發】咸北一帶に亙り五日から六日にかけて降りつゞけた雨量は最大二三〇ミリ、平均二一九、五ミリ、平常の二百二十といふ雨量であつた爲め海岸一帶は何れも大增水の河川を呑み暗濁色に變じて居るので、折角秋鰮の大漁期が近寄つて來て居るのに沿海一帶の海水に鹽分が稀薄となり爲め鰮群が再び沖合遠く回遊し去り、海水鹽分の濃度恢復期には既に冷氣加はり本年の秋漁は不漁に終るのではないかと一般に憂慮されて居る

常務委員會顔合せ

全滿果樹栽培業者臨時聯合會では來る十二日午前十時より滿洲果實輸出販賣組合に於て第一回常務委員會を開催し過般の委員會で推薦された新常務委員の初顔合せを行ひ、同委員會に決定した運動對策を中心に種々意見を交換する筈

米棉收穫豫想

【ワシントン十日發國通】アメリカ農務省發表第二回收穫豫想
作柄 五割三分八厘
收穫豫想 九百二十五萬二千俵
繰上高 百三十九萬八千俵

小野監査役渡日

事業以來最初に投資され素晴しい營業成績を擧げてゐる日滿塗料會社では今回日本ペイントに合同する事になつたが、十日出帆うすりい丸で日滿塗料會社監査役小野實雄辯護士は十五日に開かれる重役會議に出席すべく大阪に向つた

黃塵

◇…豫算編成の難關は軍事豫算の査定と歲入の補塡策としての增稅問題にある、前年度は、例の單價引下げの緩策で曲りなりにも彌縫をつけ得たが、今年はいよいよ一九三四年のことだから末節枝葉の切り詰めでは到底追ひつけない。

◇…又滿洲事件が解消したから、滿洲に於ける陸軍の經費を減らすといふとも現實の情勢から見れば、全く理由をなさないので結局之には手を附け得ないことになる。斯樣に一々點檢すれば單に豫算總額を二十億圓以下にしたいなどゝいふ方針も單なる氣休めに過ぎないことになる。

◇…一方、增稅は財界方面の反對で實行難といふことだが、增稅以外に、自然增收や、鐵道益金の繰入れ、郵電料の引上等を見込んでも、どこのハナにも足らぬ以上、やはり斷乎として增稅を行ふより外はない、と歸着する。

◇…しかしその增稅も從來の制度の上では些の實效を期し得られない、そこで思ひきつた稅制改革をやらねばならぬのだが、それが此の內閣の手で出來やうとは考へられない、さうなると此增稅說も好い加減のものに違ひない。

市場電報(十日)

銀塊及爲替 [illegible]
神戸日米 [illegible]
棉花 [illegible]

特産 奧地筋買ひ 高粱昂騰

今朝の定期は大豆は氣配軟弱ながら銀安と奧地筋買ひに強保合を示し豆粕は大豆に伴れ強含を呈し豆油は油房筋の賣物に軟調、高粱は銀安と奧地筋買ひに昂騰を辿つた

市況(十日)

銀

海外銀塊は倫敦十六分一高、紐育同事、米英クロスを首め爲替も前日より變動なく▲當市の鈔票も前日より十錢高の百二十二圓と腱りに寄つたが支那財政部では實需取引の外銀思惑取引を取締ることになつたとの情報を入れ▲狼狽投げ續出し一氣に二圓二十錢方の急落をみせ安値は百二十圓ドタまで突込み▲引際突込過ぎの反動から五十五錢方引締つたが當市も買人氣に龜裂を生じたこととて目先弱含み商狀となつた

株

大阪定期は諸株共二圓稀み安、東京短期の新東も二圓二三十錢安、日産も一圓方安と新値を逐ひ▲當市もこれにつれて諸株共軟弱乍ら東京土木のみは鐘紡と山田の大口賣物を消化して高値は廿七圓と新値をつけた▲土木は當期請負高一千二百萬圓年內まで一千四百萬圓とみられ今期も百五十萬圓程度の利益を豫想され強氣は四十圓以上を目標としてゐる▲フランスのブラサール・モウバン會社との協約が發表されれば更に人氣を刺戟するものとみられてゐる

株式 新東日産低落 土木腱り

上海標金

標金立會出來不申

手形交換高(十日)

爲替相場

奧地相場

錢鈔

特産

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

解決の彼岸に迫り坐礁した"機構"案

對滿國策審議の第一歩から拓務省、出直し提唱

【東京特電十日發】在滿機關問題に對し陸、外、拓三省とも自省の案を固持して一歩も讓らず益々對立の氣運を深めつゝありその成行が不安視せらるゝに至つたのでこれに對する解決策として

新たに 對滿國策審議會を設立すべしといふ意見が拓務省部内において有力となつて來た、即ち陸、外、拓の三省がこの問題[illegible]一歩も讓らざるにおいて[illegible]において成案を決定することは[illegible]ない、しかして三省の意[illegible]原因はわが對滿國策が決[illegible]ないからである、從つて[illegible]さも一度元の白紙に返[illegible]滿國策審議會によつて日[illegible]を速かに先づ我對滿國策[illegible]この對滿國策に基いて在[illegible]改革案を直に決定して解[illegible]といふにある、右は機關[illegible]起された當初から機關改[illegible]ものが決まらぬのに先づ

容器を 拵へるやうなものだとて政策問題が先決であると唱へられたところであるが陸軍が尖鋭に機關問題で突撃したためその機會を待つてゐたもので又別に滿洲の認識を新たにし事態を靜觀するため大藏省、法制局、資源局等關係三省以外から期間を限つて

調査員 を出すべしとの提唱もあり一方大藏省は豫算關係に關し機關改革に至大の注意を拂ひその成行を注視せる有樣でこの際無理押しに機關改革を片附けようとすればするほど色々の波紋を生じ外務省側が外交權の内閣歸屬に絶對反對を固持して動かざるのみならず拓務省は形勢如何によりてはあらゆる手段を講じて對戰し來期議會まで問題を延長し陸軍案成立するならば先づ拓務省を廢止すべしとの主張をもつて既定方針堅持に努めてゐるが陸軍では内閣に附設する對滿事務局長を現役の

大中將 をもつてし事實上政府の對滿指導を行はんとする底意もあり混戰狀態に陷つてゐる、したがつて岡田首相の政治的裁量も容易にはつきりせず結局三省三すくみのまゝスローモーションを續けることになるものゝ如く昨今急決説が頻に行はれてゐるけれども前途に樞密院あり議會あり決してたやすく決せられぬとみるのが眞相のやうである

憲法抵觸指摘

陸軍案に對する外務の見解 意見一致は條件附

【東京特電十日發】在滿機關問題に關し外務當局は左の如く語る
もとゝゝ在滿機關改革問題は外務、陸軍兩當局の折衝に依つて大體意見の一致を見てゐたがその後陸軍側は現在所謂陸軍案を強調せんとするに至つて局面が紛糾するに至つたものである、最初外務、陸軍間で意見の一致を見た案は日本の憲法に基く行政機構並に日滿兩國の條約締結可能といふ範圍内に於いて陸軍側の主張に贊したものであるが現在の陸軍案ではこれに抵觸し現在の日本の制度並に條約締結不可能の點があるから反對してゐるのである、依つて政治的折衝に於て外務事務當局の從來の主張を變更することは不可能である、右の見解に基づき總てを廣田外相の政治的折衝に一任してゐるので外務省側から逸早く陸軍案の憲法抵觸問題が起きたことは注目される

坪上次官首相に陳情

【東京十日發國通】坪上拓務次官は十日午後二時三十分官邸に首相を訪問、愈々十一日より在滿機構改革問題の政治的解決に着手することゝなつたに就いて拓務省側として最後的打合せをなす必要あり詳細省内の意向を説明して同四時辭去した

在奉天關東廳諸機關代表決議

關係方面に打電陳情

【奉天電話】關東廳職員大會の結果拓務省案支持に一致結束し目的の貫徹を期する事となつたが奉天では關東廳關係諸機關代表者が十日午後三時より會合し本廳の宣言主張を檢討し機構改革問題に付き討議し何れも拓務省案支持に意見一致し左記決議をなし關東長官及び上京中の大場局長に電請する事となつた

決議

我等は一致結束拓務省案を支持するに決す其の貫徹に邁進されるやう閣下の御奮鬪を乞ふ

尚州外各所に於いても同樣本廳に對し激勵電を發した

大連民政署本廳案を支持 署員大會決議

大連民政署では十日午後四時から署内に於て在滿機構改革問題に關して署員大會を開催し、在滿機構改革案に關しては理論的に見て關東廳即拓務案が最も適切妥當なるものと解釋し職員一致協力して拓務案の實現を期すと決議し關東廳を通じて右決議を中央へ傳達することゝなつた

河田翰長に通達

【東京十日發國通】關東廳水谷文書課長は午後三時半河田翰長を訪問、關東廳は拓務案支持を決議せる旨を述べ拓務案實現を希望した

閑院 伏見 總長宮殿下 參内、軍縮方針事項奏上

【東京十日發國通】閑院參謀總長宮殿下は十日午後一時、伏見軍令部總長宮殿下には午後二時夫々宮中に御參内、軍縮對策につき上奏あらせられ三時二十五分御退下遊ばされた

首席全權に大角海相 外交は佐藤大使

明年の海軍會議出席

【東京十日發國通】次期軍縮會議の全權として前例により大角海相を海軍全權に場合によつては首席全權にせよとの意見が海軍部内に擡頭してゐるが會議の形勢が最惡の場合も反動的軍擴を招かぬやうな諒解を得べく努力してゐる、外務省では海軍全權は勿論首席全權の銓衡によりロンドン會議當時を想起して海軍武官の主要人物が全責任を負ひ衝に當ることが絶對必要としこれを輔佐する外交全權には松平恒雄、佐藤尚武の兩大使が最適任とし略内定し從來の如く多數の人を出さぬといはれてゐる

西園寺公

【興津十日發國通】七月以來御殿場の別莊に避暑中の西園寺公初秋の涼風が吹き初めたので例の如く興津坐漁莊に引揚げる事となり十日午前九時二十分御殿場發坐漁莊に入つた

首相「軍縮」説明 あす樞府會議

【東京十日發國通】政府は十二日午前十時より宮中において開かれる樞府本會議席上岡田首相並に廣田外相より七日廟議として決定したる軍縮對策大方針の内容につき詳細なる説明を爲し各顧問官の諒解を求むる事となつたが本問題に對する樞府方面の意向は政府の説明を聽取した上でなければ不明だが傳へられる如く守るに足り攻むるに足らざる兵力量を原則として外侮を蒙る事なき國防力の最少限度を目標として軍縮會議に臨むと云ふ方針に就いては何等異議なく又ワシントン條約の廢棄問題に關しては更に時期を俟つて樞府へ御諮詢を奏請する方針であらうから恐らく當日の樞府本會議では多少の質問があるとしても全顧問官一致して政府の方針を是認しこれが貫徹に邁進するよう激勵することゝなるであらう

在滿機關改革問題 ㊂

各省の權限爭ひ

在東京 日笠芳太郎

そこで問題の檢討に一歩を進めて、かくの如き尖鋭なる爭議を發生する原因を仔細に吟味して見ると、各省間の權限爭ひが深刻であることは無論であるが、實はいふにいはれぬ事情があるやうだ。それを洗ひ淺ひ暴露することは面白くないが、少くとも各省全體にそんな事情がある筈はないので、一方にさういふ重要性を有する事情があり、自己の權益を守るに頑強なるが爲めに、一方がこれに對應して抗爭し「そんな勝手なことはさせぬ」と力味返るから、對立關係が激化することは免れない。所謂現地案を創作したといはれる谷參事官の意圖なるものに關しても、かういふ消息を傳へる者がある。即ち先づ軍部と外務との合作を以て彈力ある案が成立すると、假令軍部の一元的獨裁制度であつても、もとゝゝ外交行政には素人のことだから二位一體制—陸軍と外務と—の實際の運用上、外務側が總べての實行に當るから、名を捨てゝ實を取る妙案であり、且つ深慮の存する所だといふのだ。

× ×

かういふ方法が妙案であつたり深慮の存する所であつたりしては相手になる者は甚だ掴み所のない話だが、外務案には斯かる方式のいはゞ外交流の所が多分にあるやうだ。外務當局の肚裡は、滿鐵附屬地返還に就ても眞にさう考へてゐるのかどうか、未だ大に疑問がある。機關問題發生以前と今日の主張とは異るものがあり、既往の態度は、附屬地はわが既得權益として輕々しく解消すべきものでないといふ見解であつた。それは滿洲事變がわが既得權益擁護の爲めに起つた理由から見て、事變後の情勢が變化したとはいへ、この既得權益を拋棄することは、理由づけられた事變そのものに妙な感じを與へるといふ考へが含まれてゐたのだ。然るに最近治外法權問題を調査した結論として事實上附屬地と然らざるとを分つ必要はないと、極めて簡單に片づけて態度が全然變化したことが窺はれる。

× ×

更に一歩を爭つて考察を加へると、右の如き尖鋭なる權限爭ひから推察して、附屬地は我が權益絏内だから、他の所管であるけれども、一度これを解消して了へば所管權限が外務省に移り、自分等の領分—所管—を擴げることになる道理だ。そこで軍部の全面的の合流意識に投合し、拓務省—關東廳—を排擊して了へば、外交行政を一括して右の如く實際的に自己の手中に收めることが出來るので、若し附屬地問題が未解決の儘殘つても、自己權限内でどうにでも出來るといふ考へがありさうだ。元來滿洲國を儼然たる獨立國として、その國際關係を尊重し、反射的に外交上の機能を大ならしむる外務の擴大的意識では、軍部の全面的合流意識に依る特殊外交の特殊行政化は、行政の擴大となるから好まぬ筈だ。が、併し特殊外交といひ又特殊行政といひ楯の兩面から見る相異だけで、その特殊行政を取扱ふ機關さへなくなつたならば、外務の所管は事實上擴がる道理で、この點に軍部との共鳴點があり、拓務省と相反する理由が存在する。だから軍部との接觸を緊密にしてする立案は頗る巧妙であつたが、三位を二位に減じて一體とし、陸軍案が進んで外交迄も一元的命令系統へ取入れて、總理大臣直屬の獨裁機構を堅持するに至りて本家本元の外交が危くなつたから外務案が又強調された。

× ×

斯くして外務案がどうも觀的の觀あるに反して、陸軍案は兎にも角にも徹底性を有し、從來唱へられた所を實踐に移して、獨裁的強化を實現せんとするものであるからハッキリしてゐる。即ち滿洲から全面的に拓務省系統の機關を排拒し、關東州は地方廳として縮小しその監督權を握り、附屬地は治外法權撤廢と同時に解消することを前提として、軍事、外交、行政の全部を軍司令官の全權大使兼任—所謂二位一體—に依りて總攬し一元的發動を行ふのだから、獨裁機構としては申分ない陣容である而もこの現地機關の中央における命令系統は總理大臣直屬として統一し、一切他省の管掌を排去する、中央と現地とに亘る基幹的制度を定むる案だから、概れ實際的の現狀を基準とする制度の確立といふ方が當るであらう。特に總理大臣直屬となり、現實には現地機關の強化を見ることになるので中央に專任の主管大臣が無いから總理大臣—内閣書記官長—對滿事務局長（新制）の順序で、結局對滿事務局長の事務的取扱に歸結し反射的に現地機關の實行力を有力ならしめることは疑ひない。これもこの案に含まれてゐるナカゝゝ要領を得た附け目であらうが、案の重點はまた他に有ることといふまでもない。

旅順の兩大使

齋藤、佐藤兩大使は十日正午旅順の長官々邸に於ける招待午餐會に臨んだ、寫眞は同官邸庭園にて記念撮影、前列右より佐藤大使、菱刈長官、齋藤大使

兩大使滿鐵訪問

十一日滿洲館招待宴

十日來連した齋藤駐米、佐藤駐佛の兩大使は十一日午前十時ごろ打揃つて滿鐵を訪問、林、八田正副總裁以下在社重役團と會合重要會談を行つた後辭去し、同夜は滿洲館に於ける總裁の招宴に臨む筈、滿鐵は既に紐育に事務所を設けて居り更に今年度よりパリにも事務所を設けて歐米に對する滿洲の正しき事情の宣傳につとめて居り、且つフランスとは投資問題その他について接觸がふえてゐるので、十一日の會議においてかゝる諸問題について意見の交換があるものと期待されて居る

兩大使滯連 星ヶ浦ホテル

十日旅順關東長官々邸において菱刈長官以下關東廳局課長等と會見し午後一時半から白玉山に參拜、博物館及び戰跡視察をなした齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は三時半頃戰跡視察を終り三時半から枝原要港部司令官々邸のテイパーテイに臨み同五時旅順發大連に歸還した

勞働總同盟動く

米織物工罷業惡化

【ワシントン八日發國通】米國織物勞働者の大罷業は開始以來既に七日勞資雙方は對立、その形勢益々惡化の形であるが八日勞働總同盟會長ウイリアムグリン氏は四百萬勞働者を代表するアメリカ勞働總同盟の幹部全員に對し召集狀を發した、會議の結果勞働總同盟は織物罷業に對し精神的並に財政的の全面的支持を決定するに至るべく茲に織物爭議は一躍して全勞働者側と資本家側との一大決戰となる譯である右に關し勞働調停委員會との會見のため八日朝華府に來着した全米工業聯合會長マシユースローン氏は昂然として決戰抗爭は吾々の望むところだと語つた

西南派四ケ條の提案

【香港特電十日發】胡漢民、白崇禧氏等西南派首腦二十一名は八日連名にて國民政府に對し第五次中國全體會議招集に關し、四ケ條の提案をなし外交の軟弱と政府の失政を猛烈に非難し挑戰的態度に出た

湖南の共匪廣西に侵入 全省秩序破壞

【東京十日發國通】漢口より外務省着電に依れば蕭克匪下の共産軍は九月二日遂に廣西省全州に侵入し來つた、同共産軍は約二萬の兵力を有し一部を湖南省道縣に殘置し主力を擧げて廣西に進擊し來つたもので全州の秩序は完全に破壞されてゐると

國策審議會 何處へ行つた

【東京十日發國通】國策審議會の設置に關しては岡田首相も國策の審議に實行を專にするものであれば設置すべきであるとの意向を洩らしてをり又床次遞相、山崎農相、後藤内相、町田商相の各閣僚も夫々右設置の必要を力説してゐる實情である、然し岡田首相は國策審議會の設置問題を以て對政友工作として利用するが如きは絶對に避くべきであるとしてゐるのと軍縮對策、在滿機關の改革問題等當面の政治問題があるので一時立消えの形になつてゐるが近く在滿機關の改革問題が一段落告げれば床次遞相又は町田商相等より國策審議會の設置に關し岡田首相に對して進言する模樣である

森島總領事

【ハルビン十日發國通】森島總領事は事務打合のため十日午前九時三十分發列車で新京へ出發

人事

▲林博太郎伯（滿鐵總裁）十日午後七時三十分着はとにて歸連
▲山崎元幹氏（滿鐵理事）同上
▲西脇豐造氏（滿鐵祕書役）同上
▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）同上
▲鈴木長明氏（滿鐵鐵道建設局計畫課長）同上
▲毛利元恒子爵（貴族院議員）同上來連
▲栗山藤二氏（滿電電氣課長）同上歸連
▲中村繁次氏（滿電營業課長）同上
▲守屋和郎氏（新京大使館參事官）十日午後四時廿分發列車で歸任
▲池田武大佐（關東軍司令部囑託）同上
▲是安正秋氏（同特務部員）同上
▲由井ケ濱權平氏（滿洲タイムス社長）同新京へ
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國顧問）十日東京内幸町東洋協會で講演
▲廣石郁磨氏（沙河口署長）十日入港しあさる丸にて歸連
▲竹澤延永氏（神戸稅關監稅係監視）同上來連

對ソ聯策評定

西尾參謀長を迎へ 陸軍首腦部會議

【東京十日發國通】陸軍では十日午前九時より省内大臣室に首腦部會議を開き西尾參謀長並に林陸相、橋本次官、永田軍務局長以下各局課長等出席先づ極東方面に於けるソ聯の狀況、北鐵交渉、列車運行妨害等に就き西尾參謀長と中央當局との間に報告並に説明の交換をなした上これ等に基き種々今後の方策に就き重要協議をなしこれに引續き

一、關東軍の兵力問題
一、關東軍給與問題
一、滿洲における治安工作
一、動員及び徴募計畫
一、人事問題
一、一般豫算
一、關東軍の編成及び裝備その他當面の常務的重要問題

に就き種々協議を重ね正午散會した

米紙論調

日本軍縮案批評

【ニューヨーク九日發國通】帝國政府の海軍々縮會議對策決定につきヘラルド・トリビユン紙は社説を掲げ次の如く論じてゐる
今や日本政府のワシントン、ロンドン兩條約に對する態度は明白となつた、若し英米兩國が海軍力均等要求を容れなければ兩海軍條約の廢棄を通告するに決定したと解される、斯くなれば日本政府は直ちに英米兩國と同等否更に強大な海軍の建設に着手する決意を持つてゐる、現在の海軍力を以てしても日本は完全に西太平洋を押へる事が出來るが更に強大な艦隊を要求する理由は單に現状に滿足せず必要の場合は英米兩國の勢力を極東から驅逐しようとの意圖に基くものとしか受取れない、右日本の企圖が實現する場合一番打撃を受けるのは英國だが米國にとつても亦重大な關係がある

點心

他人の判り難い姓名受難

平田驥一郎氏

◇…奉山の鐵路局滿洲辦事處長平田驥一郎さんといへば酣いも甘いも御存じの苦勞人で、嘗ては國際運輸の常務として滿洲通運界に君臨し、また滿洲國建國當時は黒龍江省顧問部にあり、轉じてハルビン市長代理たりし時代もあつて南北滿洲を通じ誰知らぬ人もない位顔が廣い。

◇…それだけに顔も知り姓名も知つて居ながら、さてそれを字で現さうといふ段取になるとなかゝゝ「平田驥一郎」と正直に書いて呉れる者が出ない、「平田騏一郎」や「平田駿一郎」はまだしも手紙の表書に堂々と「平田驥一郎殿」などと平氣で書いて寄越すものもある。

◇…「これぢや君、平田馬糞一郎だ、何時だつたかの正月もイノ一番にこの馬糞一郎の賀狀を受けとつたが餘り好い氣持はしないね、どうせ馬の糞のやうな野郎ではあるが……アッハヽヽ」

◇…この名前は嚴父が岩手縣の警察部長を勤めてゐる時故新渡戸博士の嚴父が名付親となつて「驥一郎」とつけたさうであるが、御當人もこの難しい名前には大分懲々してゐるらしく、生れた子供には誰でも判るやうに「稔」とか「耕二」とか「林三」とかの平易な名前をつけたさうである。（錦州）

小觀・九觀

國際會議は必ず外國で開かれねばならぬ理由はない、全權は海外へ出すものだとの觀念を一掃する必要がある▲既に列國に魁がけて堂々と海軍々縮方針を宣明してゐる我國だ、ロンドンあたりへ出かけるよりも、東京で自ら座長となつて列國代表を招集するだけの氣魄が望ましい▲中庸を得るといふことは必要だが、何時如何なる場合にもそれがいゝとは限らない▲折衷案といふやつは大概木に竹を接いだやうなものになり易い▲所謂機構問題の協定案なるものも、若し出來たとすれば、それは各方面とも不滿のものであらう▲時も時、關東廳の明年度豫算案が三割の六百萬圓增とは見かけによらぬ凄じい鼻息だ▲米國の對滿認識を説く齋藤大使、佛國の對滿投資を斡旋する佐藤大使▲我代表對外交家としての立場は尤もながら、現地の情勢からすれば稍遲すぎた感がないではない

社説　兩大使の渡滿を迎へて

我が國近時の國際政局に就て賜暇歸朝中であつた菱刈、佐藤兩大使が、中央政府との重要打合せを了つて歸任せんとするに方り、今や我が國對外政策の一大焦點たる滿洲の現狀を親睹し今後の外交場裡に善處すべき認識を深めん爲に渡來したのは、この地に於ける重要出來事の一として、吾人の衷心より歡迎する所であるが、之を契機として或る新しい局面の展開が、それ等諸國と滿洲國との間に實現されるであらうとを期待したい、今や日本の直面して居る對外問題は、相當多角的に重要事項に滿されて居る、所謂軍縮問題の如き、國民上下の夙に深い關心を有つて居る所だが、それに劣らぬ否寧ろ一層重要な實際外交は、滿洲事件とそれが捲き起した其後の成行とである、殊に現地に在住する内外官民の心狀に於て然りで、日本が畢生の努力を傾注して支援したこの新獨立國の運命如何は、當該滿洲國のみならず、日本の利害得失を左右する重大意義を有して居る、對支問題は勿論、日滿の對蘇聯問題にしても、詮する所は獨立滿洲國の出現が一層拍車をかけた譯であつた。

◇

兩大使も既に言明せるが如く滿洲國に對する諸強國の見解はその事件發生當時より段々風向きが變つて來た、東洋事情に迂遠だつた歐米諸國が青天の霹靂視した滿洲國の獨立が、それだけ彼等に直に正當な判定を下し能はざらしめたのは必しも偶然でない、併しその後の經過は漸次實情に就ての認識を高めしめたが、それはこの地域に夙在した特殊關係と、日本がその主張に伴ふ實蹟を着々進捗せしめた爲である、殊に滿洲問題の重要點は單に政治的のみでなく、國際經濟の上に意外に重大意義あることを明示した、それが最近英國實業界に滿洲資源に對する調査熱の起つた理由であり、更に他の強國間にも同樣の傾向が芽生えんとして居る所以だ、略言すれば滿洲國に對する各國の看點が漸次本筋に立直らんとして來たので、そこに日本勢力の眞意が酬いらるべき機緣がある隨つて承認問題の如き日滿兩國の夙に希望する所であるが、而も之が先驅をなすものは右の經濟的實情の認識に外ならぬ、門戸開放と機會均等とは、日本の三十年來唱道し來つた所であり滿洲國亦た華國の劈頭に於て宣明した所だ、この根本義が安全に國際經濟の連繫を促進するに於ては、如何なる承認反對論も自然に解消されずには置かない。

◇

この間の實情を審かに親睹體得して、各々その任所の輿論を指導されんことは、今次來遊の兩大使の雙肩に懸る責任だと信ずるが、その責任遂行を一層力附けるものは滿洲建設の事實が益々強固に明確に現地に進捗されることだ、兩大使も既にその點に就て言及して居るが、過去三ケ年間に於てこの目的の爲に傾注された日滿兩國の努力が、如何に驚くべき成績を擧げたかを實見すれば、今後の進展もまた容易に之れを透察することが出來るであらう、唯だ現地在住者としての注意點は、この短時日に於いてかくの如き建設力を基礎附けるまでの異常な熱心が動もすれば開放均等に對する外界の誤解を招き易かつたといふことだ、之も親しく現地の實狀を目睹すれば直ぐ理解し得る所だが、この眞相の宣揚方法に就いて今後一層明快な態度が必要であり、又た滿洲國の世界的信用を增大すべき中樞事項は、先づ滿洲全國民の經濟狀態を改善するにあつて、この國際的意義への方針轉向が、第一期の政治工作を了へたこの地の現狀に一層必要視されることこそと思ふべきであらう。

嚴査方針で臨む經理部の査定
滿鐵豫算編成順序

各部の請求總額六千九百萬圓を越えた昭和十年度滿鐵事業費豫算はその後主計課の手に於いて連日下見中であるが、これが終了後經理部内會議を開き市川部長を中心として經理部の査定額を決定することになつてゐる、その上で來週の終り頃より各部に對し各別に經理部査定額を提示するが、經理部の査定方針は相當峻嚴な模樣だから勿論容易に纏まる筈なく折衝が行はれることになる、しかしながら相當多くの費目について交渉不調に終るものがあることは豫想に難くないので、これは十月上旬より重役會議に附議し最後の決定をなす筈で、その時期は大體十月二十五日と豫定されて居るが、今年は内地の政界に波瀾多く、たとひ滿鐵豫算を早く提出するも到底順調に監督官廳の審理を受ける望みがないので、自然滿鐵側でも急ぐことなく十一月に入る見込みである

幾らも開拓餘地がある
林滿鐵總裁北滿より歸連談

北黑線を視察しソ滿國境大黑河に一泊した滿鐵林總裁、山崎理事は西脇秘書役を伴ひ十日午後七時三十分着のはとにて歸連したが總裁は車中語る

國境ではソウエート側の機關銃を土に隱して嚴重に防備してる樣が見えるが形勢は平つて平穩だ、北滿の炭疽病も罹病の牛馬は殆ど死に絕えて了つてもう病氣も蔓延することはあるまいと思ふ、飛行機の上から見ると實に廣い沃野が未だ到る處に未開のまゝ殘つて居り、人口稀薄な有樣だから幾らでも植民開拓する餘地がある、見てゐると出水した濕地の不便な土地に人家部落があつて茫洋たる沃野に全く人跡未踏のところがあつたり損な處に住んでゐるのが多い、完全な踏査をなせば有利な耕地が幾らでも殘つてゐるだらう、本年は降雨のため虻は非常に尠かつたが其代り炭疽病でやられた北黑線、京洮線の工事を機上から見たが奧地に働いてゐる社員の涙ぐましい努力には全く感激する、就中奧地に駐屯する皇軍は全く純情そのものと云つてもよい程緊張した生活を送つてゐる

旅館業大會
十二日新京で

【新京電話】全國旅館業大會は十二日新京高等女學校に於いて滿鐵總裁、金市長其他日滿要人列席の下に開催されるが内地方面より出席の代表者二百餘名は十一日午後四時四十分着列車にて來京在滿同業者八、九十名と共に大會に出席し一行は十三日早朝國都建設局に至り伸び行く國都の建設狀況を視察し十四日ハルビンに赴き十六日南下奉天に一泊十七日大連着の豫定である

上海　標金思惑禁止
公布規則内容

【上海十日發國通】財政部では標金及外國爲替の投機取締の爲め八日上海銀行公會交易所中央銀行に對し左の訓令を發した

外國爲替賣買取締規則

一、合法及通常營業上必需とするもの
二、本年九月八日以前の契約あるもの
三、旅行費用或はその他私人の需要とするもの

以上の三項以外のものは訓令到達の日より一律に停止すべきもので

鐵道營業法

【新京電話】滿洲國交通部では滿洲鐵道營業法を起草中であつたが愈々十一日附を以て右營業法を公布することゝなつた

鐵道營業法制定に就て
滿洲國交通部當局の談

【新京電話】滿洲國鐵道營業法制定に付き交通部當局は語る

今回制定された鐵道營業法は滿洲國有鐵道施設、鐵道運送、營業に關して一般的事項を參考に營業法を制定したものである本令の適用される範圍は鐵道及び使用人、旅客、荷主、本令に干與する國有鐵道又は國籍、個人、法人を問はず本令は其の外廓的基準を定めたものであつて主として鐵道之れが利用者の權利義務、並に日本、朝鮮、滿鐵の連絡運輸を行ふ必要上之等各鐵道協同統一を考慮して定めたものである、鐵道は陸上の動脈で社會施設にも重要な使命を有し社會生活上に缺くべからざるものであるので之が平等公平に利用する必要あり同時に利用者は極めて多數あるので本令施行に付いては詳細なる約款を必要とするので鐵道自ら其の鐵道に適用する條件鐵道運送規定を定め本令を補足せんとするものである尚本令に規定された主なる事項は左の如きものである

一、鐵道の利用を公平ならしむるため運賃其他運送條件の公示、運送強制、荷物の運送順序等
二、私法的規定として荷物の點檢要償額表示、引渡期間、運送品遺失滅失規定、權利者不明の運送品の所有權取得等

筑紫中將着京

【東京十日發國通】滿洲國參議筑紫熊七中將は九日午後九時二十分東京驛着上京したが、同氏は新京に於て死去せる五男五郎君の告別式は十日午後二時より筑紫氏宅において執行される、なほ筑紫中將は蒙古へ出張を命ぜられてゐるので滯在は短時日の豫定である

相川

投書歡迎　五十行以內　中傷不採用

早く慣れよ　三角規芳

◇何事でも古來の習慣を捨て、新なものに移る場合は早くそれに慣れる事である。慣れゝば大變便利なものでも、それに慣れもせず使ひもせずにゐて不便なのは當然な事である。自分が慣れやうと努力もせずに不便だ／＼とぐちる人がゐるが、それは餘りに勝手すぎる言ひ分ではなからうか。慣れる迄の一時の間違ひや不便は仕方のない事である

◇最近メートル法廢止、尺貫法存續などを唱へる者が出て來たが彼等も亦慣れてゐないのぢやないだらうか。メートル法にせよ、滿鐵々道部の二十四時間制にせよ、人より一歩早く慣れた者はすでにその便利さを味はつてゐる筈である。

◇昔の汽車時間表に午前、午後を細字太字で區別してゐた頃は甲乙不鮮明のために間違ふ事が多かつた。電報を打つ時にセン一〇ジ、ゴ一〇ジといふ風に午前午後を區別する代りに新しい時間制で一〇ジ、二二ジとすれば料金が少くてすむ、八時から五時まで働いて何時間働いたかを知る場合、八時から十七時までといふならば、すぐ十七から八引いて九時間働いたことがわかる。世界の鐵道界は殆ど二十四時間制に統一されてゐるし、エスペランチスト間では現に新しい時間制を各會合その他すべてに採用してゐる。

◇滿鐵々道部と市內の時間の樣式が不統一なのも今の時計の文字盤目盛が二十四に刻んでなくて不合理なのも過渡期時代で仕方のない事である。國民が新しい時間制に移る事が一日でも早ければそれだけ統一を早める事になるのである。

◇慣れるとすぐ六時をみて十八時、十一時をみて二十三時とわかるやうになるが、それまでになる一方法として十二時以後は普通の時間に十二を加へると新しい時間になる。但し實際は十二を加ふべきだから常に十は頭の中に加へておくこと。

政治工作と併行警備を一層嚴重に
在北滿當局の決定

【ハルビン特電十日發】北鐵東部線における再三の列車顛覆及び今回の南部線における旅客列車顛覆に依つて北鐵沿線の治安問題は益々重大視されるに至つたので北滿公署を始め日滿軍警當局は屢々警備會議を開いて協議した結果、北鐵沿線を中心に北滿の警備を一層嚴重にするに決し再び惨事を繰返さゞるやう萬全の策を講じてゐる、北鐵沿線及び附近において最近濫りに策動する匪賊は警察當局が鋭意調査の結果、全く從來の匪賊とは異つた系統を有するもので赤系分子及び一部住民が之に加擔してゐることはほゞ明瞭となつた、殊に少數ながら住民の一部が匪賊と連絡し便宜を計ろに至つては滿洲の治安及び政治工作の不徹底を意味するもので内政上輕視すべからざるものがあるとて警備、政治の兩工作を併行し北滿の完全な治安維持に邁進する方針で其の方法として

一、特區から五十支里の地帶を特別警備區域とし特區警察は縣警察及び軍と協力して不逞分子を一掃し
二、情報網を完備し不逞分子の侵入する虞れある場合は進んで排擊する
三、特區警察及び縣警察の一部を割き遊動警察隊を組織し不逞分子の集團發見に努め徹底的に追及する
四、警察官の素質改善を期し不良なるものはどし／＼淘汰する
五、特區並びに附近縣下の政治工作を徹底し住民の一部が匪賊に内通するを防ぐ
六、從來特別會計だつた特區は七月から一般會計に編入されたので今後は經費を增し警備ならびに政治工作の完全を期す
七、縣政の如何は縣長及び縣當局の人格が反映すること大であるから人事行政を愼重にし且思想善導を講ずることゝなつた

政治工作必要
潛入ソ人策動

【ハルビン特電十日發】北滿特別區における赤系分子の取調べは最近屢々繰返される不祥事件が當局を刺戟し路警處は北鐵從業員に特に嚴重な監視の目を向けてゐるが最近の事件に鑑みれば一般人中のソ聯國籍者の策動も相當根強く行はれて居る、即ち依蘭事件に關し取調べの結果漸く判明したところに依れば匪賊及び住民を使嗾し軍用金を供給したのは意外にも東部線方面から各驛に入込んでゐるソ聯國籍の特產商人であつた、滿洲國官憲が赤系北鐵從業員の取締りに躍起となつてゐる間に彼等の指令系統は巧に官憲の眼を避けて一般住民中に潛り周到なる組織を以て行はれてゐるので、ソ聯國籍人は何人に依らず一應は疑つて見ればならぬといふ印象を與へてゐる、最近赤系分子は頻に住民の反滿策動を策動してゐる事實がある、現在では一般住民も滿洲國を漸く認識して來たので容易に彼等の乘ずる餘地はないが一層政治工作の必要を痛感させてゐる、又赤系分子に對しても容赦なく取締りを行ふ筈である

支那の赤白抗爭
藍衣社の剿共隊に對して赤色挺進隊を組織

◆…昨年來今日まで中國共產黨員の檢擧された數は上海一地方のみにても二千數百名に上り全國的にはどれほどに達するか正しい統計こそないが恐らく驚くべき多數の犧牲者を出してゐると想像される、檢擧の跡が斯くの如くであるのは支部フアッショ（藍衣社）の剿共挺進隊たる剿共同志會の目覺ましき活動の結果であるが、今や支那共產黨の組織は各地ともこの挺進隊のため粉碎されてゐる

◆…上海で最もひどくやられたのは江蘇省委員會系統の組織で法南（佛租界方面）と楊樹浦方面がやゝ組織立つてゐるのを除き中央、閘北、浦東等々の各區は數年來年に一回乃至數回に亘つてこそぎにやられ、江蘇省委員の如きは總書記始め幹部總轉向を見、最近においても未だ機能回復せず殆んど活動の見るべきものがない、その原因は幾多あり、主要原因は概して轉向者の密告によるもので、即ち密告は轉向の前提條件となつてゐるからである

◆…剿共同志會といふのは蔣介石がドイツ・ファシストの挺進隊を眞似て作つたもので、組織分子の大部分は轉向せる舊共產黨分子である、所謂毒を以て毒を制するものであるが、これは中國のみでなく日本の特高も大にこの手を使つてゐるやうである、且つこれは共產黨征伐の最も有効なる手段で蔣介石の第五次討伐が著るしく進展してきたのも實はこの手を用ひたからである、そして彼らはこれを政治的工作と稱してゐる

◆…しかし共產黨は決してかゝる白色テロに負けてはゐない、今や白色テロに對して赤色テロを以て應酬せんと準備中なのである、軍事部長周恩來はソウエート區域で築いた鐵の赤色挺進隊員二十名ばかりを上海に連れて來たこれを幹部として大規模且つ嚴密なるテロ組織を完成し裏切者の暗殺は勿論、階級的たるファシスト陣營を粉碎すべく意氣込んでゐる、何れ近いうちに赤白二つの挺進隊が火の出るやうな活劇を開始するものと豫期されるが、裏切者は赤色挺進隊來るとの報を聞くや戰々兢々として安心せず安全地帶を求めて避難せるものすら多數ある

◆…暗殺とか、リンチとか、暴動とか、罷業とか盛んに行はれるのは疑ふべくもなく階級鬪爭が極端に激化せることを證明するものであるが、この意味からいへば支那は世界中で一番階級鬪爭の激しい國といつてよい、支那には階級がないとか、或は支那の階級鬪爭は生ぬるいとか吹聽するものがあるが、これは詭辯も甚だしく、並びに支那中南部の情況なる區域これらの人々には江蘇、福建方面に亘る階級的國內革命戰爭を果して何う見てゐるであらうか（日森上海特派員發）

"滿洲鋼管"創立進捗
本月末頃株式公募

【東京十日發國通】元朝鮮銀行總裁野中清氏を創立委員長に資本金五百萬圓を以て創立計畫中の滿洲鋼管工業會社は愈々創立準備進捗すると共に野中氏に代つて前工兵監山田陸槌中將委員長となり資本金を八百萬圓（拂込二百萬圓）に變更し本月末頃株式公募の運びに至つた

同社は滿洲に於いてリンコルン式電氣鎔接に依つて大口徑鋼管（十四吋以上）並に橋梁建築材料及汽罐等の製作以外昭和製鋼所から鋼塊の供給を受け鋼塊の壓延工業をも經營することゝなつた

"蘇聯新聞の昂奮"
極東不安の誇大報道

【東京特電十日發】モスクワ來電によれば最近の蘇聯人は北鐵交渉停頓の結果として日本との關係緊張のため大いに亢奮し諸新聞は目下極東に關する不安に滿ちたニユースを非常に大きく取扱つてゐるが、北鐵問題は適當の時期に再開され交渉が首尾よく纏められた時日蘇のよき諒解が成るものとして兩國の接近が實現すると信じこの希望が當局者の間に抱かれて居る

總體的に輸出減
變態入超一時的現象

【東京十日發國通】前旬一千四百萬圓の大出超に前途明朗を思はせた對外貿易は九月上旬に於いて突如として六百七十一萬四千圓の入超に逆轉し季節外れの入超となり關係方面に相當ショックを與へてゐるが今回の入超は全く一時的の入超であつて之を以つて直に貿易前途を悲觀視するは早計であらう即ち今旬貿易の内容は前旬に比較する時は輸出に於て三割九分、輸入に於て一割八分の減少となり前旬が

豫想以上 に好成績であつた爲その反動が顯著であるが先づ輸出方面から見るに總體的不成績の内に特に生糸織物の二大輸出品の不振が目立つてゐる、生糸は今後も米國における勞働爭議等の惡材料を見込むと前途樂觀を許さぬ、綿織物輸出も前旬に比し五割減となつてゐるが之は最近棉花高に伴ふ製品高値待ちによる思惑的積止めが相當行はれてゐる模樣であるから今旬の成績を以つて直に綿布輸出の

將來性を 案ずる譯にゆかない、その他小麥粉の輸出減は全く一時的で次旬邊りから直に回復するものと思はれる、鑵壜詰食料品の輸出は前旬の五百萬圓餘が異常であつて今旬百十八萬圓程度が常態である、人絹織物のみは今旬も三百萬圓臺を堅持し獨り氣を吐いてゐるが以上の重要商品の一齊不振が今旬入超の因である、一方輸入に於ても

棉花輸入 が依然今旬も數量において三十八萬七千ピクル、金額において二千三百萬圓餘と殆んど前旬に比して金額の開きがなく、今旬入超の積極的な原因となつてなり、棉花輸入減の時期が延びのびとなつてゐるが、前月末邊りから紡績會社の棉花買付が止まつてゐるから九月下旬頃から棉花輸入は漸次ほそるであらう、之れは要するに棉花輸入が依然多い半面に生糸綿布等の

重要商品 の輸出減が今回貿易の異變となつて現はれてゐるが貿易全體の今後の動きは今後二、三旬の推移を見ない限り今旬の異變の根據の深さは不明で大體過去の實績から見て一時的現象と見られるのが至當である

中等校長一行

【京城十日發國通】九月二十日新京で開催さるべき全國中等學校長會議に出席の内地各府縣中等學校長百五十名は九日午後七時五十分着列車で入城したが、十日は鮮内校長三十餘名も參加し、打揃うて午前八時朝鮮神宮に參拜、同八時四十分から城大講堂で協議大會を開催、正午總督府裏の慶會樓で宇垣總督主催の歡迎會に臨み、午後市内各學校その他を視察見學、十一日は午前八時から引續いて協議大會に臨み宇垣總督の「朝鮮の將來」と題する講演を聽き、午後市中見學の上同夜十時三十分發平壤に向ひ同地を視察の後安奉線で奉天に直行、撫順その他を視察後十九日夜新京へ到着する豫定である

滿鐵辭令（十日附）

鐵道部工務課保線係主任　技術員　高野興作
鐵道部勤務を命ず
鐵道部工務課工事係主任　技術員　岩井寅藏
保線係主任を命ず
鐵道部工務課　技術員　猪口理德
設計係主任を命ず
大連保線區長　技術員　池田來介
鐵道部工務課工事係主任を命ず

後場市況（十日）

大豆低落

後場の定期は大豆は銀價の強調と油房筋賣に低落を示し豆粕は閑散、強保合、豆油は大豆安に軟調を呈し、高粱は銀高氣配と大豆安を眺め低落に引けた

市場電報

株式

諸株續落

内地、新東、日產共續落を入れ當市の五品四十錢安、新豆三十錢安、新東二圓二十錢安、日產一圓二十錢安と續落した

錢鈔

鈔票下一服

後場下げ一服となり滯商內午ら二三十錢高と引締つた

商品

綿糸保合

綿糸　大阪三品後場保合を入れ當市も氣乘薄閑散

奧地市況

軍警郷軍青訓協力し大石橋攻防演習
宛然襲撃當夜を想起

【大石橋】二年前大石橋襲撃事件當日を想起せしむると共に非常時に処する帝國民として國防精神涵養の急務に鑑む處あり守備隊、郷軍、警察、青訓並に市民有志紙目協議を遂げたるは本紙の速報せる處なるが愈々九日午前一時鳴り渡るサイレンと共に攻防の接戰を展開した守備隊想定左の如し

大石橋守備隊長は九月八日正午迄に左の情況を知り地方團體と連繫を密にし警備に遺憾無きを期せり

一、東邊道より三角地帶に潜入せる共産匪は附近一帶の匪團を糾合しつゝ九月六日海城縣境析木城を襲撃し村公所及附近電線を破壊し何れかに逃走せり、該方面避難民の言によれば其の數約一千と稱せられ自動火器、迫撃砲若干を有すと

二、北平より歸來し遼河沿岸盤山砂嶺附近に潜入せる老北風芦士傑の一味は海寛高明山等の匪團及び附近の自警團を悉く糾合し其勢力擴大すると共に漸次東進し九月七日夜所在の警察隊を驅逐して劉二堡及び牛莊城を襲撃せり、其後の行動不明なるも爾後鞍山、海城、大石橋、營口等沿線都市襲撃の流言飛び沿線に向け避難民殺到しつゝあり

三、一時行方不明なりし龍天は〇〇方面より重大使命を受け石廟子に潜入し九月六日夜舊部下五龍占東邊等と頭目會議を開き何事か畫策中なりと其密偵らしき者石硼峪、聖水寺等に侵入し大石橋の情況を偵察中なるものゝ如し

警察中隊長想定左の如し

守備隊よりの通報に依れば約七百名の匪賊昨八日午後九時頃平二房に於て夜食を爲し其の一部は西方に移動し主力は南方に移動大石橋市街を襲撃せんとし附屬地に迫りつゝあり事態急迫せるを以つて警備團本部に於て各警備團體の非常召集を行ふ、署長は右想定に依り既定計畫に基き警察中隊を編成し市街の警備に當ると共に來襲匪賊を一擧撃滅せんとす

かくして午前一時大石橋を出發し營口に前進せる鐵道線路巡察員は黄大人屯に達したる際五六十名の匪賊と遭遇交戰し之れを東北方に撃退、之れと同時に約百名の賊は迷鎭山に迫り附近の鐵道線路及電線を破壊した、狀況に依り三浦中隊長は守備隊防備團本部に急行す正に一時四十分、午前二時驛南信號所方面に偵察警戒中の郷軍梅沢部隊は附屬地に侵入せんとする約百の敵匪と交戰相當苦戰、午前二時十五分敵の決死隊らしきもの約五十名飛行場北方より移動し糧秣庫を襲撃せんとし驛警備員及郷軍興浦部隊警戒中蟠龍山に現れたる敵の後續部隊は山上に烽火を揚げ喊聲を揚げつゝ猛射を開始した、井原小隊は裝甲列車隊と協力死守正に午前二時三十分、大石橋附近警戒中の松林小隊は市街に亂入せんとする敵の主力と遭遇必死交戰中阿部班長重傷、午前三時紅旗街に迫りたる敵迫撃砲隊は病院裏において郷軍前田中隊と激戰、敵の砲彈により病院前社宅火災を起し消防隊出動消防に努め前田部隊の松尾伍長は鐵條網に迫る敵と交戰中腰部脚部に貫通銃創を受けたるもなほ第三分隊を指揮しつゝありたるが更に頭部を粉碎され名譽の戰死を遂げた、砲聲殷々として天地を鳴動し攻防秘術を盡し午前四時我軍の山砲、歩兵砲、重輕機各火器の性能に堪へず敵は漸次聖水寺方面に逃走せるが死體二五、馬五、迫撃砲二、長銃一五を遺棄した、斯くて部隊は四時半神社前に集結し川村少佐の訓授を受け神社に參拜した

軍官民の親睦に懇和會の誕生
月一回意見の交換

【錦州】錦州では軍部と民間の親睦を計る爲め伊田〇團長の肝煎りにより「懇和會」が組織され、七日午後二時より〇團司令部記念講堂において盛大な發會式を擧行した、つまり軍部側各機關代表と官民側各機關代表とを以て、一丸として月に一回位づゝ例會を開き各自希望、感想等の話題を持ち寄り胸襟を開いて懇談を交したならば獨り軍民の親睦のみならず、何彼につけ錦州の發展に裨益するところ大きいであらうといふ見地から組織されたもので、當日は軍部側伊田〇團長、秋山部隊長、岩永〇〇隊長始め十三名、官民側後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長始め二十七名出席、伊田〇團長の挨拶に次いで役員の選擧に移り會長に伊田〇團長、幹事に澤村〇團高級副官、岡村驛隊副官、宇井署長、作野專賣局副長、田中奉山辦事處次長を推薦、懇談に移り澤村高級副官から十八日の滿洲事變記念當日における催し物に就いて軍部側の希望且つ錦州防空演習の計畫に就いて意見の開陳あり、阿部縣副參事（上木參事代理）はまた縣下における滿州人の思想的動向並びに市內道路の改修に就いて説明し、その他種々有益な意見の交換があつて同四時散會したが六時からは日本亭に伊田〇團長の招宴があつた

新大豆の初出廻り
例年よりも三日早い

【開原】去る九月六日新大豆が早くも當地市場に出廻り一斗國幣一圓二十二錢の相場を以て初商内が出來たが右に就き當地貨物主任清水氏は次の如く語つた

新大豆の初商内量は四石四斗で開原縣第五區慶雲堡（開原驛西北方約二三、五粁）のものであるが初出廻り期日は昨年に比し三日早い本年は播種當時より降雨多く發芽充分で草丈も順調に發育したが其の後降雨が繼續した爲め結實に幾分惡影響を及ぼし本年の作柄は平年作に比し稍減收の見込みである、新大豆の品質は白眉糸、中粒にして扁橢圓形粒揃、粒質良好であるが脱殼の際乾燥不良の爲め昨年度に比し著るしく損傷多いが色豆不實夾雜少き爲め理學的には一等品程度のものである、然し取入れを急いだ觀があつて含水分多く一六、六%で昨年の一一、三%に比し著るしく乾燥の點が劣り含水分の點に就いては不合格である

奉天の滿鐵運動會
赤軍六十七點で優勝

【奉天】當地の秋季運動界で最も一期待されてゐる第二十回滿鐵運動會陸上競技大會は九日午前八時から奉天國際運動場に於て開催された、この日朝來ドンヨリ曇つて天候が氣遣はれたが九時頃より晴れ上り運動會には絶好の日和に惠まれ觀衆は會場に押しかけてスタンドを埋め白、黄、紫、緑、赤、青の六色の團旗は空高く翩翻としてひるがへり應援團の熱烈な應援に會場もゆるがんばかりで六組より擇り出された各選手も彌が上にも緊張して白熱戰を演じ大會の新記録續出し、午後三時過ぎ北滿視察を終へた林滿鐵總裁は竹中、山崎、宇佐美三理事と共に會場に臨席、社員の勇躍振りを見て至極滿足の態であつた、競技は赤（驛）と白（總局）の同點で最後のリレーで勝負を決するといふ接戰に觀衆を喜ばせたが赤軍の力走に白軍利あらず遂に赤軍が六十七點を以て優勝し榮ある優勝旗は關屋會長の手によつて拍手裡に授與され午後五時半盛況裡に閉會した、尚當日の成績は左の如し

▲百米　一着中村（赤）十一秒三（新記録）二着小宮（白）三着山田（緑）
▲千五百米　一着金（赤）四分廿六秒八（新記録）二着磯部（白）三着溝口（紫）
▲ハイハードル　一着中村（赤）十六秒二（新記録）二着山田（青）十六秒六（新記録）三着川野（白）
▲走巾跳　一等岡田（紫）六米七七（新記録）二等椒田（赤）三等香川（白）
▲砲丸投　一等大越（白）十一米三四、二等森坂（緑）三等中西（青）
▲四百米　一着崔（赤）五十三秒二（新記録）二着山田（青）三着廣瀬（白）
▲五千米　一着金（赤）十七分十六秒八（新記録）二着西岡（紫）三着磯部（白）
▲走高跳　一等小宮（白）一米七八（新記録）二等又木（赤）石橋（黄）
▲棒高跳　一等日根野（白）三米三〇、二等石橋（黄）三等菅（緑）
▲圓盤投　一等大越（白）三十四米七九、二等市川（赤）三等森坂（緑）
▲槍投　一等岡田（紫）五十一米〇一（新記録）二等川野（白）三等矢野（赤）
▲千米メドレーリレー　一着赤（二分十秒六）新記録、二着紫三着白
▲得點順位　一等赤（六十七點）二等白（六十三點）三等紫（四十六點五）

（寫眞は運動會と見物中の林總裁）

滿洲靈廟地鎭祭　【奉天】事變以來滿洲國建國の尊い人柱となつた日滿軍勇士の英靈を慰める滿洲靈廟建立の地鎭祭は九日午前十時から北陵御花園前に於いて盛大に擧行されたが日滿名士の多數參列があり十一時頃終了した（寫眞は地鎭祭）

營口を救ふもの保稅倉庫
各方面一致の要望

【營口】當地商界の不振に滿人商家は氣息奄々として居る事は屢報する處なるが今營口に於ける巨商に就て營口商界の挽回策を聞くにそれは營口を昔の殷賑に引戻すには殆ど一致した事を言ふてゐる、それは二千萬元を營口に貸出し又は融通がつけば随に盛返す事は可能である、併し二千萬元は元より一千萬元の融通も出來ない相談だが斯うした出來ぬ相談より手近の出來る可能性のある奉天、新京等に設けられてゐる稅關の保稅倉庫の建設要望である現在南支との貿易が杜絶し、目下ぞく／＼と日貨が入つてゐる、殊に營口は背後地の熱河遼西一帶へ物資を供給する港であるから又現在の如き奉天を迂回して熱河、遼西へ物資供給は不自然で營口がするのが當然であり、且つ營口の地勢上そうなくてはならないのである、茲に於て政府は救濟資金を融通するより保稅倉庫を建設して商人を更生せしめる必要があると主なる商人は口を揃へて熱望して居る

營口公會堂建設に一歩前進
顧問、評議員等を決定

【營口】八日午後二時小學校講堂に於いて公會堂建設協議會を開催參加者約五十名、古川地委議長は一同の推薦に依り座長の席に就き昨秋始めての會合より以後の經過を述べ又公會堂は是非急速に決定し實行に移らなければならない理由を述べ其の他建設費用の捻出等を詳細説明し五分間休憩に入る、次いで再會建設するや否やを一同に諮りたる所完成に向つて邁進すべしとの説に衆議一決し

同建築顧問には太田知庸、大畑繇一、宮部光利、松木勘十郎、會田常夫、武田胤雄の六氏を依囑し評議員十一名、松本員男、小川義和、關甲子郎、安彦英三、朝比奈恭爾、古川米吉、長谷川銀一、坂井喜則、加藤武濟、羽村義、山住市藏の諸氏を擧げ後武田地方事務所長より一場の挨拶を以てこの會を終了した

遊民習藝所
綏中に設立

【錦州】綏中縣公署では豫算七千九十元を計上し遊民習藝所を設立すべく決定し近く準備に着手の豫定である、卽ち無村鄰淸のため遊惰にして平素正業なき者および無賴の徒、モヒ、ヘロインの癮者等を強制的に收容し職を與へ以て遷善敎化し一面治安警察の萬全を期さうといふので所長一名、書記および庶務員一名、講員一名、技師一名、雇員一名、看守長一名、看守十名を採用縣公署の直屬さするものである

チヌ釣り
一時間二百匹　旅順の初便り

鶉の旅順と共に「チヌ釣り」の旅順は亦一年中のかき入れ時だ、港內はまだ「蟹釣り」で賑はつてゐる爲め思はしくないが、今の處最も成績の好い處は「北海」である八日早朝營城子海岸で一時間の內二百八十を釣揚げたのは一寸珍しい本年の初便りである、漸く訪れて來た北風の吹き工合如何によつては港口を中心に遊動するチヌ釣りに絶好の時機と見られ、九日の釣船は既に不足を告る物凄い釣魚熱を呈した

滿洲國民政部衛生司の地方診療機關設置案は、着々進行具體化しつゝあるが、吉林、ハルピンの既設醫院を國立に改め、更に熱河省承德にも國立醫院を新設することゝなり、國立醫院官制も不日公布。

◇

奉天紅卍字會の依囑で瀋陽警察廳が調査したところに據ると、冬季綿入れをめぐんでやらなければならない貧民が、奉天市內で三千九百八十戸、二萬六千餘人ある。

◇

滿洲事變の到來を言ひあて且つ舊東北人物の一人々々に就いても其の失敗すべき運命を言ひあてたといふ豫言家亞康節氏が奉天に來た、たいへんな商賣繁昌。

◇

吉林省双城縣では、この程不良モヒ患者百四十名をひつゝかまへ眉毛を剃り落した上放逐した。

◇

支那政府が滿洲事變以後、各種建設の下に歐米から融通を受けた借款は總計五億五千萬元。

◇

北平公安局の鮑燃然といふ第二區所長さんは、モヒの隱匿及私賣の罪で數日前銃殺に處せられた。

◇

世界の秘寶といはれてゐる新疆の開發計畫は、支那の實業部で鋭意進行中であるが、その最も注目さるゝものは白金と石油の採掘でプラチナ鑛は其方法宜しきを得ばウラルを凌駕して世界最大の産出を見るべく、石油の如きは各處に湊々と噴出してゐる有樣は驚くべきものであるさうな。

終始白熱戰を續く
旅順軟式野球第二日

本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會第二日は絶好の野球日和に惠まれて九日午前十時半から旅順グラウンドに於いて開催されたが、第一戰法友對學壘B組戰は球審佐々木、壘審佐々木、水內三氏審判の下に十時四十二分開戰、終始接戰を續け觀衆の熱狂裡に七A對六を以つて學壘B組一勝、零時二十五分閉戰、試合時間一時間四十三分

法友　1003011　6
學壘　100114A　7A

（法友）永橋島村中本邊村木々
富高眞木弘熊渡西佐
241638597
失策七、四死三、三振五、犠打一、安打八、打數二六

（學壘）木田藤場守井島田田野
鈴村佐馬乙山清濱山
681254973
失策二、四死七、三振二、犠打三、安打三、打數二六

第二試合A組明五對O・B戰は午後一時十分球審柴田、壘審佐々木、水內、佐々木(三)の三氏審判の下に開始九A對三を以つて明五チーム勝つ、閉戰二時四十八分試合時間一時間三十八分

O・B　0000120　3
明五　041121A　9A

（明五）田上原中上（岡）本田
吉岡村松田村（藤杉（小島）村木
63819 2 1781 9（8）5 7（9）4
失策〇、四死六、三振二、犠打〇、安打六、打數二四

（OB）見本（崎）井村川瀬谷本（瀬）縣浦）野
新（崎）新上小早磯山（早山（杉中
9H521349 6（6）8（8）7 3P
失策三、四死五、三振一四、犠打〇、安打二、打數二五

第三試合B組TPクラブ對一小の試合は午後四時十分より球審水內、壘審柴田、佐々木、佐々木(三)三氏審判の下に開始十四A對八にて一小勝ち午後六時閉戰、試合時間一時間五十五分

T・P　2021003　8
一小　101570A　14A

（TP）月本　郷　邊田川田
秋住林久世渡橫市山
7511928313（4）434
失策九、四死三、三振七、犠打〇、安打四、打數三一

（一小）場部下尾吉田井方田
馬阿松勝余山西緒村
546178394
失策三、四死一六、三振五、犠打一、安打四、打數二六

大石橋勝つ
對營口庭球定期戰

【營口】營口庭球協會選手對大石橋庭球選手春秋定期試合の秋期戰は大石橋一敗の後を受けて九月九日午前十一時より大石橋滿鐵コートにおいて開催、定刻松田大石橋地方事務所長の挨拶あり河野、野本組對坂見、松田組によつて試合は開始されたが大石橋としてはこの勝負何を措いても雪辱の一戰、營口がこの榮譽を重れて荷なはんとする大切のゲームで兩軍攻防善守息詰る熱戰を演じたが營口最初の旗色よかつたにも拘らず大石橋西澤、平田組の奮鬪物凄く優退組の石元、大橋組、石森、松島組をあつさり片付け愈々大將同士の取組となつたが營口組練習不足に災され終始當らずつひに榮ある優勝權は大石橋組の占むる所となり午後三時五十分閉戰、松田所長の挨拶に幕をとぢた、觀衆五百近來稀な好試合であつた戰績左の如し

◇第一回戰
營口　大石橋
河野野本（三―四）坂見松田
石森松島（四―〇）佐藤若林
長島阿蘇（〇―四）西澤平田
福井磯田（四―三）高松國光
渡邊金木（一―四）荒川矢倉
小井澤飛永（四―一）辻本釆米
石元大橋（四―一）高山竹下

◇第二回戰
石森松島（四―三）坂見松田
福井磯田（〇―四）西澤平田
小井澤飛永（四―一）荒川矢倉

◇第三回戰
石元大橋（二―四）西澤平田
石森松島（一―四）西澤平田

◇決勝戰
小井澤飛永（〇―四）西澤平田

製鋼所勝つ
鞍山製實野球

【鞍山】昭和製鋼對鞍山實業倶樂部第二回野球戰は九日午後二時丁分より製鋼所グラウンドに於て球審佐藤壘審神崎、野田三氏審判の下に製鋼所先攻にて開始されたが兩軍ともに緊張して四回まで無爲を續けたが後半に至り製鋼所俄然打撃振ひ實業又劣らじと最後まで力戰したが遂に利あらず五對三にて再び惜敗した、閉戰四時五分

實　000001020＝3
製　000020120＝5

業　野藤下谷村田尾原尻上
實　大大木森木刈橫蒲田川
鋼　水塚方澤谷崎　川野
製　清大大瀧中川坂深新

實業勝つ
營口野球三回戰

【營口】本社營口支局主催の軟式野球三巴戰第六日目實業對滿洲國第二回戰は九月八日平本横廣場において午後四時五分球審（球）青山吉田（學）三氏審判の下に實業先攻にて開始、十一對七で實業勝つ、閉戰六時三十二分

（滿洲國）井島井川橋數崎本井
藤川石長高後山野酒
永野田田見木島田　高越
（實業）飛海片山新村松增　宮
832476915
6914183249 57

滿　103001020
實　20060201 0

11＝7

北鮮農村の緬羊飼育熱

【清津】北鮮地方の農村における緬羊飼育熱は非常なもので各普通學校においては何れも多少の緬羊を飼養して生徒に實地教育を施し各農家さも何れも爭つて緬羊の飼養に當らんさして居るが、更に各普通學校では卒業女生徒の爲めに短期講習會を開き羊毛の前取、洗滌、紡毛及織機の方法を實地に指導する計畫を樹てゝゐるが、鏡城郡梧村面では同地農家緬羊組合で飼養して居る四十餘頭の緬羊から今夏剪取した羊毛を女子講習生に處理せしめたところ上等の紡毛糸を得たので、近く第一回の鏡城産ホームスパンを織出す筈である、北鮮では既に慶源普通學校から良好のホームスパンが織出され地味好みの紳士向洋服地として飛ぶやうな賣れ行きであるが鏡城でも紡毛染色等に注意し純良なる手織洋服地として將來英國製品を凌駕する意氣込みを以て努力して居る

錦縣邦人々口
四千四十二人

【錦州】錦州領事館管內各警察分署、出張所の八月末現在における邦人戸口は戸數一千二百二十九戸人口四千四百四十二人であるがこれを前月に比較する時は戸數五十九戸人口百六十四名の増加である、その內容は左の如し

▲錦州警察署管內七百九十八戸、二千九百五十五人
▲綏中分署管內百二十二戸、四百十五人
▲連山出張所管內五十四戸、二百五十二人
▲溝幇子出張所管內八十三戸、二百十五人
▲興城出張所管內六十戸、百三十八人
▲義川出張所管內二十二戸、六十七人

二宮大佐記念碑近く除幕式擧行
高家灣高地で完成

【撫順】日露戰爭で名譽の戰死を遂げた勇士工兵大佐二宮五十槌氏の墓碑がはからずも奉撫國道に望む高家灣高地から土くれとなつて發見され、過般來撫順青年團の手によつてここに新しく立派な記念碑を着工中であつたがようやく完成したので來る十六日午前十時より同地に於て盛大なる除幕式が擧行される、右の記念碑は工費五百圓を要し碑文は撫順炭礦長久保孚氏が書しこれに福島英雄氏が撰してゐる

八幡軍を迎へ鞍山で一戰

【鞍山】昭和製鋼所では目下來滿中の八幡製鐵チームを同業の意味で招聘し勞々新陣容を整へた製鋼所球團と一戰を交ふることゝしたが、八幡軍は十二日午後一時三十五分着にて來鞍、工場見學の上四時より試合開始の豫定である

旅順初鶉
初秋の北風に乗つて　早くも一羽十錢前後

〃鶉の訪れ〃は秋の旅順を飾る諸の一つ數日前からは既に內地＝大連方面から仲買人が來旅して市場組合員の加入運動を行なつてゐるが、七日夜半から吹き出した初秋の北風に乗つて來た鶉群の內早くも市場に現れた數十羽の小賣値段が一羽十二錢を呼んでゐる、茲兩三日の風次第で大體の見透しがつくが玄人筋の觀測に依ると本年は昨年程ではないらしいと云ふ七、八錢から、五六錢位の處か食膳を賑はす好時機であらう

咸北青訓演習

【清津】八日九日兩日に亘り咸北各地青年訓練所生及羅南中學校生徒を合せたる六百名は富永知事統裁の下に輸城平野において行軍、戰鬪、野營其の他新兵器操縱の演習を行つたが、羅南歩、騎、砲各聯隊より野砲二門機關銃數門、騎馬隊その他參加しなほ各地の憲兵隊、在郷軍人會員、青年團、衛生班等多數參加し宛然民間大演習の觀を呈し優良なる効果を收めた

靖安軍の將校大暴れ

【奉天】八日午後十一時頃南市場桂花書館に泥醉した靖安軍將校二名が來り、妓女をあげて騒ぎ中妓女のサーヴイスが惡いと立腹し、妓女達を毆打し手に負へぬので樓主が第八署に急報、同署から警士數名が來て取鎭めんとしたが、吾等は滿洲國軍人であるゾと暴れ廻り、帶劍を振つて逃走したが、第八署より憲兵隊に早速通告したので目下憲兵隊では靖安軍本部と連絡狼藉將校の姓名その他取調中

事變記念行事

【營口】營口時局委員會は八日午後一時より小學校講堂に開會し一全市民國旗（日滿）掲揚二營口神社奉告祭（午前十時半）三忠魂碑に參拜（奉告祭終了後）四記念宴（正午）五默禱（夜十時）各自隨所に於て行ふ等を決定した

開原特産在貨

【開原】八月末當地特産在貨數次の如し（單位噸）

	院內	驛構內
大豆	九〇〇	六〇〇
高粱	一一〇〇	一五〇〇
包米	三、二三八	三〇〇
粟	六〇	三〇〇
雜穀	九一五	
合計	五、二二三	二七〇〇

會と催し

◇滿鐵本社派遣建設事務所慰安會　四日午後七時半から羅津建設事務所弓場で
◇大石橋軍事講演會　八日午後七時より小學校講堂で

各地人事

▲葛目少佐（守備隊司令部附）軍事講演の爲め八日第一二列車にて來石同夜第一三列車にて歸奉
▲川村少佐（大石橋守備隊附）軍務打合せの爲七日出奉中の處八日歸隊
▲松原梅太郎氏（新任圖們稅關長）九日午後着任
▲防空協會營口支部理事會　十一日午後一時より淸林館で

家庭

"秋"あでやかな花嫁準備工作
ぼつぼつお髪・お顔の手入れ
かうして置きませう

秋を迎へると共に今年もそろそろあでやかな初々しい花嫁姿を見かけるやうになりました。九月中は未だ單衣もののお仕度でよろしいのですが十月に入つたら冬のお仕度の方がシックリして見榮えもいたします。

大分 涼しくなりましたし今年中にお芽度い式をお擧げになるといふお嬢樣でしたらもうボツボツおぐしやお顔の手入れにおかゝりになつた方がよろしいでせう。洋髪や斷髪ばやりの今日でも御婚禮だけは九分通り日本髪ですし、斷髪でも中斷髪ならば大抵かもじを使つて高島田にお上げになるやうです。で高島田にお上げになるのでしたらなるべく二、三ケ月前から、少くとも一月位前から時々日本髪に結つてお馴らしになることです。差し迫つてからでも結へないことはありませんが早くから馴らした

髪と 俄仕立の日本髪では第一色澤から違ひますし急に結つたのではいくら上手な結髪師の手にかけてもなかなかピッタリしません。それに急に重い大きな高島田に結げたりしますと根が痛んだり肩が凝つたり頭痛がしたり夜もろくに眠れなかつたりして大切な體をこわすことが往々あります。だから最初は根加減も樂に小ぢんまりと桃割れに結ひ、根が痛むやうなら解いて洗髪でもして二、三日輕い洋髪にでも結つて根を休め再び桃割れをあげるといふやうにします。かうして二、三回も桃割れに結つてゐるうちに段々根も丈夫になりますから、追々高島田に移り

式日 までには一通りの日本髪の呼吸を呑み込む樣にしますと、髪のこなしや表情にも無理がなく樂な氣分で式に臨むことが出來花嫁ぶりも一きは輝いて見えます。ついでに髪のかきつけ方なども馴れた人に教へて貰つて置くと亂れ髪の不體裁を曝け出さないで何かと重寶でせう。お顔はひどく荒れた方やニキビ吹出物の多い方などは矢張り二、三ケ月前から時々美容院へ行つて適當な美顔術をなさらないとなかなか急には綺麗になれません。色の白い脂肪の點でもない方はあまりいぢり過ぎると却て

脂肪 が缺乏してお化粧の出來上りが魅力のない淋しいものになります。先づ普通の方でしたら洗顔して化粧水で拭いた上にうすくドーランでも引いて、お顔は粉化粧、くびすぢはうすい水白粉位お塗りになつて式の一週間乃至十日位前から專門家におかゝりになつたらきつと垢拔けのした晴れのお化粧が出來ます（磯口逸子氏談）

化粧水製法
極く簡單に作れます
ヘチマ水とキウリ水

化粧術の發達に伴つて、近頃は化粧水を自分で製造するといふ事に非常に趣味を持つ人が大分ふえて來ましたが、一年中を通じて夏から秋口にかけて一番果物類や瓜類が豊富にある時ですから、まだ經驗のない人もそれらのものを利用してちよつと製造してみるのもよいでせう。次に素人製法として最も簡單なヘチマ水とキウリ水の作り方をお知らせ致しませう。

◇

（ヘチマの一尺四五寸位の大きさのものを取り、皮を全部綺麗にはぎ取つて一寸幅ぐらゐに輪切りにしてから賽の目に切ります。これに水一合と、くえん酸五グラム（茶さじに一杯）をまぜたものの中へつけて一晩そのままにしておく。すると瓜の種と纖維とが別々になりますからこれを布巾でこすと白い液が約五合程取れます。それにグリセリン一五〇グラムとほう酸三〇グラムをあたゝめてとかしたものを加へてよく振り、更にその中にゼラチン一枚を一五〇グラムの温湯でとかしたものを加へ、なほよく振つてガラス瓶の中に入れ水をたつぷり入れた鍋の中にひたしてそのまゝ鍋の水と一緒に煮沸します。一時間もすると白色の沈澱物が出來ますから脱脂綿でこして、さめたならばベルガモット油（香料）數滴を入れると立派なヘチマ水が出來上ります。

◇

キウリ水はヘチマと同樣に表皮をむいて、矢張り賽の目に切り、五寸位の大きさのキウリでしたら三本位一緒にして、あとは前記ヘチマ水と同じ製法によつて作ります

脱毛劑の素人製法
簡單に出來る

脱毛劑は色々賣つて居りますが、隨分高價なものですから、次に家庭でお安く出來るごく簡單な作り方をお知らせしませう。硫化バリウム二、小麥から取つたでん粉一、酸化亞鉛一、いづれも細い粉末にして右の割合でよく混ぜ合せます。これを使用する時には、この混合粉末を使ひたいだけ分け、それに少々水を加へてべたべたくらゐの軟かい塊に煉りあげこれを木のへらに塗つて脱毛しようとする處に塗布し、五分乃至十分位經つてから温湯で洗ひ落せば毛は綺麗に取除かれて居ります。あとをそのまゝ置くとあれますから、クリームをよくすり込んで置きます。

簡單な美爪術
一度試みて下さい

美爪術は我國でも古くから行はれてゐることですが、然し現在用ひられてゐる美爪術も折角ながら使用法が誤られてゐたり高價なために大衆向きにしては相當縁遠い狀態にあります。今度橫濱のラ・ルナ美爪料本舗から派遣された美爪術の專門家上野絹子女史の來連を好機に一般向き美爪方法を伺つて見ました。

セツ トがなくちやできないやうな美爪術ですと舶來品を求めますと十圓以上になりお値段が張りますのでどうしても大衆向きとは云へません、手を清潔に氣持ちよく保つのが美爪の目的ですから極簡單に誰にでもやれる方法をお傳へしませう、で備品としては液をお用ひになる方でしたら光澤液と、除光液の二種とオレンヂスティクを備へます、先づ微温湯で手をよく洗ひ潔めて後に爪を好みの型に切つて、その後光澤液を備へつけの刷毛で塗ります。

光澤 液も今では隨分色々あつて白色、薄紅、オレンヂ、金銀、その他で十種類がありますがおさなし向きとして一般日本婦人に受けてゐるのは薄紅か白色位です普通この液は一週間位は保ちますが、一週間も經ちますと剝げか、つて一寸見難くなりますから除光液を綿にしめして簡單に拭きとつて、その後に又光澤液を塗つて乾けばよいのです、決して剝げかゝつたのをナイフなどでそぎ落さないやうに、光澤液の嫌ひな人はパウダー（粉）をバッファにつけて磨きますと光澤液程の光はありませんが

一種 何とも云へない奥床しい柔かい艶が出ます、荒性の人はペイスト（油性クリーム式になつたもの）をつけやはりバッファで磨いて下さい、以上の方法ですと譯なく簡單に六、七十錢もあれば立派にマニキュアができます、丁寧な方法としてはヤスリがあれば結構です、爪を思ひ通りに切つた後で爪先にやすりをかけますと滑かになります、甘皮切用の鋏は馴れぬ人が用ひますと却て皮膚の方まで切り込んでそこに炎症を起す事があります（もし傷つけましたらオキシフルで消毒しておくことです）甘皮を取りたい場合はリムーヴアを用ひますと甘皮が柔かになりますからオレンヂスティクで恰好よく皮を形づけたらよいのです。

奥樣の手帳
アイロンの銹 アイロンの鐵銹が誤つて布についた時には茶さじ一杯の蓚酸をコップ二杯の煮立つたお湯にとかしたもので熱いうちに洗ひます、その後水洗ひして置く、但し白色のものに限ります、色ものは色のさめる場合があるから危險です。

家庭顧問

産褥脚氣で難澁してゐる

【問】 三年前に初めてお産をして今夏二度目のお産をしました初産の時は無病ですみましたが今度は産後産褥脚氣とやらにかゝり心臟まで苦しくて難澁してゐますでは困つたものだと思ひます。産後今後御産の度に脚氣にかゝるやうでは困つたものだと思ひます。産褥脚氣の養生法及びこれから姙娠した時の注意を御教へ下さいませ（沙河口病む女）

癖にならぬ 根治させる事

【答】 産褥の脚氣は平素の時より重く來ます。根治すれば癖になる樣な事はありません。脚氣はヴィタミンBの缺乏が主な原因ですから醫治の外食餌に注意して白米を止め玄米、半搗米、胚芽米、野菜、海苔、適當の肉食を攝ることが必要です。單に自覺的に苦痛が無くなつても醫師が全治したと云ふ迄は治療しないと根治は難しいのです。なほ姙娠したらば食餌に注意し時々醫師の診察を受けられたら重症の脚氣などにはなりません。（岩男其二郎）

消防隊にラヂオ配設
シカゴの新案

過般シカゴ牧場區域の大火は消防界に大きな課題を與へた「如何にして出先消防隊と本部との間に聯絡を密にするか」といふことで今迄は火事現場から消防隊本部への情報は勿論電話は通ぜず一々早飛脚によつて居た。そのために刻々の情勢が本部に通ぜず又本部よりの命令が現場に徹底せず簡單に鎭火し得るものも大事に至りシカゴの大火のやうに人畜の燒死、家屋の燒失から數百萬弗の損失をも招くことになる。そこで本部と現場との聯絡の改良方につきシカゴ市長ケレー氏から特に消防隊幹部に命じて研究を行はしめた。その結果採用に決したのがラヂオの配設である、その組織は火事發生と同時にその現場に强力な送受信機を備へる外全市十二の消防隊長及び五十八の組長は命令一下それぞれ小型の發受信器を背にして各持場につく。斯くして消防總監コリガン氏及び警視總監マレー氏は刻々の情報により適當な指令を發するといふので、この設備費總計五千弗と見積られて居る

文藝時評
既成大家三篇 （一）
杉山平助

今月の作品には既成大家、中堅作家、新人といふものが程よい割合で並んでゐる。

この中でやはり問題になりさうなのは既成大家であり、これは我々の潜在意識にある事大的本能のためでもあらうが、やはり彼等の爭へない「腕」の力といふものも認められなければならない。

次に新人が我々の注意をしきりに呼びたてゝる。「新潮」などは四篇の作品を殘らず新人に提供してゐる。新人必ずしも力あるわけではないが文壇沈滯の行きづまりがこの情勢を招じてゐるのである。その中にあつて、中堅作家といふものが、一向にパッとしないところに文壇沈衰の最も著るしい徴候を見るのである。

まづ既成大家では、正宗白鳥の「陳腐なる浮世」（中央公論）久保田萬太郎の「好晴」（中央公論）德田秋聲の「勢」（改造）等があるが、一括すれば例によつて例のごときものと云ふより外はない。

その中に秋聲の「勢」が最も新鮮であり筆が濡れてをり、マンネリズムと一括するに忍びない生々しいものをたへてゐる。

不良少女、おいらん、藝者、らしやめん、待合の女將といふやうな經驗のある、社會の消費面の甘い汁を貪り飲みつくしたやうな美婦人と、老いて肉體の力も野心も枯れつくさんとする小說家が日光に二、三泊の旅に出るスケッチのやうなものである、その女は、同時にその小說家の息子の愛人であり、小說家はその女としばしば同衾しながら、忍耐をするといふわけでもなく、何らの肉體的な交渉にも陷らない。

かういふ心境を「枯れてゐる」といふやうな常套的な言葉で云へば云へるのであるが、それが月並にならないのは、この作者が「枯れてゐる」といふやうなものを、たまから尊重してもゐないからであらう。そこには單に、むき出しな自然そのものがあるだけだ。そこで作品が水々しく、日光の溪流は「肌に粟粒の出來るやうな涼しさ」をもつて描かれてゐる。

これに比較すると、久保田萬太郎の「快晴」も白鳥の「陳腐なる浮世」も過去に出來上つてる型をつてすでにそれだけ我々の食慾を不振ならしめるのである。

現在に押詰めやうといふ態度によ「陳腐なる浮世」は、相變らず白鳥一流の陳腐なる感慨に終つてゐる。

もちろん、その感慨そのものは、白鳥にとつて永久に眞實と感じられてゐるものであらうが、むき出しに云ふと、もはや我々はその態度に本當の意味の肉薄的な正直さといふものが感じられないのである。何となくうは面の硬化された意地のやうな澤を感ぜざるを得ない。

「好晴」もやはりどこか硬く、情感が讀者の身に迫らない。作者が本當の意味で、全感情を作品にぶちこんでゐない證據である。

〃珍辭書〃

アメリカのスミソニアン研究所に於て編纂中であつたアメリカン・インディアンの使用せる符號に關する辭書は漸く完成したが此の辭書たるや言語の說明を爲したものではなく凡て符合のみの說明でインディアンがお互に他種族と條約を結び取引を行ひ又は篝火を圍んで講和、或は戰鬪の決議を行ふ際に使用したもの二千餘が集められてある、この符合は手や指を動かしてやる彼等の會話樣式を組織化したもので今年七十歳のブラクフォード・インディアン唯一の殘存者リチャード・サンダーウイルの援助を得てスミソニアン研究所の科學者が編纂したものである、恐らく世界唯一の珍辭書であらうといはれてゐる。

無電で航空交通の統制

地上交通整理は大都市の最も重要な仕事の一つであるが空の交通も日一日と頻繁になつて來ると共に愈々統制の必要が痛感されて來た殊にロンドン一帶のやうに國際交通路の中心といふ外に冬は飛行機に取つて何よりの鬼門である濃霧といふ奴がある。これを避ける氣象觀測や適切な警報通報は消極的に役立つだけだから更に進んで五里霧中でも飛行出來る統制方法がなければならない。その新しい試みとしてイギリスでは航空省の手で此の冬から無電聯絡網を完成し機上の操縱士に方向指揮をすることとなつた。今迄ロンドン、マンチエスター、グラスゴー間の定期航路は冬季は中止されたものだが今年の冬からは此の無電統制でこれが繼續されるわけである。

名畫レツスン
ラ・ソルボンヌ
シヤヴアンヌ作（一八二四・一八九八）

◇最高學府パリのソルボンヌ大學を如何に裝飾表現すべきかは容易ならざる苦心であつた。今までにない形式で文學、科學、藝術等を比喩的に描かんとするには先づラ・ソルボンヌの資格に相應はしく宗教ばなれした處女を構圖の中心に置く必要があつた。別名聖林と稱ばれるこの壁畫は中心の一部にて清らかなかんばせ、手を組み合せたる不偏不黨の心、岩間より湧く清水は教育が人生各時代を通じて智惠の泉たるの偶意であらう。美しいゼスチュアで堂々と語るは雄辯の象徴、立てるは擬人化した詩、悲劇、喜劇のシムボル、ハープを持てる音樂、物質、精神兩主義の哲學精神は黑衣の女によつて表現された。十九世紀最後の飾裝畫家として有名なピュヴィス・ド・シヤヴアンヌは統一した色彩を以て典雅沈靜の美を作り上げ、織物藝術の本場リオンに生れた影響を示してゐるその意識は全く現代を超越し沒交渉である。

◇彼にとつて世界の總てはたゞ初めもなく終りもなき日月の如くよどんだ儘永劫不變にかゝつてゐる。そこには運動もなければ力もなく、苦痛もなければ悔いもなく、深度もなければ强さもない。題材は有り得べからざる奇怪事を描かうとせず、一種の夢想はアブノーマルな不可思議なものではなく常に現實の世界から拔き出されてゐた。この意味を以て彼は寫實主義であり、現實主義者であつた。この寫實も決して無味乾燥な外界の寫眞でもなく、されば迚て思想的、宗教的內容から發露したものでもなく全く音樂的、且つ詩趣的の情緒である。故に彼の畫に接すると、甘くて樂しい幼な心の夢の世界に牛睡の目をくれるやうて、錯綜切迫の現代生活苦から魂を逃避して、しばし無邊のユートピヤに身も心も溶かしてゐる樣な氣持がする。こゝに二十世紀人我々にも一片の魅力を與へる畫境があり、又其の製作態度が理想境への憧がれの爲め、表現は象徴的であり且つ裝飾的に傾く當然性があつた。（河野想）

新刊紹介
滿洲國經濟地理圖說

（川西正鑑著）滿洲國創成以來滿洲を調査研究する人は尠くない、それが皆舊い記述や誤つた地圖に惱まされ續けて來た、本書はかゝる人達には唯一の羅針盤になり、權威ある指導書として非常な便宜を與へるものであらう、まづ第一に地勢圖、地質圖を叙き、續いて鐵道網を資本系統別に表現し、且つ第一、第二、第三計畫線を示して將來の變化を語り北滿道路網を詳密にし、軍事上の重要地點たる呼蘭貝爾地方の交通路を特に挿入す、人口密度、行政區劃圖を經て經濟地區圖を完備し、各說に入ては、まづ第一に農業面積を各地域別に分類表現し、收穫分布を詳細に、家畜遂送地域分布圖は家畜の分布とその產出高を示し、森林區分に至つては太平洋沿岸諸國、支那全土の森林分布を示して滿洲が世界の森林產出の上に如何なる地位を有するかを表現し、森林利權略圖は北滿の重要地域を抽出して資本系統に表出、日本の三井物產（王子製紙）が所有する地域とロシア資本や支那資本の交錯地點を明らかにす、鑛業は石炭原產地區を詳密に擧げ、主要鑛產分布を全滿蒙に亘つて表現、工業分布、動力工業分布、鹽田分布、輸出系統圖等全滿蒙の動態を示して遺憾なからしめてゐる、其他氣溫表、降水表、支那本土の鐵道計畫や通信路、航空路、人口表、地域表等に至る迄隈なく地圖に表現し盡されてゐる點は、本書が滿蒙を調査研究する上に絕對必須なものであることを語る（四六四倍判六十頁、六色刷地圖十四枚、全滿各書店發賣中、發行所東京神田區駿河臺刀江書院、特價四圓五十錢）

柳壇次回課題
▽「秋風」「虫干」「豆タク」
▽締切 九月二十五日着便
▽句數 制限なし
▽宛名 本社編輯局川柳係

四十過の人必讀
是は珍聞
歳を取つても老弱しない新工夫
動脈硬化・高血壓の防止と旺盛な精（性）力持續の秘訣

四十歳と云つたら誰しも分別ざかり世盛りの時代――一生の仕事が愈々本筋に入りかける頃合ひです。公生活に於ける私生活に於ける活躍も、人格的な圓熟も之以前の年齢者に望むのは無理で、打割つた話生活（精力生活）の妙味さへ本當に體得出來るのは四十以後だと申して差支ありません。

然るに我々日本人の多くが此の年配に達するか達しないうち早くも、

動悸、息切れ

耳鳴り、物忘れ、常習的な便秘、疲れ、性生活の倦怠、根氣の喪失などいふ生理的な老衰のきざしに見舞はれるのは誠に物寂しい限りで、斯くの如く青二歳から一足飛びに老境へ急ぐ人生ほど無味乾燥なものが又とあるでせうか。

海一重隔てた支那大陸の住民は昔に聞えた不老强精の本家本元、六十七十になつても動脈硬化、高血壓も知らず、精力生活など

血氣盛りの

壯者に劣らず、死の直前始めて衰弱症狀を呈するのが常だと云はれます。

即ち生涯の大部分を青年期の元氣で終始する譯ですが同じ人種系統に屬する我々と彼等との此の健康上の相違――我々は茲に支那人を斯んなにも頑健にさせてゐる彼等の愛食物、にんにくの効果を見逃す譯にはまゐりません、

由來支那人が高齢になつても容易に老衰現象（動脈硬化、高血壓、精性力減退）の虜とならぬのは適量なにんにくの愛食で胃腸機能が常に整へられ、

ホルモン

分泌が旺んに行はれてゐる爲で、胃腸とホルモン腺さへ異狀なければたとへ幾歳にならうと青年時代に劣らぬ健康――精力體力を持續することは生理學上難かしくないのであります。

歳を取つても老衰しない新工夫――その實體として筆者が右の原理を最も正しく具體化した「無臭にんにく劑オセロ」を極力支持する趣意は非常時日本の眞の中堅分子たる中年初老者の體力を向上させるには本劑の服用を措いて他に適當な方法を見出し得ないと信ずるからであります。

素晴らしい細胞と體質改造作用
◆夏まけには最も好適

鐵分、硫化アルリール、各種酵素など有數な養素を損ずることなく惡臭だけを巧みに處理した大蒜主成分へ、胃腸、ホルモン機能增强に定評ある東西の逸品を加配したオセロは體細胞の一つ一つを滲潤たる狀態に蘇らせ、體內に溜まる毒素、老廢物質を排除しつゝ全身體質を若々しく改造する効を以て斯界の好評を集めて居ります。喘息、蛔虫病、病後恢復――之等慢性胃腸病、結核、便秘、下痢、主効に擧げられる諸症狀への著るしい醫治作用は申すに及びません

が、殊に一般の注目を惹はしたいのは榮養とホルモン增進がもたらす高血壓、動脈硬化への好作用であります。

夏瘦せ、食慾缺乏、エネルギー（元氣）減退の人々は之によつて酷熱の脅威を防ぎ健康に輝く日常を送られることが何よりの銷夏法であると敢て勸誘致します。

附記 オセロの藥價は一圓二十錢、二圓、三圓半、徳用五圓十圓で各地藥店にありますが直接希望者は東京銀座一ノ七オセロ洋行（振替東京七五〇〇三番）へ藥價だけ送金お申込ください。（送料發賣元で負擔）

用ひ方を誤ると大害を蒙る危險
難かしいにんにくの適量

支那人がおしなべて超人的健康を惠まれて居るのは大蒜好食のお蔭だと云はれるのを鵜呑みにして濫用大蒜を用ひ、却て身體を毀す人が近頃續出いたします。大體、極めて强い成分を有して居る大蒜は身體に應じて一定の適量がありそれより多くても少くても充分な效果を擧げ得ませんが普通日本人に對する適量として無臭にんにく劑オセロ一定服用量が最も理想的です。オセロは惡臭と爽雜物を去つた大蒜エッセンスを人體に適合するよう强壯劑と結合した醫用藥ですから安心して飲める藥で、世上によくある大蒜と澱粉の混合劑などとは効力において天地霄泥の差があります。お買上の時呉れ〴〵も此點に御注意下さい。

試藥用 無代送呈

オセロが無臭で服み良くその效果を實際にお試し願ふため試用劑及び說明書を無代進呈しますから東京銀座一ノ七オセロ洋行にお申込下さい。（新聞名記入の事）

スポーツ

三角點に立ちて【下】

甲斐駒之助

車窓山岳展

啄木の「汽車の窓遙かに北にふるさとの、山見え來れば襟を正すも」の歌は、山に登る人の心境と全然一致してゐる。旅が若し海岸や廣い野原のやうな平面的なもの許りであつたなら、旅の窓屈さは思ひ半ばに過ぎる。車窓に映り來り、映り去る山岳、殊に名山の姿は山を知ると否とに拘らず一種敬虔の念を湧き立たしめ、旅情又昂然たるものあるを信ずる。平家物語りを讀むと、かの重衡卿が東下りの途、宇津谷峠から「北に遠去りて雪白き山あり、問へば甲斐の白峰と言ふ」と教へられて「惜しからぬ命なれども今日までに、つれなき甲斐の白峰をも見つ」と謳んで一歩一歩死への旅愁を詠へたことは山岳書にも好んで引用されるが、およそ山へ登る程のものは車窓に映る山を見逃す事はなく、又これを望み見た時は三位中將の泣き事とは逆の喜びの昂奮を覺える東京を走る省線電車の中からも富士、丹澤山塊、大菩薩、秩父東方の山々が望まれ、六郷川の鐵橋からは南アルプス白峰三山の雄姿をも雲煙遙かの彼方に捕し得られる。殊に綠濃き宮城の杜の上に、天そそり立つ富士の姿は國家鎭護の象徴かと思ふばかりに崇高である。東京に住む山岳人は帝都から見ゆるこれ等の山々で季節を知つてそれ〴〵の準備に情熱を湧き立たせる。山を見るのに勝れた車窓を持つてゐるのは何といつても中央線であらう。目下建設工事中の大糸南北線が全通した曉、新宿―糸魚川間の汽車の旅は、かのアルプス登山列車にも比すべき山岳展望線となるだらう。新宿を出發して行く甲斐盆地の彼方、車窓と並行して天そゝり立つ南アルプス連峰の雄姿は車窓山岳展の白眉だらう。甲斐駒ケ嶽、鳳凰山塊、白峰三山、鹽見、赤石、荒川、聖の三千メートルを上下する高峻山嶽が重疊として各自その峰頭を競ふ情景は山を知ると知らざるとに拘らず大自然の美を極度に發揮してゐる。勿論盆地を蛇行する笛吹、釜無の兩大河が富士川となつて合流し行く銀蛇の如きうねり、盆地を彩る畑、森林、村落のたゝずまゐ、蒼く立ち昇る炊煙等の點景もこの大山岳陣を一層雄々しく引立てる舞臺效果を發揮してゐることをも忘れてはならない。かくて汽車は盆地を過ぎ、再び喘ぐ上り勾配となり韮崎、穴山、長坂、日野春の諸驛を過ぐる頃、右は八ケ嶽が孔雀の翼を擴げたやうに均整の美しい長裾を車窓に打ち寄せ、左には波濤の如き前山を越えて南アルプス北面の甲斐駒、鳳凰、鋸の峻嶺が峨々たる岩塔を鮮かに示して車窓を壓倒し來る壯觀は、眞に列車を大山脈の狹い橋路に入れたやうな壯ろ爽氣滿々たる風景である。北アルプスが見參に入るのは鹽尻驛で、北に一轉して安曇野に進めば、みすゞ刈る信濃國に來たと云ふ旅愁が犇々と、嵐氣と共に身に迫る。そして左窓に初めて見參に入る北アルプスの前衞常念山脈の、夏尚殘雪の輝く姿は今この大地に生れ來たもの〻如く新鮮である。信濃鐵道を過ぎ大糸南線につゞけば、後立山、白馬連峰の雪白の姿は眞にアルペンを見るが如き氣持がする。信越線では妙義との接觸に荒涼の感を味ひつゝ輕井澤、沓掛、追分と登れば車窓風物は全く一變し廣漠たる高原は愛すべき落葉松のポエジイを持つてゐる。淺間の煙り、荒船火山群、遠く八ケ岳など。そして長野から柏原に沿うて、頸城三山、戸隱、黑姫の一群に何か知ら古い昔譚さへ偲ばれる。日本海方面から見る北アルプスの北面、白馬、立山、劍大日等の姿は荒濤たる煙波を背景として懷さして胸に喰ひ入るものがある。山、これを望んで人間界の外にある淨土を思ひ、不思議な憧憬と鬪志とを擴げるのである。

僕は飛越線が全通したならば、あの車窓からアルピニストの感觸をまだ充分に知らない北アルプスの飛驒側を眺めて見たいと思つてゐる。木曾御嶽は古來名山として聞えてゐるが、その近くを走る中央線の車窓からは殆ど眺め得られない。しかし東海道方面の木曾川や揖斐川の鐵橋上からあの尨大な山容がヌツクとして遠望することが出來ることを知る人は少い。又木曾駒連峰も東海道線大府―刈谷間から望見し得る。山岳展望に惠まれてゐない東海道線では見逃すことの出來ない處だ。車窓の富士は富士川鐵橋上から海内一といはれてゐるが沼津から御殿場の間もいゝ。しかしこの區間は來る十二月一日の時刻改正から熱海線にその使命を奪はれるので、富士展望線としての價値を失ふことは惜しい。奧羽線を旅して岩手、月山、鳥海等を見る味は獨立秀峰だけに趣きが變つてゐるし、その他擧げ來れば名山の車窓觀は枚擧に遑がない。しかして、これは水蒸氣の多い春や夏より晩秋から冬にかけての空氣の澄明な季節がよく、これ等の高山が白雪のため銀の多寶塔と化してゐる姿は自ら崇嚴である。車窓から名山の姿を望み、旅の心に緊張と昂奮を覺える時、欣求淨土を山嶽に求めることの當然であることを知るだらう。

日本棋院春季大手合戰譜（十四局）

先相先　四段　中村勇太郎
番　三段　村田整弘

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

—【6】—

白	黑
○一二六と十三	●一二七り十一（4分）
○一二八と　五	●一二九ち十三（1分）
○一三〇と十四	●一三一る十一（47分）
○一三二を　九（6分）	●一三三る　七（11分）
○一三四に　十（2分）	●一三五ろ十六（1分）
○一三六ぬ十七（1分）	●一三七そ十一
○一三八そ　十	●一三九ろ十二（2分）
○一四〇ろ十一（3分）	●一四一ろ十三（9分）
○一四二ろ　九（1分）	●一四三ろ　八
○一四四ぬ十三	●一四五ち十一
○一四六り十四	●一四七る十三（10分）
○一四八ぬ十二	●一四九ぬ十一
○一五〇は十四（2分）	

—所要時間累計白二時二分、黑五時二十四分—

對局者の言葉（黑）百二十九は（り十二）に並んで（へ十三）の切りの狙ひで打つ方が本當でした（白）百三十四で百五十のケイマも一考しましたが、黑（に十四）と押され白（は十三）と引く時黑（は十八）のハネを一本利かされた上（は十一）に走られるやうな事を懸念したわけです、然し此の百三十四は何となく働きに乏しい感じです（黑）百三十九、百四十一となつては相當面白さうな局面なのですが白百四十四に對して少しく狼狽氣味だつたのが慚愧に堪へません百四十七で（を十二）にコスンで居れば恐らく敗はなかつたでせう

戰の跡 ◇黑百廿九で（り十二）に並ぶ感想には贊成である譜は百三十一とトンで此處に二手を費して置き乍ら、猶且つ白百四十四と入つて來られたのだから詰らなかつた、並んで（へ十三）の切りを狙ふ可きは勿論である◇白百三十四で百五十のケイマは對局者の言葉の如く、結局（は十一）に黑の走りが來る事を覺悟せねばならない、此處に黑石が來ると（へ十三）及び（ほ十一）の切りの關係が生じて來る◇黑百三十九の手順が廻つては、細棋ながら黑有望の形勢なのであらう

新進高段棋戰【其四】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　五段　塚田正夫

【圖は六五歩迄の局面】

▲六五銀　△二五飛
▲七四銀　△二二角成
▲同　銀　△七五歩
▲二四歩　△二七飛

坂口氏持駒　歩

▲七五銀　△五五歩
累計四十三手

土居八段講評 坂口君の二五飛は一見無筋の如く見ゆるも攻防兩用の意味なれば、時に取つての一策である、塚田君の七四銀退きは至當、茲三五歩の手あれど同飛と指されていけない、又五五歩の手あれど同角、同角、同飛にて矢張り面白くない、此の時坂口君の二二角成と指し自から交換したのは良くない、直に七五歩、八八角成、同銀、三三桂、二八飛と指して置かば、以下局面の模樣によつては敵の桂頭を攻むることを得る。

萩原七段解説 坂口氏の二五飛は六六歩留めよりの豫定の行動で、これは敵より角を交換の後四四角と打たれるのを先に消す意味である、塚田氏の七四銀は七六銀と進んで八筋の破壞を窺ふと七五飛、八七銀、二二角成、同銀八三歩、同飛なら次に七二角と打たれて惡いのである、坂口氏の二二角成は七五歩と取込むと三三桂又は八八角、同銀、三三桂と跳ねられると後に四二銀の構へにされて面白くないので、二二角と交換したのである、塚田氏の二四歩は三三桂と上ると後に三五歩と攻められて疵を生ずるので二四歩と指し敵が同銀なら三三角の順を狙ふのである、坂口氏は三九角と打たれる順を消す爲め二七飛と引いたのである。

ラヂオ　十一日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　朝の挨拶、ラヂオ體操
八・〇五（東京より）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇　家庭講座　學齡兒童の「アデノイド」增殖に就て大連醫院耳鼻咽喉科醫長塚本寛
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況（東京より）經濟市況、ニュース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
二・〇〇　經濟市況
二・五〇（東京より）經濟市況
三・三〇　經濟市況、ニュース
五・〇〇（東京より）子供の時間　名作物語（二）アンデルセン原作「マッチ賣りの娘」脚色並演出東京放送童話研究會
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項、公告知事項、今晩の番組發表
六・三〇　講演　未定
七・〇〇（大阪より）萬歲「ナヤカマジヤズ」浪花家芳子、浪花家市松、鳴物連中
七・二〇（大阪より）尺八落葉上田芳憧作曲上田芳憧
七・三五（東京より）尺八一、こほろぎ宮城道雄作曲二、海吉田晴風作曲、尺八吉田晴風、伴奏吉田恭子
七・五〇（名古屋より）新內「名殘の姿見」（小春髮梳の段）淨瑠璃富士松春太夫、三味線柏木喜代作
八・一〇（東京より）歌謠曲　東海林太郎、伴奏日本ポリドール管絃樂團一、青空に唄へ（大木惇夫作詞、竹岡信幸作曲）二、ジプシイの月（サトウ・ハチロー譯詞、山田榮一編曲）三、日暮島（サトウ・ハチロー作詞、ハテイ・クローー作曲、細田定雄編曲）四、虞美人草の唄「故國よさらば」（大木惇夫作詞、竹岡信幸作曲）五、赤城の子守唄（佐藤惣之助作詞、竹岡信幸作曲）
八・三〇（東京より）時報
八・三一　ニュース、氣象通報、明日の番組豫告
八・五〇　講談「德川家康と池田輝政」旭堂南北
九・三〇　滿洲音樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・四〇（新京より）滿語講座、高宮盛逸
七・〇〇（新京へ出中）日語講座近藤喜助

午後の部

一・〇〇（新京より）演藝（滿語）
三・三〇（新京へ出中）經濟市況（日滿語）
四・〇〇　公示事項、ニュース（日滿語）
四・五〇（新京より）ニュース、（英語）
五・〇〇（新京より）子供の時間
五・三〇（新京より）講演（滿語）
五・五五　氣象豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）全國ニュース
六・三〇（東京より）講演
七・〇〇（大阪より）萬歲
七・二〇（大阪より）尺八、上田芳憧
七・三五（大連に同じ）
九・〇〇　箏曲一、獨奏「秋風の曲」椎名和幸二、二重奏「きぬた」高音椎名和幸、低音村越千夜子、同武田よし子

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・四〇　滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇（奉天より）日語講座講師近藤喜助

午後の部

〇・三〇　演藝、レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）艷春院妙蘭
一・三〇　講演（滿語）司法部總務司文書科趙鴻震
五・〇〇　子供の時間
五・三〇　時事解說（滿語）
五・五五　氣象通報、番組豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）ニュース
六・三〇（東京より）講演
七・〇〇（大阪より）萬歲
七・二〇（大阪より）尺八
七・三五（大連に同じ）尺八
七・五〇　新內（大連に同じ）
八・一〇　未定
八・三〇（東京より）時報、ニュース
八・四五　ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇　演藝（滿語）蓮香班素秋
ニュース（滿語）
九・三〇　琵琶「植木坂」法觀山藤旭鳳

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

九・〇〇　講演（第二放送に依る）「朝鮮の將來」＝城大法文學部講堂より中繼＝朝鮮總督宇垣一成

午後の部

〇・〇五　獨唱とピアノ獨奏―獨唱谷治子、ピアノ伴奏食堂享子　ピアノ獨奏淺原敏子　一、獨唱（イ）ひろ…弘田龍太郎作曲（ロ）野ばら…山田耕筰作曲（ハ）青い上衣…山田耕筰作曲　二、ピアノ獨奏アンプロンプテユ…シユーベルト作曲　三、獨唱（イ）ミホトンカの湖畔…リユランス作曲、（ロ）子守唄…ジヨスラン作曲、（ハ）歎きのセレナーデ…トステイ作曲（ニ）歌劇「ジオコンダ」中のめくらの少女の唄ふ歌
二・〇〇　家庭講座「知育か德育か」（二）東大門小學校々長八束同吉
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇（東京より）名作物語（二）東京放送童話研究會
六・二〇（東京より）コドモ新聞―關屋五十二
六・二五（同上）英語講座（一）峰尾都治
七・三〇（東京より）講演
八・〇〇　五十鈴舞「竹田宮昌子內親王殿下御歌」（宮內省樂師多忠朝作曲並振付）朝鮮神宮雅樂部指揮多忠朝◆舞姬日之出小學校中西都美子、南大門小學校雨谷照代、三坂小學校大和田京子南山小學校橋口寬子、校洞普校鄭淳華、齊洞普校鄭一雨、京城女子普校金琴績、壽松普通韓章洙
八・二〇（大阪より）尺八―上田芳憧
八・三五（東京より）尺八―尺八吉田晴風、伴奏箏吉田恭子　一、こほろぎ…宮城道雄作曲　二、海…吉田晴風作曲
八・五〇（名古屋より）新內―富士松春太夫
九・一〇　管絃樂（レコード）ボレロ・モーリス・ラヴエル作曲、コンセルラムルウ管絃樂團、指揮モーリス・ラヴエル
九・三〇（東京より）時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

結核治療の第一義

結核毒素の解消と衰弱細胞の更生に新提唱

此の殘暑には、健康な者でも滅入りますから、病人への影響は推して知るべしです。さうでなくても段々身體が衰弱し、痩せ衰へて行く結核患者にとつては、正に

病勢進行の非常時

で、各地の結核療養所でも、一年中で一番死亡率の高いのは今頃だと報告されてゐますから、患者は一層の注意を拂つて、療養に精進しなければなりません。

「何かよい療法はあるまいか」といふのは、患者の必然的な要求であつて、經過が少しでも思はしくないと倫更この考へが强まりますが、現代の醫學は之にどういふ解決を與へてゐるかといひますと、結核病の原因たる結核菌は、他の病細菌と違ひ、脂子囊と呼ぶ强固な臘樣皮膜に包まれてゐるので、之を侵透して直接に菌を殺滅せしむることは、藥劑の力では殆ど不可能だといはれてゐます。

唯、結核菌は、血液の一成分たる白血球には比較的もろい菌である所から、白血球を增殖せしめて喰菌作用を旺にする事と、諸器官の組織細胞を更新して、全身に浸潤した結核菌の

毒素を解消する

のが最も自然であり、有効な結核治療の道だとせられてゐます。

この意味から結核治療の新説として唱道されてゐるのは、新生物劑「若素」の服用による白血球の增殖並に毒素の解消と衰弱細胞の更生法、つまり複雜多岐な症狀の根源にまで遡る治療法の新提唱であります。

新生物劑「若素」には、多種多樣の活性酵素といふ成分が含まれ、それが造血機能を刺戟して白血球を增殖する計りか、酵素の一種リパーゼは、結核菌の牙城たる脂子囊を破壞して、白血球の食菌現象を强める働きがあります。

新生物劑「若素」が如何に白血球を增殖せしめるかは、實驗の結果明かな所で、嘗て京都帝大の微生物敎室では、多數の家兎に相當量の新生物劑「若素」を與へた後、その血液像を檢べた處、何れも白血球が著るしく增加してゐて、中には服用前十五、二〇のものが服用五日後には七二、二、即ち四倍にも達してゐたと報告されてゐます。

次に結核毒の解消ですが、人體で主としてそれに與かるのは肝臟の作用で、即ち肝臟中にグリコーゲンの量が多い程その作用が强いのですが、新生物劑「若素」にはグリコーゲンが、人體内でそのまゝ役立つ樣な形で豐富に含まれてゐますから、此の服用によつて解毒作用が昂まるのは當然であります。

而も一方には、毒素の爲に痛められた全身の組織細胞を復活して新陳代謝を活潑にする特殊の成分や、消化、食慾を旺盛にするホルモン、ヴイタミンを始め

多種多樣の榮養素

もあつて、衰弱機能を更生し、榮養を好轉しますから、新生物劑「若素」を服用すれば、各方面の抗病作用が充分に發揮され、結核を治癒へと導く事か出來るのです。

下痢を止めて よい時惡い時

下痢は、嘔吐が胃に惡い物が入つた時早く體外に出してしまふ生理作用である樣に、腸内にあつては惡い物を排出する自然の治癒作用であるから、急に止めるのは禁物。寧ろヒマシ油をのんで早く下してしまふのが宜しいが、慢性腸カタルや腸結核で長く下痢が續く場合は、下痢の爲に衰弱を招き餘病につけ込む隙を與へるから早く止めねばなりません。

新生物劑「若素」は、食當りや中毒の場合は胃腸を機能的に整へ毒素を吸着排泄する整腸作用があり、慢性腸カタルには消化をよくし同時に胃腸細胞を更生しますから、各種の下痢を自然に治癒に導きます。

熱と食慾

微生物の中に發見された食慾素

一般に熱があると云へば、解熱劑を用ひて除かうとします。之は發熱が病氣の一徴候に過ぎぬといふ事を知らず、熱さへ下げれば病氣もよくなるものゝ樣に思ふからなのと、今一つは熱の出る

病氣

に伴ふ身體の異常が、發熱の爲に起るものと考へるからでありませう。

處が之は全く誤解で、諸臟器の變調が熱の爲に起る事は殆どなく、熱を起す原因が他の症狀をも同時に引起すのです。例へば腸チフス患者に、或種の解熱劑を與へて全經過を殆ど無熱にしても、結果に良好な影響を與へる事は出來ないのに見ても分ります。

發熱の原因や狀態は、病氣によつて多少の相違があります。身體の一部に腫脹が生じた時その炎症の波及から發熱する事は御承知の通りで、又胃腸カタルや小兒消化不良にも屢々發熱を伴ひます。急性傳染病の發熱は、病菌の毒性體成分や新陳代謝による生産物

毒素

の爲に人體細胞が破壞され體内及び血内で酸化作用が起る一方、毒素が直接温中樞を刺戟する爲です。

結核——肺結核、肋膜炎、腹膜炎等の發熱は、云ふ迄もなく結核菌毒素による細胞の破壞現象と、温中樞刺戟の重複症狀として現はれるもので、その熱は特徴として所謂微熱程度を執拗に持續し、又屢々高度に上ります。

體温が高まれば、病菌の種類によつては發育が惡くなり、高熱に合ふと死滅するのもあるから、殊更に高熱を出させて病氣を治す方法さへ、或種の病氣には應用されますが、結核病では、熱そのものは

病菌

に直接作用しない許りか、熱によつて重要な體成分たる蛋白質の分解が旺になつて、急激な衰弱を來しますが、原因が原因ですから、解熱劑で熱だけ抑へることは困難であり、さうしても深部に潛む病源には格別奏効いたしません。

それで近頃では結核の解熱法も色々研究されてゐますが、新生物劑「若素」は、解熱劑を含んでゐないのに、之を服用すると、自然的に結核熱から救はれるので賞用されてゐます。

この藥は、白血球の喰菌作用や肝臟の解毒作用を昂める酵素、ヴィタミン、グリコーゲン等を含んで全身の抗病力を旺盛に導き、疾病細胞を更生して新陳代謝を活潑にする作用がある上に、病菌毒素による衰弱を救ふ多種の榮養素を含んで、發熱を原因的に救ふ効果があるのです。

つまり新生物劑「若素」を服用して熱の下るのは結核菌の勢力が挫かれた自然現象であり、病氣がそれだけよくなつた證據ですが、更に解熱と共に患者を惱ます

食慾

の不振も同時に救はれるのです。

食慾は神經作用でも餘程左右されますが、その不振に陷る最大原因は、胃腸の衰弱した場合、又結核病者の樣に病菌毒素の爲に胃腸も弱り、腦神經の食慾中樞も障碍された場合ですから、凡て原因を除かない限り、單純な消化劑等では効果をあげかねます。

處が新生物劑「若素」中のグリコキニンといふ成分は、之を發見した時、佛國の醫學ボアス博士をして「食慾素といふべきだ」と驚嘆せしめた程强い食慾催進作用があり、其他消化を昂め、胃腸を機能的に强め、結核に對しても、前記の病源的効果を顯しますから各種の食慾不振に効果があります。

新生物劑「若素」は廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、卽ち一日數錢の廉價で日本、東京芝公園大門際、榮養と育兒の會から頒布され、海外向は三井物産支店で取次ぎ、大連日本賣藥株式會社、上海日昇堂大藥房其他各地藥店で販賣されてゐます。

肋膜炎に醫師のお藥と併用して

(秋田) 高田貞子

(前略) 運命の惡戯とでも申しませうか、十七歳の十二月頃、頭痛をし、醫師に診て頂きました處左脇の淋巴腺だからすぐ治るでせうといつて藥を下さいました。一ケ月許りのんだら治りました。

牛月ばかりして感冒をひき、熱が三十九度三分もありましたが、食慾なく夜は眠れず、盗汗、大へん不愉快な日を過してゐましたが、益々食慾進まず、衰弱を感じ、强いて食べますと、下痢いたします。

それから四日目の夜頃、胸が痛み(中略)近所の醫師に診ていただきましたら「肋膜炎です、唯の風邪だと思つてはいけません仕事をしてはいけません」と色々御注意下さいました。

(中略)すぐ實家に歸りましたが、私の病名を知つたら、何んと近所の人達が云ふだろ——と思ひ母に打開けましたら、母の悲しみは鍼や言葉に現はす事は出來ません(中略)井上博士に毎日診て頂いてゐました。私は二、三ケ月で段々よくなりましたので、肋膜によいといふ藥がありました。「わかもと」の事も知り、のんでみよう、さう母に話し、その夜姉にも話しましたら、よいさうだから買つてみなさいと、五圓下さいました。

早速藥店から買ひまして後で母は「お金を捨てる樣なものだ」といつてゐましたが、よいので家の人は皆喜び、母も胃が惡いので私が勸めたら大變よい藥だから(中略)と申します。私は食慾も進み氣分は大變樂になり一層病氣の上にも影響がございます。(後略)

爆破岩石の下に採鑛夫ら生埋め

不發調査中に突然爆發して　大孤山採鑛所の慘禍

死傷者多數

【鞍山電話】昭和製鋼所大孤山採鑛所では十日午後三時半頃液體酸素による大爆破作業を行つたところ不發調査中俄然爆發し日本人職員四名ほか滿人採鑛夫多數はあはやとみる間に爆破岩石の下に生埋めとなつた、被害者は鑛務係主任金生壯路、職員山本彌興士、同和田忠治、警備員大谷清の四名で山本、大谷兩氏は絶命外二名は發掘救助作業中なるも生命覺束なし、滿人死傷者多數の模様なるも詳細不明、急報に接した製鋼所よりは久保田常務、久留島採鑛部長以下救援のため現場に急行したが現場は阿鼻叫喚の慘状を呈してゐる

邦人死傷者氏名

【鞍山電話】大孤山事件被害者その後の確報によれば邦人死者二名、同負傷者二名にて氏名左の如し

死者　原籍和歌山縣海草郡野崎村南滿工專卒業山本彌興士（二四）原籍札幌市南五條、昭和八年第五聯隊除隊歩兵伍長大谷清（二五）

負傷者　福岡市荒砥町九大採鑛科卒業金生壯路（二九）埼玉縣入間郡三島村昭和七年第三聯隊除隊歩兵伍長和田忠治（二六）

ガソリン詰替中竈の火で引火

寶クリーニング物凄く燒ける

手助けに　彌生高女生活躍

十日午後三時三十五分ごろ大連彌生町三六番地寶ドライクリーニング商會＝師岡登一郎氏經營＝の工場洗濯部から出火、作工用のガソリン及び揮發油に引火し火は忽ち工場内部に擴がり瞬時にして天井を拔き、店舗へかけて全く猛火に包まれた、加へて隣接家屋は大日商店家具製作工場なので火の廻り早く、油と木屑の可燃物が不氣味な音を立てゝ燃え上り、黑煙もう／＼として立ち昇り物凄い光景を呈した

附近は危險なバラック建であり眞向ふは彌生高女の校舍がそびえ立つてゐるので大連消防署では全市のポンプを總動員し必死の消火に努め、殊に當日は家屋火災には最初に試みられる泡沫消火器を使用し油火の消火に努めた結果、寶ドライクリーニング商會の内部を全燒したのみで大日商店工場は一部の延燒で消し止め四時三十分鎭火した

原因及び損害に就ては大連署司法係山口警部補以下出張し寶クリーニング商會工場主任藤崎義雄氏外職工數名を本署に引致取調べた結果、洗濯部職工猪又隆永（二七）が作工用ガソリンを詰替中、竈の火に引火し忽ち工場内は火の海と化したもので全く失火と判明、夕刻一同歸宅を許された、損害は詳かでないが七、八萬圓に達する見込み

なほ出火と同時に彌生高女の生徒十數名は勇敢にも火災現場に驅けつけ、男に混つて荷物を運び出し、罹災者の手助けをしたがその勇敢な行動に稱讃の聲が浴びせられてゐる

滿洲國初の陸軍大演習

大觀兵式擧行

【新京電話】帝制實施により滿洲國軍制は整備を加へ今や名實共に精鋭なる滿洲帝國軍となつたが更に全軍の士氣を鼓舞し、軍紀の向上を計るため皇帝の統監を仰ぎ來る十月十三、十四兩日に亘り新京、公主嶺間に於いて滿洲國最初の陸軍特別大演習を行ひ、更に十五日は新京に於いて大觀兵式を擧行する筈であるが參加部隊は

靖安軍、軍官候補生隊、騎兵第一旅、憲兵、學生第三教導隊、砲兵等

全員六千の精鋭で其の指揮官は南軍憲兵訓練處長應振復中將、北軍靖安軍司令官藤井重郎少將である

ダイヤ密輸の犯行を自白

川田・神戸へ送らる

嚴重な稅關の眼を掠め前後二回に亘りダイヤモンド三萬二千圓を神戸田中貴金屬店に密輸した大連山縣通五五川田清二氏（三四）は既報の如く神戸稅關の手配により大連署司法係の取調べを受け犯行一切を自白するに至つたが、同氏は目下内地で大檢擧中の寶石密輸事件とは何等關係がないと否認してをりこの關係を明かにする爲め十日調査に來連した神戸稅關武澤稅關吏と共に任意同行の形式で十二日出帆の定期船で神戸へ向ふことゝなつた

事件は大規模

武澤稅關吏語る

自由港大連を目先に控へて内地各港稅關では脫稅、密輸入の防止檢擧に寧日ない有樣であるが、屢報の如く去る六日神戸入港扶桑丸船客山田某の口裏より東京、名古屋大阪と大都市を點々と繋ぐ寶石の大密輸網が明かとなり神戸稅關の大活動が開始され十日入港しあさる丸では同稅關監視部監察係武澤延永氏が急遽來連、直に大連署に向つた、同氏は語る

極秘裡にやつてゐた事が内地新聞に嗅ぎつけられたので豫定より早くこちらに來た、今何もかもお話すわけにいかないが、たゞ今度の事件は相當大掛り且つ廣汎に亘るもので既に我々監察係のものは各地に點々と證據固めに特派されてゐる、昨年の百萬圓寶石密輸事件より大きなものになると見當をつけてゐる判つてゐる丈でもダイヤモンド三百カラットと云はれるのだから凄い、自由港大連は我々にとつては苦手だよ、私なぞ何度色々な事件に引張り出されたか判りやしない、とにかくなるべく早く歸神するがその時はその主犯と目されてゐる男をきつと連れて行く、名前？そこまで云はせないで下さい

炎と煙の中を

物凄く燃えあがる炎と黑煙の中を彌生高女生の雄々しい活動

兒童の手紙添へ將兵に越中褌

愛國婦人會大連支部の運動

愛國婦人會大連支部が來る十八日の滿洲事變記念日を期して滿蒙の第一線に日夜血のにじむやうな辛苦と活動をつゞけてゐるわが皇軍將士に贈らうとする越中褌運動は大連市民間にセンセーションを喚び、霞町婦人會から晒木綿二十反加藤大倉土木支配人夫人より仕立て上げた褌百枚其他續々寄贈者が現れてゐる、十日午後一時から既報の通り松山臺御影池民政署長官舍で會員の手で褌を作ることゝなり、前掛や襷姿も甲斐々々しい約五十名の會員と、特に加勢を申出でた家政女學校の十名の生徒さん達の可愛いセーラー服が、或は布を裁つもの、ミシンをかけるもの紐をつけるもの、一同時のうつるのも忘れての熱心な作業にまたゝく間に百枚、二百枚と見るからに衞生的な越中褌の山が出來上り、薄暮までに豫定の二千枚を殆ど縫ひ上げて散會した、なほこの褌は一般から寄贈の分と合せそれ／＼愛國婦人會大連支部のスタンプを捺しこれに市内各小學校生徒の手紙一通づゝを添へて記念日當日兵站支部の手を經て贈呈の筈で、各小學校でもよろこんで手紙を引受けることになつた

俳優脫退騷ぎ蒲田にも飛火

江川宇禮雄の馘首から　岡、逢初辭表提出

【東京特電十日發】日活京都撮影所が永田企畫部長の脫退を轉機として監督俳優續々退社、大騷動を惹き起してゐる

折柄　人氣俳優脫退騷動は關東に飛んで蒲田撮影所でも大騷ぎを演じてゐる――松竹蒲田撮影所では去る八日不都合のかどありとの名目で突然男優江川宇禮雄を馘首したる處、このことを知つた俳優部では果然これを問題として蒲田ナンバーワンと云はれてゐる岡讓二、最近賣り出して來た人氣女優逢初夢子は九日遂に辭表を提出　このため騷ぎは更に拍車をかけられた形で俳優部動搖の色濃く、引きつゞき人氣俳優の脫退者が出てる模樣で、日活騷動を對岸の火災視してゐた松竹は、又復先年傳明、時彥、高田稔等脫退當時同樣の苦杯をなめることゝなつた

右蒲田騷動の原因は江川宇禮雄馘首問題が直接の原因と見られてゐるが江川の馘首は江川が日活脫退派によつて設立された第一映畫社と連絡をとつて蒲田の人氣俳優を引き拔いて自らも退社せんと計畫してゐることが、撮影所幹部の知る所となつて斷然馘首されたもので、岡、逢初等は江川と親交あり既に江川の計畫を知つて贊成してゐた模樣で退社後は江川と共同、獨立プロダクションを設立して第一映畫社と提携するものと見られてゐる（寫眞上から江川、逢初、岡）

また非戰地區で邦人虐殺さる？

【天津十日發國通】遷化縣一邦人より唐山守備隊への報告に依れば馬蘭峪在住第七師團御用達商人都古省三郎は唐山よりの歸途、遷化縣豐潤縣玉田縣三縣境の林頭屯で六日夜殺害されたらしい、近時非戰區における續々たる虐殺事件は濼人取締令等のため支那側が增長した結果と見られる節あり、福山寺事件にて居留民激昂せる折柄支那側にて虐殺せる事實明瞭となりたる曉には問題は重大化するものと觀られる

日米對抗陸上競技

種目順序正式に發表

來る廿三、四兩日大連運動場に於て開催する滿洲體育協會主催の日米對抗陸上競技大會の競技種目並びに順序は昨報既報の如く東京大會と同一種目並に順序を以て行ふことに內定したが十日滿洲體協準備委員會より左の如く正式の發表あつた、尙出場人員は一種目米國選拔軍、日本ともに二名宛で採點は一等四點、二等三點、三等二點、四等一點に決定した

◇第一日（二十三日）
午後二時開會式
1八百米　2走巾跳　3圓盤投
4百米　5走高跳　6五千米
7槍投　8四百米障碍

◇第二日（二十四日）
午後二時開始
1四百米　2砲丸投　3棒高跳
4高障碍　5鐵槌投　6二百米
7三段跳　8千五百米　9瑞典リレー

時東京驛發名古屋行列車で西下する豫定であるが大阪甲子園に於ける日米對抗競技は十五、六の兩日に亘つて行はれる、尙ほ一行は途中名古屋で十二日エキジビションゲームを行ふ

米選手一行日光を見物

【東京十日發國通】米國陸上選手一行は折柄大風一過秋晴れの空も蒼い十日午前八時二十分上野驛發マギー監督に率ゐられて日光見物に赴いたが同日午後六時歸京した同夜は市內見物の後十一日午前十

女流飛行家　馬淵てう子孃　訪滿飛行

【東京十日發國通】女流飛行家馬淵てう子孃は在滿皇軍將士慰問のため本月下旬滿洲訪問飛行を行ふことゝなつたが新京滯在中その間ハルピンその他各地の訪問飛行を行ふ豫定

家庭講座放送

大連放送局では九日より每日午前十時より三十分間を家庭特に主婦向の時間として料理獻立の外家庭講座を放送して既に四日には村上博士の「腹痛の話」六日には原博士の「姙婦產婦褥婦の攝生法」の放送あり各方面に受けてゐるが今後當分醫事衞生方面に力瘤を入れ左記のスケヂュールの下に一般家庭へ放送することになつた

▲十一日大連醫院耳鼻咽喉科醫長塚本博士▲十三日同眼科醫長船川博士▲十八日同小兒科醫長飯尾博士▲二十日同外科醫長近藤博士▲二十五日同齒科醫長田中博士▲二十七日同外科醫長松本博士

母國見學に

滿鐵育成學校四年生二十五名は十日うすりい丸で內地旅行の途に上つた、往復旅程二週間の豫定

聯合艦隊拜觀の申込み七千八百餘名

聯合艦隊は十八日午前十時入港するが締切日の十日迄に埠頭案內所に達した各學校團體の拜觀申込數は三十團體七千八百五十八名に及んだが、申込洩れの者は一兩日中至急申込まれたいと、なほ拜觀日は十九日より二十四日迄每日午前九時、同十一時、午後一時半の三回、一回約九百名の割合で解船により艦隊の碇泊區域迄運搬するさ

ハルビン暗黑化

何者かゞ高壓線切斷

【ハルピン特電十日發】最近北滿における赤系分子の積極的策動により ハルピン及び沿線に陰慘な空氣を釀成し各所に豫期せざる不可解な出來事を惹起し住民を極度の不安に陷いれてゐるが九日にも原因不明な停電があつた、卽ち夜十時ごろ突然ハルピンの電燈が一齊に消え全市暗黑となつたが、右はハルピンの郊外ナハロフカに於いて高壓線が斷たれたものと判明、應急處置を講じたが十日專門家が集まつて調査した結果、斷線したのは六百ボルトのもので、これが下方の三千ボルトの線に引掛り之を斷線したものと判明した、而してその切斷箇所は人爲的になされたものなること確實となつた、右事件により配電盤が燒け用をなさぬまでに破壞され從業員一名は危く燒死するところであつた

深夜の圖們に“怪機飛來”

當局、眞僞を調査

【圖們特電十日發】十日午前一時二十分頃深夜の圖們上空に爆音高く怪飛行機一機現れたが間もなく北方圖們線方面に向つて飛去つた爆音に夢を破られた市民は時局柄大騷ぎとなつたが何分深夜のため飛行機を認めた者は少數で當局に於いて眞僞調査中である

事變記念日に東京で大會

【東京十日發國通】來る十八日の滿洲事變三周年記念日を迎へて東京各團體では思ひ／＼の記念事業を計畫してゐるが、十八日午後七時から九段軍人會館にて滿洲事變記念大會が催され外、陸兩相、丁公使等の挨拶、南大將の記念講演あり、尙午後一時から築地本願寺で事變大法要がある

貴金屬泥棒被疑者捕はる

夕刊既報九日市內光風臺三〇野村正好氏方及聖德街一丁目鈴木盛二氏方より貴金屬其他を窃取せる犯人に對しては大連署では指紋と照合の結果指名犯人として搜査中十日午後九時卅分大連署黑岩岩田兩刑事は逢坂町某樓より前科三犯近藤貫（三八）を被疑者として逮捕した同夜一先づ留置したが貴金屬犯人は同人一味に關係あるらしく目下近藤を手蔓として一味を搜査中

赤痢殖ゆる秋

九月一日から十日間に卅四名

暴食と寢冷御用心

秋の訪れと共に猖獗した傳染病も下火になつた昨今、赤痢のみは秋風に誘はれるが如く盛り返し九月一日以降十日間の大連署管內の新患者發生數は三十四名で一日三人強の發生率を示し、その傳染力の強力なことには防疫當局を驚かせてゐる、これが原因は最近市場に熟した果實が出始めこれを暴食したうへ寢冷をするといふ不注意に因するものが大部分を占めてをりまた二歲から四歲まで位の子供に疫痢が流行し、死亡率も非常に高く赤痢と同樣食慾增進の秋と寢冷が第一原因となつてゐるので、衞生當局では子を持つ親の注意を喚起してゐる

美術使節・滿洲へ

日滿合同美術展を機に派遣

皇帝に賀表捧呈

【東京特電十日發】滿洲國の秋を飾る日滿合同美術展覽會は外務省文化事業部及び東方繪畫協會の肝煎りで來る廿五日から六日間新京、十月十五日から八日間ハルピン、十一月十五日から八日間奉天の三ケ所で開催、日本側からの出品は帝展、院展、東方繪畫協會、美術協會その他各派の日本畫家百二十名の多數に上りその中、特に選ばれた二十一畫伯は滿洲國皇帝への獻上畫を描くため彩管を揮つてゐるが、同展覽會の開催を機會に日滿兩國の美術界の提携を圖るため美術使節として正木帝國美術院長、東方繪畫協會副會長岡部長景子の外、荒木十畝、小室翠雲兩畫伯をはじめ數多の畫家が渡滿するに決定し正木、岡部兩氏は來る十二日東京を出發し、岡部子は二十一日滿洲國皇帝に謁見して日滿文化協會を代表する賀表を捧呈する筈である

村上氏の行爲に感激

金百圓を寄附

【東京十日發國通】南部線の勇者村上久米太郎氏の犧牲的精神に感激した東京市芝區田村町五の五元東京市會議員野々山幸吉氏は十日午前外務省東亞局に田尻第二課長を訪問し金百圓の寄附を申出たので田尻課長は喜んで之を受領直に送金の手續を執つた

“日本婦人で最初の拜謁”

毛利子夫妻來連

研究會所屬貴族院議員毛利元恒子爵は愛子夫人を伴ひ約二十日に亘り滿鮮を視察してゐたが十日午後七時卅分着はとにて來連した、櫻原要滿鐵秘書等に出迎へられヤマトホテルに入つたが大連に約一週間滯在の上北平、上海を巡遊する筈でヤマトホテルにて語る

漫然たる滿洲支那を視察するため先月十八日東京を立つたが新京では愚妻と共に滿洲國皇帝に拜謁を賜はりました、日本婦人としては始めてだといふ話で實に感激に堪へませんでした

筑紫氏令息告別式

【東京特電十日發】滿洲國參議筑紫熊七氏故令息の告別式は十日午後二時東京杉並の自邸で執行された

けふのメモ

△果實組合總會　午前十時よりヤマトホテルにおいて第三回總會

△滿鐵社友會　午後零時半より社員俱樂部第二集會堂において

△明大校友會關東州支部月例會　正午より敷島町青年會館で

村上氏表彰金寄附者芳名

（十日夕までの分）

金三十圓也　大連　帝國館
金二十圓也　新京滿蒙旅館
　石野澄子
金十圓也　大連　扶桑仙館
金十圓也　大連播磨町高橋猪兎喜
金十圓也　大連滿洲棉花會社
金十圓也　大連　遠藤　繁淸
金十圓也　大連　岩男其二郎
金十圓也　大連滿鐵々道部庶務課文書係
金十圓也　大連愛媛縣人會
金十圓也新京赤木洋行、赤木常盤
金十圓也　大連桃源臺平野瀧次郎
金十圓也　大連兒玉町阿部重兵衞
金十圓也　大連大阪商船支店長渡部重吉
金十圓也大連澙業公司吉岡義三郎
金十圓也　奉天同和自動車會社佐久間章
金十圓也　大連三菱商事糖粉係
金五圓也　本溪湖　山田　練兵
金五圓也　大連　井上タケ子
金五圓也　大連文化臺永井　進
金五圓也　大連仲町　坂田嘉一郎
金五圓也　大連逢坂町　淺田　專
金五圓也　大連楠町　小山貞知
金五圓也　大連淡路町滿洲評論社
金三圓也　新京　廣本　光治
金三圓也　大連天理教東大教會滿洲婦人會
金二圓也　大連　某
金二圓也　大連眞金町　吉田　榮
金二圓也　大連　關根　慈山
金一圓也　大連　武田英一郎
金一圓也　大連桃源臺　糸賀　敬
金一圓也　大連久方町　一老婆
金五十錢也　大連　武田　靖雄
金五十錢也　大連　武田　慶三
小計　二百四十一圓也
累計八百八十三圓五十七錢也

安樂椅子

東京神田の常設露店誠交商業組合は神田露店街の花で土地柄書籍雜誌の店が九割以上を占めて居り以前はその賣上の八割までは民國留學生を華客として居たが滿洲事變と上海事件で留學生が歸國したので一日平均一店賣上三十餘圓がバタリ止つて大打擊をうけた。

……◇……

以來恐慌來の儘不景氣をかこつてゐた所が近頃ボツ／＼登場して來たのが滿洲國の留學生諸君で代り合ひまして店頭を賑はしてゐるので組合では會議を開いて「滿洲國の留學生には特に親切叮嚀に」と決議、遠來のお客樣に粗忽があつてはならぬと、應接その他に馬力をかけ「留學生のお買物は神田の夜店から」といふことにするのだといふ。

……◇……

お蔭で留學生諸君大モテで盛んに喜ばれてゐるから父兄諸氏も安心してよからう（東京支社發）

由比正雪 (27)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

丸橋と奥村

正雪の雨乞ひいたすその時期は七月の事とて暑熱烈しく、その上雨が無いと來てゐるから地は燒け爛れて焔焔の上を歩むが如く、松の葉も赤くなり、柳も黄ばみ、草なぞも皆萎れてゐる、其中を押寄せる雨乞ひ見物、或は日射病——その時代の霍亂で仆れる者もあるが、そんな事には憚かぬ面々、末代までの語り種と、出るわ〳〵品川の海岸は人を以て山を築いたやう、其の混雜は實に前代未聞。

此の時、本郷のお茶の水、幕府お仲間頭大岡源左衞門と云ふ旗本の地所を借りて槍術の道場を開き居る丸橋忠彌と云ふ者があつた。是は前名を吉十郎と云ひ、父は大阪落城の際に戰死いたした長曾我部盛親で、乳母が吉十郎を抱いて城中を脱出で出羽の山形に逃れ茲で吉十郎を養育した。人と成つて吉十郎は槍術を學び、その奧義を極め、江戸に出て前申したお茶の水に道場を設け名を忠彌と改め諸大名に出入をいたし、又多くの門弟を取立て、今では大先生と尊敬される身分になつた。

丸橋忠彌は好んで朱鞘の大小を帶したが堂々たる偉丈夫が朱鞘の大小を帶びて往來する事とて一際人目に着き、それで益々その名を知られた。

忠彌の親友に、奥村八郎右衞門に柴田三郎兵衞といふ者がある。二人とも浪人、奥村は本郷弓町にて射術の教授をして生活して居る是も此の道の大家です、柴田は湯島に住して軍學の教授をいたして居る。

此の三人の中で柴田が最も學識もあり、從つて落着きのある人物七月の七日、今日は七夕です、星祭と稱する祭日です。日の八ツ頃下男に申しつけて庭に水を打たせ竹垣の棕梠繩からボタリボタリと雫が滴り、しつとりとした風情を見て、あゝ快い氣持ちだ。併し今日もまた暑いナ。先づ當分雨は無からうか……と天を見上げた。ところへ女中が來て、

「丸橋樣に奥村樣がお出でにございます」

「オ、左樣か。これへお通し申せ」

間もなく入つて來た二人。忠彌は黄平茶紋の帷子に黒平次平の馬乘袴を穿き、黒麻の羽織、例の如く朱鞘の大小を帶び、天地金十間の扇を腕に風を送りながら奥村と共に入つて來た。

奥村は淺黄紋附の帷子に茶萬筋の木綿の袴を穿き、黒絽の羽織、茶柄蠟色鞘の大小、これも立派な人物です。柴田は茶を喫んで居たが、

「さア〳〵これへ來なさい」

と敷物を侑める。

「この暑氣を冒して何れへ行かれるナ」

これを聞いて忠彌が、

「貴公も聞かれたであらうが、あの牛込の大山師が品川にて雨乞をいたすさうだ。將軍家から諸社諸山へ申附けて祈禱をなさしめる共一滴の雨もない。然るにあの山師の正雪が雨を下さんとは、身の程を知らぬ大莫迦者。然も今日は滿願の當日、雨が降らずば彼は面目を失ひ江戸を逐電いたすであらう依つてこれから品川に參つて、何んな態だか見屆た上、雨が降らずば笑つてやる。それで奥村と二人で出て來たが貴公も同道しなさい」

と言ふと三郎兵衞が、

「それは〳〵御苦勞な事だナ、この暑氣に蒸されながら、品川まで參つて笑はれて戻るとは、さてさて醉狂千萬……」

「笑はれるために參るではない。雨が降らなんだら笑つてやる」

「それは要のなきことだ。雨が降らうが降るまいが、我々の身に關したことではない。正雪自身にとつては大切なことであらうが、我々は雨乞を致す當事者ではない。まア〳〵捨て置くが宜しい。正雪の信心天に通じて雨を下さば、此の暑氣を洗ひ流して、人は勿論禽獸草木まで蘇生いたすと一般。又雨に濡ひ、涼しき風に吹かれて、此の庭を眺ながら盃を舉げるも一興。品川に出向く事は止める方が宜しい。暑い中を出向き病に罹る事なぞあらば笑はれる」

九月十日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

在滿機構問題

獨自の批判を下して 輸長、意見書を作成

岡田首相の態度愼重

【東京特電十日發】在滿機關問題は遂に事務的折衝を離れて政治的折衝に移り、その解決は一に岡田首相の裁斷に委ねられるに至つたが、首相は極めて愼重なる態度をとり廣田外相、林陸相との間に隔意なき意見の交換を行ひ充分なる政治的折衝を遂げた上、關係三相は勿論 三相以外の各閣僚の意嚮をも聽取し、政府內外各方面が認めて妥當となす公正なる解決を與へんと意圖してゐる、卽ち政府としては飽まで純理の上から公正であると共に現地の實情に卽し實際的效果を期待し得る改革案を得る事を根本原則とし問題解決に當らんとする方針である、最近陸軍當局が現地側の強硬なる主張に鞭撻されて益々強硬なる態度を示し、政治的解決案が陸軍案に近いものであるとする說が流布されてゐるが、問題は斯く簡單なものではなく、政府としては陸軍案に對しても、また外務省の駐滿大使の資格權限に關する强硬なる主張に對しても獨自の批判を有し、また在滿行政に關する拓務省の權限を縮小せんとするが如き事は拓務省を存置する以上、法制的に見て不當であるとし、此等政府部內の主張を綜合して作成された河田書記官長提示の意見書に基き岡田首相が如何なる處置に出るか注目されてゐる

內閣側の三省案批判

右に關し內閣側事務當局の見るところは左の如し

各案を事務的、技術的に檢討したが、陸軍案は現地の事情に偏して法制的見解を缺き、拓務案は法制的理論を主體として些か現地の狀態と相容れぬものがあるやうだ、この點外務案は折衷的ともいへるが、組織と構成とがハッキリせず不徹底である、故に陸軍案の現地の事情を主とするか、拓務案の法制的理論を主とするかゞ問題解決の基調となるが、陸軍案が外交權と拓務行政權とを移して內閣總理大臣に直屬すといふのは、各省分掌の現在の內閣制度に反するもので、また統帥權と行政權との分界についても明確でないから、法制的には不滿の點が多々ある、この點は拓務案の機關の正常化を主とする合理性が法制的に最も優越してゐるが、問題を政治的解決に移すとするも原則だけ決めてもその實行方法は矢張り法制上の事務的技術的問題に戾つて來るので假に陸軍案を採用するとして內閣官制を初め外務省拓務省官制及關東廳官制の改正を要し、起案や審議や樞密院諮詢の手續等さほど火急に決定する事は出來ないし、この間にまた色々の議論が出て來るだらう、殊に右の如く內閣制度や憲法上の疑義等が飛び出して來ると、折角の政治的解決が逆戾りするやうな事になるかも知れず、事實內閣制度改革となると外交權の特例もさうだが拓務省存置の理由と事情とが絡みあつて、或は拓務省廢止とならねば理論が一貫せず、それには同省設置の際の樞府との關係もあつて必ず樞密院に議論が出るだらう、だから問題は悉く政治的に見る事は出來ぬので、法制上自から限度があり、準據すべき憲法問題や內閣官制があるから、陸軍が幾ら急いでも簡單には行かない

右の如くして拓務案の合理性が法制上からも實行に容易なりとしてゐるが、それでは軍部が承知せぬから

關東廳を地方廳に分離し軍部中心の機關を置いて外交と行政機關を附屬せしめ、中央の命令系統をそのまゝにして軍司令官と全權大使との二位一體で行かうとする折衷案もあるが、いづれにしてもこれが決定は容易でなく、又樞密院關係は充分考慮に入れねばならぬ上に、現に政民兩黨とも大體拓務案支持の態度を表明してゐるから下手をやると次期議會で論戰を起し憲法問題等が喧しくなる懼れあり、陸軍の強硬要求あるに拘らず岡田首相は頗る愼重なる態度を執つてゐる

首相抱懷の解決案

【東京十日發國通】在滿機關改革問題は政府對陸軍、外務、拓務三省次官及び政府對三省事務當局との事務的折衝の結果、三省間に何等の妥協點を見出し得ない儘遂に岡田首相、林陸相、廣田外相の政治的解決の一途を殘すのみとなり、而も徒らに解決を遷延し得ざる事態となつたので河田書記官長は岡田首相の參考意見となるべき政府の試案を作成準備し、之を岡田首相に提出する事となつたが、一方岡田首相も九日は終日官邸に引籠り首相獨自案を練つた、斯くて十一日閣議後愈々岡田首相、林陸相間に政治的折衝が開始される譯であるが、岡田首相の抱懷する解決案は充分現地において能率的であると共に國際間の誤解を招くが如き事なき獨自案と觀られ、大所高所より該案を林陸相に說明、讓歩方を要望する筈であり、右解決に關しては岡田首相は充分自信を持つもの、如くであると、而して紆餘曲折を經た同問題の解決も憂慮された政治問題化する事もなく今週內に解決するものと豫想される

バ在哈獨領事歸國

【ハルビン十日發國通】ドイツ領事バルツエル氏は三ケ月の休暇でシベリア經由歸國した

關東廳十年度豫算 二千六百萬圓

前年より六百萬圓增

……かれて財務局において編纂中であつた昭和十年度關東廳特別會計歲入出豫算案は各局課と折衝、最後的決定を見、九日中村財務局長より菱刈長官に對し詳細なる說明を終り、その承認を得たので中村局長は近く同案を携へ上京の豫定であるが、右豫算案の內容を仄聞するに左の通りである(單位圓)

歲入

經常部	十年度	一六、四五六、〇〇〇
	前年度	一六、〇七九、〇〇〇
	增	三七七、〇〇〇
臨時部	十年度	一〇、四七六、〇〇〇
	前年度	六、八三二、〇〇〇
	增	三、六四四、〇〇〇
合計	十年度	二六、九三二、〇〇〇
	前年度	二二、九一一、〇〇〇
	增	四、〇二一、〇〇〇

右の增加を生じたる主要なる理由は事實收入減少のため官業及び官有財產收入において六十九萬餘圓を減少するが、主として所得稅、酒煙草稅の增加のため租稅において九十五萬餘圓を一般會計より補充金の增加によつて九十四萬餘圓前年度剩餘金より繰り入れその他において二百八十一萬餘圓增加したのによる(單位圓)

歲出

經常部	十年度	一七、五〇九、〇〇〇
	前年度	一六、〇二五、〇〇〇
	增	一、四八四、〇〇〇
臨時部	十年度	九、四二三、〇〇〇
	前年度	六、八八六、〇〇〇
	增	二、五三七、〇〇〇
合計	十年度	二六、九三二、〇〇〇
	前年度	二二、九一一、〇〇〇
	增	四、〇二一、〇〇〇

右の增加は事業の終了及び前年度施設に伴ふ經費の減少等に依つて百七十四萬餘圓を減少したが、前年度施設に伴ふ經費の增加に依り一萬餘圓及び滿洲の現狀に鑑み邦人の發展殖產興業上緊急已むを得ざる施設、卽ち警備力の充實、教育、遞信、海事、產業、土木營繕に關する經費及び上水道の擴張費等五百七十四萬餘圓を增加したるに依る、今こゝに歲出豫算中經常部及び臨時部を通じ新に增加せられる主なる事項は次の如くである(單位圓)

事項	金額
一、產業に關する經費	一、一五六、〇〇〇
內譯	
植物檢查所設置	六一、〇〇〇
棉花因種苗增設	二三、〇〇〇
種馬所移管	五七、〇〇〇
產業補助	九六九、〇〇〇
其他	四六、〇〇〇
二、司法及び警察に關する經費	三七九、〇〇〇
內譯	
治安維持法改正	一八、〇〇〇
警察官吏派出所新設	一八五、〇〇〇
其他	一七六、〇〇〇
三、教育に關する經費	二四六、〇〇〇
內譯	
工科大學土木工學科設置	六八、〇〇〇
工業學校新設	七三、〇〇〇
中等學校學級增加	三五、〇〇〇
初等學校學級增加	六二、〇〇〇
その他	八、〇〇〇
四、遞信事業に關する經費	二九四、〇〇〇
內譯	
郵便所增設	二五、〇〇〇
事業增進	一四〇、〇〇〇
無線通信看視設備	四二、〇〇〇
その他	八七、〇〇〇
五、航空施設に關する經費	二二六、〇〇〇
內譯	
航空電線電話局新設(建設費を含む)	一一七、〇〇〇
飛行場設備	九九、〇〇〇
六、觀測に關する經費	八二、〇〇〇
鳳凰城觀測所設置(建設費を含む)	八二、〇〇〇
七、海事に關する經費	三六、〇〇〇
海事審判制度改正	二六、〇〇〇
その他	一〇、〇〇〇
八、統計及調查に關する經費	一四七、〇〇〇
內譯	
昭和十年國勢調查費	六三、〇〇〇
勞働統計調查	三三、〇〇〇
その他	四七、〇〇〇
九、衛生に關する經費	四五、〇〇〇
內譯	
救療所移管	三二、〇〇〇
移民衛生調查	一三、〇〇〇
十、營繕及土木に關する經費	二、六四五、〇〇〇
新營費	七七四、〇〇〇
修繕費	六六、〇〇〇
警察廳舍新營	二〇〇、〇〇〇
大連工業學校新營	一五、〇〇〇
大連上水道第五期擴張	一、〇〇〇、〇〇〇
大連上水道應急設備	一九〇、〇〇〇
大連市內擴張費	二六三、〇〇〇
その他雜件	五〇七、〇〇〇

新京鄉軍日系官吏 時局大會を開く

準備委員會宣言決議

【新京十日發國通】在滿機構改革問題が愈々最後の大詰に入つたのに連れて各方面思ひ〱にいきり立つてゐる折柄、滿洲國關係、在鄉軍人日系官吏は八日午後七時某所に會合し宣言及び左の決議をなし、これを各方面に郵送し意のあるところを表明し更に來る十八日時局大會を開いて一層氣勢を擧げる事となつた

決議

一、我等鄉軍日系官吏は軍部を絕對支援して對滿政策の根本的解決を期す

二、我等鄉軍日系官吏は不純なる動機をもつて策動する官僚及び財閥の走狗擊滅を期す

三、我等鄉軍日系官吏は非常時を再認識し一致團結國防の第一線に立たんとす

附帶決議

(イ)右のため九、一八時局大會を開催す

(ロ)全滿日系官吏、鄉軍を結成し團結を強化す

昭和九年九月八日

新京日系官吏在鄉軍人時局大會準備委員會

兩大使けさ大連着 旅順に菱刈大使を訪問

滿支視察のため朝鮮經由來滿した齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は十日午前七時四十分着列車で來連、驛頭八田滿鐵副總裁、伍堂昭和製鋼所社長、山西、郡山滿鐵兩理事、御影池民政署長始め官民多數の出迎へをうけヤマトホテルに小憩の後菱刈全權と會見のため直に旅順へ向つたが、金州まで出迎への記者に次の如く語る

極東問題と米國輿論 齋藤大使談

やあ御苦勞樣、君達も朝早くから大變だね、我々からもう何も聞くことはないだらう、米國は最初滿洲國に對して九ケ國條約等によつて純理的な見方をやつてゐたが、今ではこれを捨て實在する滿洲國の眞の姿を見ざるを得なくなつて來た、要するに滿洲國の健全な發展は東洋の安寧秩序のみならず、全世界の文明史上にエポックメーキングな役割を果すものだ、未だ世界には多くの非文明國が殘されてゐるが、その開拓は滿洲國の建國史から多くの暗示を受けてゐると思ふ、來るべき軍縮會議は相手が軍備擴張の意思をもてばこちらも對抗上擴張を餘儀なくされるが、結局そちらが控へればこちらも控へるでをさまるのではないか、アメリカの國民は日米戰爭といふことは全く想像だにしてゐないし、太平洋における防備施設計畫の噂も結局計畫だけのものだらう、米國における排日的感情も日本人自身の推の中から生れるものではないか、兎に角日本人移民排斥等も最近大分下火になつてゐることは事實だ

佛の事情を滿鐵に說明 佐藤大使談

もう內地でも安東、奉天等でも大抵話はし盡した筈だよ、フランスの對滿投資の企てが今一寸立消えの樣に見えるが、決して投資の關心がなくなつたわけではなく、適當な確實な事業があればやりたいのだが、滿洲國も建國二年餘りで向ふでは確かな見透しがつかぬため躊躇してゐるやうに見える、又こちらでは向ふがどの程度に眞面目なのかがわからぬため兩方共お互に腹の探り合ひをやつてゐる、要するに今後の滿洲國の發展によつてこの不安さへ除かれゝば佛國の對滿投資熱は倍加されるだらう、曩に來滿したドリヴイエ等の投資團も滿鐵の意向に對する懸念をもつてゐたらしい、僕は明日林總裁に會つてよくフランスの事情を說明し滿鐵の意向も聞いてゆくつもりだ

尙兩大使は一日滯連後新京に引返し奉山線經由北支に赴く豫定である

【寫眞は大連驛着の齋藤(〇印)佐藤(×印)兩大使】

旅順を視察

齋藤、佐藤兩大使は日下局長の案內で途中龍王塘水源地視察の上十日午前十一時卅分旅順關東長官官邸に到着、正午より菱刈長官、日下、中村兩局長、各課長、枝原要港部司令官、館山要塞司令官、杉浦法院長、下田檢察官長等と午餐を共にし午後一時半から日下局長及び高田囑託の案內で白玉山に參拜博物館其の他戰跡を視察の上大連へ歸還した

滿洲國財政々策

今後は地方に移るが必要 汐見京大教授の意見

京大滿蒙研究會より滿洲國及び關東州の財政研究の爲約一ケ月に亘り各方面視察中であつた京都帝大教授經濟學博士汐見三郎氏はうすりい丸にて內地へ向つたが、船中語る

今度は國都新京をはじめ各都市を見て來た、奉天では稅關事務所、稅務監督所、專賣局等の機關を見せて貰つた、滿洲國財政は自分が心配してゐたより順調に行つてゐるし舊政權から新政權への過渡的時期は巧く切り拔け得る見込がついた、是からは新しい建設、非常時から平常時へ發展の一途を辿るわけだが、これには一段の努力が要る、卽ち中央の財政問題は解決し得たが、これからは地方の方へ第二段的に移る必要がある、滿洲國の財政は日本の制度の直譯でも行かず、舊政權式でも行かぬその點難しいのである、たゞ財政確立については眞劍にやつてゐるのはうれしい事だ、自分としては單に一ケ月位グル〱廻つただけで批評は出來ない、次に關東州財政には餘り變化はないが將來必然的に起る附屬地の問題もお互協調して行くより仕方あるまい

大藏男歸京

全滿各地視察中の貴族院議員大藏公望男は八田滿鐵副總裁はじめ多數知名士の見送りを受け十日出帆うすりい丸で歸京したが、離滿に際し船中語る

每年一回やつて來るので別にこれといつて話すこともないが、今度の視察中痛感したことは共匪跋扈が盛んになつたことだ、これは滿洲國進展のため遺憾の極みだ、次は農村の疲弊だが最近特產値上り狀態にあるので漸次回復して行くだらう、滿洲國にとつて農村救濟は目下の急務であり、共匪掃討には日本軍の活躍にまたねばならない

海軍部參謀長更迭挨拶

【新京電話】磐手艦長に榮轉する事となつた前駐滿海軍部參謀長藤森大佐及び駐滿海軍部參謀長に新任した大島大佐は十日日滿各機關を歷訪更任挨拶をなした

扶桑丸船客

【門司特電十日發】十二日入港扶桑丸主なる船客諸氏

滿洲國官吏岡田益吉、會社員逢坂幸衛、機械製作新田小一郞、日華生命新京支店長池田保良、ドイツ通商代表ハイエ夫妻、同一行、伊東信介、ハルビン駐在米國領事エッチ・ベニングホフ夫妻

人事

◆齋藤博氏(駐米大使)十日午前七時四十分着列車で來連直ちに旅順へ
◆佐藤尚武氏(駐佛大使)同上
◆竹中政一氏(滿鐵理事)同上歸連
◆守屋和郎氏(新京大使館一等書記官)同上
◆石村長七氏(ハルビン建設事務所長)同上來連
◆宇佐美喬爾氏(奉天鐵道事務所營業長)同上
◆名古屋市滿鮮視察團(市長大岩勇夫氏他市議十名)十日午前九時發はとで北行
◆大藏公望氏(貴族院議員)十日出帆うすりい丸で歸京
◆汐見三郎氏(京大教授)同上
◆露崎彌太郎氏(北海日報社長)同上
◆若柳吉兵衛氏(舞踊家)同上
◆カーティス氏(ナショナルシティバンク東洋支配人)同內地へ
◆桝田憲道氏(大連工業專務取締役)同上
◆小野實雄氏(辯護士)同上
◆天滿善次郎氏(滿洲金融組合理事長)同上
◆來問恭氏(元大每倫敦特派員)十日朝來連

一蛇角

◇問題の在滿機構改革案も、貴族院方面の觀測では、陸軍案七分、外務案三分に落つくだらうと。

◇マサカ七分三分の兼合ひといふ洒落でもあるまいが拓務案一分も認めずもどうかと思ふ。

◇概本原則は一致して居り乍ら、今なほあゝでもない、斯うでもないで却々解決せぬ。

◇陸軍ならずとも焦つたいのは岡田內閣のスローモーションで、問題は到頭九・一八まで引つ張られて來たわけ。

◇今更柳條溝の爆破もあるまいが懸案は早く解決するがよい。

七寶の柱 (114)

小島政二郎
岩田專太郎畫

妻の問題(六)

翌る日の、午後四時二十五分の準急行で歸京の途に就いたふみ子は、橫濱で買つた夕刊を擴げて見て

「あら――」

と、目を見張つた。そこには、ふみ子の寫眞入りで、×田に役が附かず腐つてゐるふみ子に對して、△△で「花より雨に」の主演を餌に引き拔きに成功した由が報じられてゐた。

(だから、厭だつてんだわ。私、大江さんにイエスともノーとも云やアしないのに。唯大江さんの話を聞いただけだわ)

眞先に、矢田大藏の思はくが氣になつた。

(新橋驛へ着いたら、何は措いても事實無根の電報を打たなければ――)

そこへ、車掌が切符を改めに廻つて來た。

翌る朝、ふみ子は書留で起された。

「御苦勞さま」

郵便屋さんを歸して、封筒の裏を返して見ると、×田映畫撮影所と印刷されてゐた。

封を切つて見ると、思ひも掛けぬそれは解雇狀だつた。

「まあ――」

「都合に依り」と云ふ以外には、理由はなんにも書いてない冷たい形式的なものだつた。

「フフン」

強張つた顏に、ふみ子は冷笑を浮べた。

(でも、口惜しいわ。會社の――と云ふよりも、堀川監督の思ふ壺に嵌まつたと思ふと)

(運だわ。フラ〱と熱海へ行く氣になつたのからして運だわ。熱海へ行つたから、大江にも逢ひ、大江に逢つたもんだから、△△の話も出たんだし……)

どうしても離れまいとするふみ子を、いゝ口實を見附けて首にした堀川監督の北叟笑んでゐる顏が目に浮んだ。

「ヘン、×田ばかりが天下ぢやない」

持つて生まれた反抗の精神が、ふみ子の全身に燃え上つた。

朝飯も食べずに、アパートを飛び出したふみ子は、市內に出て大江を訪れた。

「熱海でのお話、あれ實際ですの?」

「實際ですとも」

「ぢや、實現出來るやうに斡旋して下さらない?」

「よござんすとも。條件があれば云つて置いて下さい。後で食ひちがひを生じると、面倒だから」

「ええ」

ふみ子はいろ〱、條件と云ふよりも、希望を述べた。

「よろしい。これからすぐ萬造寺君のところへ行つて、話して來て上げよう」

「どうぞ」

「返事は、明日の午後五時頃まで待つて下さい。明日は僕いろ〱約束があつて、その頃でないと歸つてゐないかも知れないから」

「ええ」

「それとも、歸りに寄つて上げてもいゝ」

「いゝえ、私が伺ひますわ」

「さう。ぢや、さうして下さい」

別れて歸つて來たが、――明日になるのを待ち兼ねて、ふみ子は大江を訪問した。

「まあ、生憎でしたこと」

奧さんらしいポチャ〱した女の人が出て來て、さう云つた。

「あの、待たせて頂けませんでせうか」

「今夜遲くでないと、歸らないと申して出て參りましたから――」

幾度訪れても、大江は留守だつた。揚句の果に、折角骨を折つた甲斐もなく、交涉が纏まらなかつた、不惡、また折を見て盡力して見ようと云ふ手紙が屆いた。

稅關吏と結託して大膽な脫稅行爲

奧地行貨物を入庫中すりかへ

大連稅關監視課の露人吏員檢擧

最近滿洲國稅關吏に關する香しからざる說が頻々として巷間に流布されてゐるが、右が單にデマである流言であると打消し得ざる實證が、綿布類の密輸事件に絡まりあかるみにさらけ出された、〃捕へて見れば我子なり〃稅關吏が密輸事件のお先棒となつての大量密輸が正々堂々特に嚴重を誇る大連稅關を脫けて奧地に送り込まれてゐたもので、その稅關吏はその報酬で自家用自動車を購入、別莊を借りるなど榮耀榮華を極め密輸業者の方も舊海關當時海關に勤務してゐたといふ何れもその道にかけては玄人、その玄人筋が稅關の缺陷につけ込んだもので最近の不祥事件と云はれてゐる

奧地行貨物を入庫中巧にすり換へて稅關への申告書と相違した貨物を堂々と奧地に送り込んでゐた密輸事件が去る四日大連稅關監視係員によつて

發見 され引つゞき事件は水上署の手に移され取調べられてゐたが水上署としてはまづ荷主明治町一番地雜貨商大成永主人姜本文（四三）並に同店員王撥一（二三）を任意引致嚴重訊問の結果、同樣手段によつて夥しい貨物、額にして約三萬餘圓の脫稅行爲のある事が判明、同事件の裏に稅關と何等か關係のある者が潛んでゐるとの

目星 をつけた水上署では爾來極秘裡に稅關吏を中心に搜查網を漸次縮小しつゝあつた、しかるに同脫稅行爲のある書類に限り市內櫻町六十四番地白系露人監視課員エス・シエーデン（三〇）が取扱つてゐるのにまづ最初の疑問を生じ同人の行動をそれとなく內偵中同人は自家用自動車を購入別莊を借受け身分に似合はぬ豪勢な生活を營んでゐる

事實 が解り第六感にピンと來て九日夜大連驛出張所勤務中のシエーデンを引致した、水上署ではすべてを秘密にしてゐるが仄聞するに大成永の家宅搜索の結果臺帳に約六千三百三十圓報酬としてシエーデンに手交した金額が記入しあり、同人等の犯行は確實となつたが報酬金は一個につき十圓と稱してゐるからその密輸額も頗る大量なものと云はれてゐる（寫眞はシエーデン）

手續の缺陷を利用された

福本稅關長談

右事件に關し福本稅關長は語る

實はあの脫稅は稅關の手續の缺陷を熟知してゐる者でなければ出來ないでなんです、荷物の檢査をする時には荷標と箱の番號を嚴重に調べるべきなのですが

從來 番號を調査しなくとも間違ひがなかつたので荷標のみを調べてゐたのですその缺陷を利用されて荷標の同じもので箱の內容を變へられた譯です、實は買收されたシエーデンといふ男は白系露人で元遼東モーターの職工頭をしてゐた男ですが私が自動車を買つた時私に自動車の技術を敎へる一方運轉手としてやとつたのですが軍人上りで至極正直者であんな事をする人間だとは知りませんでした、今度大成永の

番頭 王も元遼東モーターに勤めてゐたこともあり主人の姜は舊稅關時代錄事をしてなり相當くさい事件を起したこともあつたのです、そんな關係で稅關の內情を知悉してなり、シエーデンとも因果關係から結ばれたもので稅關吏の中にも荷標番號共によく調査するものもあるので荷物を持つて來たものです、大體シエーデンの檢査番に當る樣荷箱に就き三分の一の割合でシエーデンのもらつた金額が六千三百三十圓と見てその三倍約二萬圓位の脫稅です

檢査 の濟んだものが市內に搬出してゐるところから監視課であやしんだのが事件暴露の發端で、シエーデンはすぐ馘首すると共に今後は嚴重な檢査をさせます

滿洲でも聽取料　十一月から徵收

ラヂオファンの痛事

大正十四年八月東京、大阪に次いで大連に關東廳遞信局の手でラヂオ放送局が設置されてから今日まで全滿のラヂオファンはハルビンを除くほか許可料一圓を遞信局に納入するだけで無料サービスに浴してゐたが、昭和八年九月一日電々會社創立と同時にラヂオ放送局も電々會社の經營に移り以來所謂試驗放送期を

脫して 放送內容の充實を見、滿洲ラヂオ界も劃期的な發展をなし來る十一月一日からは新京に百キロ放送が實施されるなどその發展振り目覺ましいものがあるが、これに從つて經費もかさむので電々會社ではいよ〳〵來る十一月一日から滿洲國內は國幣、州內は金票を以て聽取料每月金一圓を課することになつた、これによつて殖える電々會社の收入は八月調べの全滿聽取者は州內五千人、附屬地四千人、ハルビン一千五百人でハルビンには當初から聽取料を

課して ゐたので、一ケ月約一萬圓足らずの增收である、右に就いて電々會社放送課長松尾松太郞氏は語る

十一月から聽取料を課することは本年度の豫算にも組んである事ではじめから決つてゐたことですが數日前の會議で正式に決定したわけです、これに依る增收も年十二萬圓程で到底赤字の補塡とはなりません、規畫課で立てた豫算の上から見てもラヂオ聽取料を繰入れてさへ尚昭和九年度二十五萬圓、十年度四十三萬圓、十一年度五十萬圓、十二年度五十三萬圓、十三年度四十七萬圓、十四年度三十五萬圓の赤字になつてをります、聽取者の御迷惑はさることながら右の樣でありますし尙新計畫として新京百キロ放送、大連放送局の充實擴大などありますからその點充分御含みを願ひたい

金刀比羅神社祭禮

金刀比羅神社の祭禮は十日午前八時より執行されたが、神輿は老虎灘街道より市內を渡御し正午頃埠頭構內より發動機船で海上渡御が行はれたが、御神輿船について神官、役員一同の乘つた發動機船數隻が大纛を翻へし、太鼓を打ちならしつゝ巡航、海上渡御は非常な嚴肅さのうちに行はれ、埠頭並びに上陸地乃木町魚市場棧橋には送迎の人山をきづいてゐた（寫眞御神輿の海上渡御（上）と市內渡御）

新京の朝强盜　ピストル三人組

【新京電話】匪賊橫行期に入り之等不逞團の侵入を防止すべく新京警備當局では嚴重な警戒網を張つて居るがこの戒嚴を巧に突破して市內各所に頻々たる强盜團が出沒當局では躍起となつて之が逮捕に努めて居るが十日午前七時半頃市內日本橋通煙草屋孫耀五方に三人組の拳銃强盜侵入し家人を脅迫一千餘元を强奪逃走した

市電爭議の强制調停　双方共喜ばず

【東京九日發國通】東京市電爭議解決にその機を狙ひ內務省と歩調を合はせて來た警視廳は傳家の寶刀たる「强制調停發動」の肚を決めて九日東交幹部を招致したが、東交側は之に應ぜず市當局でも强制調停に不滿の模樣で未だ調停案出しの機熟さず內務省警視廳とも尙形勢を觀望してゐる

朝日機出發

【東京十日發國通】北平訪問の朝日機は愈々天候回復したので十日午前五時二十七分羽田飛行場發壯途に上つた

殘した指紋から果然犯人判明

大連全市を荒した貴金屬泥棒

各署刑事の血眼の搜査を尻目にかけて跳梁する貴金屬專門の怪盜が九日日本人宅二ケ所を荒した揚句不覺にも殘した

指紋 が動かぬ證據となり遂に指名犯人となつて搜查線上に登場して來た——市內光風臺三〇野村正好氏方では九日午前十時から正午の間、留守したところ應接間の窓硝子を破つて賊侵入、貴金屬數點價額四百五十圓と野村照子名義の郵貯通帳（三千四百圓預け入れ）とを竊取逃走した、更に同日午後四時ごろ僅か一時間位の留守中市內聖德街一丁目鈴木盛二氏方でも貴金屬約百圓を盜難にかゝつた事件が相次いで起つた、頻々たる

被害 に躍起となつてゐる大連署司法係では黑岩刑事一行が野村方へ急行し綿密な檢證の結果指紋、足跡が鮮明に殘されてあり直に指紋の照合が行はれたところ犯人は意外にも前科三犯の〇〇〇（二九）＝搜査上名を秘す＝といふ日本人であることが突き止められた

同署では〇〇〇を指名手配すると同時に刑事總出動で全市に亘り搜查網を布いたが犯行當日贓品の

一部 を博多屋質店外二軒へ入質したものあり一ケ所は指名犯人の人相に酷似してゐるが他の二ケ所は指紋の主とは全然相異した人相で或は二、三名の共犯者が潛んでゐるのではないかとこの方面にも搜査の力が注がれてゐる、かくて二ケ月餘に亘りさながら警察を翻弄するが如く大連全市を荒し廻つた貴金屬犯人の逮捕も最早や時間の問題とされてゐる

事變記念會館　大連と奉天に建設

社員會で決めた卅萬圓の費途

滿鐵社員會では會社より事變功勞のため授與された三十萬圓の費途に就いて本春の評議員會に諮つた結果、委員會に附託協議することゝなつたが八日午後委員會を開催の結果右三十萬圓を以て大連に事變記念會館と殉職社員記念碑設立、奉天に事變記念會館と記念講堂、秋木莊遺跡陳列館設立及び夫々現地に社員遭難記念碑を設立することに內定した、來る二十一日に開催される本部幹事會の承認を得た上、本秋の評議員會の決議を俟つて直に實行に着手するが大連と奉天の記念館は會社より適當な敷地を得て簡易宿泊所を設立し沿線出張社員の宿泊に充てるもので是に事變記念の遺物を蒐集して滿洲事變を永久に記念する意向である

事變記念日に殉職者追悼會

——滿鐵の催し

滿鐵では事變記念日の來る十八日午前十時より協和會館前庭に於いて第八回會社殉職者の追悼會を開催するが當日は正副總裁以下各重役、社員、又沿線より遺族多數參集する筈である

西部線に匪賊

安達驛舍を襲ふ

【ハルビン十日發國通】八日午後十時西部線安達驛に約四十名の匪賊來襲、驛舍の窓硝子を破壞逃走したが西部線方面にも匪賊が蠢動を開始したので當局では嚴重警戒してゐる

大營子對岸に匪賊襲來す

九日午後滿鐵建設局入電によれば坂凌線大營子對岸百五十米の地點に六日午後五時匪賊約百三十名が襲來し村民二名殺害された、幸ひ工事從事員には損害はなかつたが七日滿洲國軍百五十名は匪賊を東方に追擊目下討伐中である

映畫になる

北滿の義人村上氏

主演俳優は早川雪洲？

北鐵南部線匪團襲擊事件に現れた義人村上久米太郞氏の名は今や全日本的に喧傳され、各方面において村上氏

表彰 が行はれてゐるが、今回東亞キネマが軍部方面の後援によつて映畫「南嶺三十八勇士」を撮影せんとした際斡旋の勞をとつた現帝國館々主小笠原雷音氏は日本魂の精華村上久米太郞氏の犧牲的行爲を映畫によつて全日本は勿論、全滿各地の日滿人に知らしめんと村上氏の英雄的行爲の映畫化を計畫、數日來軍部關係方面の

諒解 を求めると同時に京都太秦JO發聲映畫會社に映畫化を交涉中の處、九日夜JO側より承諾の電報を受けとつたので、いよ〳〵具體的に計畫を進めるべく十日夜新京に向ふこととなつたが目下の計畫について小笠原氏の語る處によれば、同映畫は村上氏の壯烈な行動を本筋とすること勿論であるが、人質拉致後に於ける日滿兩國陸海軍の救援工作、討匪狀況等もなるべく

當時 の狀態そのまゝのものをつくり上げ、兩國陸海軍の活躍ぶりをも一般に廣く知らしめんとする目的を持ち、このため撮影の際は松花江にロケーションを敢行して、出來得べくんば兩國軍部の諒解を得て當時出動した兩國軍艦、飛行機を撮影したいとのことで、尙同映畫を興行價値のみを狙つてキワ物映畫たらしめざるため村上氏に扮する主演俳優を始め出演俳優も充分

吟味 した上オール・トーキーとして作製する計畫とのことで目下主演俳優としては早川雪洲が最も適任であらうとの見地から近くJOより雪洲に交涉が行はれる筈である

安東水災義金

安東水災義金として左記諸氏より本社へ次の如く寄附申出があつたので安東支局を通じ罹災地に送附した

金二十圓　大連　扶桑仙館
金五圓　大連八幡町　多田俊子
金三圓　新京　十日會
金二圓三十錢　蘇家屯尋常高等小學校、高等科第二學年一同

聯合艦隊歡迎方法

愈よ正式に決定す

——全市を擧げて準備に忙殺

我等が海の守護神聯合艦隊第一、第二艦隊は十八日舳艫相銜んで堂々來連、二十五日まで碇泊することになり先般來大連市では全市を

擧げて の歡迎準備に忙殺されてゐたが艦隊の行動日程並びに大連市の歡迎方法は左記の如く決定した

十八日　午前八時半第二艦隊入港▲午前十一時第一艦隊入港▲同九時半—午後一時半、訪問交換（市長、民政署長、滿鐵總裁各艦隊訪問）▲午後一時第一艦隊軍樂隊演奏、沙河口大正小學校に於て▲午後四時半電氣遊園に於て市主催准士官以上招待歡迎會

十九日　午前八時司令長官及聯合艦隊乘員大連神社、忠靈塔參拜▲午前九時司令長官新京に向ひ大連驛出發

二十日　午後一時彌生高等女學校歡迎舞踊大會（女子商業學校々庭運動場及運動具其他開放粗茶の準備あり）

二十一日　午後一時より電氣遊園前廣場に於て市主催の相撲大會▲午後一時より神明、羽衣兩高等女學校にて歡迎學藝會

二十二日　午後一時より羽衣高等女學校にて歡迎學藝會開催▲午後六時より電氣遊園にて第一艦隊演奏會開催

二十四日　午後四時廿分司令長官歸連▲午後五時より協和會館にて司令長官の講演會開催▲滿鐵總裁招待晚餐會（場所時間未定）

二十五日　午前八時第二艦隊出港▲アットホーム開催（金剛霧島艦上）時間未定▲午後二時第一艦隊出港

右の外軍艦拜觀は十九日より二十四日まで每日午前九時より午後三時までの間である、尙市に於ては我が水兵さんの爲左の如く種々なる歡待方法を講ずる筈

▲接待休憩所　電氣遊園、大廣場中央（市役所經營）水源地、常盤橋、春日町、西廣場、大廣場東拓空地、埠頭待合所（以上皇道宣揚會經營）常盤橋停留所（市場組合經營）尙皇道宣揚會經營の接待所では每日午後四時まで手荷物預りを取扱ふ

▲浴場無料入場　艦隊在泊中日本人經營の浴場その他寺內通海務協會海員集會所及び浴湯を開放する

▲活動常設館　夜間以外には無料開放する

▲電車　滿電では市內電車の無賃乘車と旅順、金州、甘井子行バスを二割引とする

天氣予報

十一日　北西の風晴

滿潮（午前一一時三〇分　午後一一時五〇分）
干潮（午前五時二〇分　午後五時三五分）

各地溫度　十日午前十一時

大連 二三　奉天 二三
旅順 二四　新京 一八
營口 二三　新義州 二三
ハルビン 一七

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき百十二圓九十錢

栗原博士遺骨

過般逝去した中央試驗所長栗原鑑司博士の遺骨を携へた美代子未亡人、令息令孃は知人の見送裡に十日出帆うすりい丸で郷里佐賀唐津に向つた

兩女史所見座談會

全滿婦人團體聯合會東京後援會から過日淸藤秋子、高尾公子の兩女史を迎へた大連婦人團體聯合會では明十一日正午星ケ浦ヤマトホテルで歡迎座談會を催す由

超人的音樂家

一人で二十五種の樂器を同時に使つて一大オーケストラを演奏するといふ超人間的音樂家が九日のばいかる丸で來連した、十人の言葉を聞き分けたといふ聖德大師も顏負けするであらうこの超人こそアーネスト音樂研究會の山本正男氏であるが、氏のオーケストラに使用する樂器は

ピアノ、ヴァイオリン、ハーモニカ、フリユート、チユーブホン、チエロ、シロホン、タンボリン、トライアンクル、カスタネット、ペチドラム、バストラム、シンバル、ダブルバス、スライフエ、ソリベル、カーベルウードブロック、これに和樂器の大太鼓、太鼓、小鼓、すり金、橫笛、其他數種

といふのだからこの樂器の名前を覺えるだけで一苦勞、さてこれを如何に使ひこなすかは正に奇術を見る以上の興味があるだらう、今日は午後四時より大廣場小學校でその視聽會がある筈

淸風寮優勝す

西部軟式野球

本社西部大連支局主催第四回西部大連軟式野球大會優勝戰たる淸風寮對蓮根倶樂部戰は九日午後一時より工場球場において寄金（球）寬、和泉、高下（壘）四氏審判の下に開始したが三對零で淸風寮勝ち本社優勝旗を獲得した

全滿軟式野球大會大連豫選

來る廿日から

來月中旬奉天に於いて開催されることゝなつて居る全滿ラッキー・ボール大會の大連豫選會を兼ねた第四回大連ラッキー・ボール軟式野球大會は來る九月二十日より本社後援、玉澤運動具店主催の下に擧行することに決定したが參加規定左の如し

▼球場　追つて發表の筈
▼使用球　ラッキー・ボール
▼參加料　一圓五十錢
▼申込場所　連鎖街玉澤運動具店
▼申込〆切　九月十八日正午限り
▼主將會議　九月十八日午後四時半より連鎖街ホールで

新講談

丹下左膳 (221)

林不忘 作　小田富彌 畫

御代參（四）

この櫛巻姉御を一目見て、これは何か使へる。見どころがある……と、腰元として江戸まで連れて來、上屋敷に置くことになつた柳生對馬守は。

何ういふ考へだつたでせう。

その後、何のこともなく、たゞ傍近く使つて置いたゞけ。今度日光へ行くに當つて、お藤をあの一風宗匠づきとして、林念寺前の屋敷内の茶席に殘して行くことになつたのですが……。

さて今、お藤は、左膳の後ろから、ノコ〳〵ついて行きながら、

「それで、あたしの仕事といふのは、その一風さいふお爺さんの寢起きの面倒を見ること、毎晩夜中に、かうしてお駕籠で上野の權現樣へお詣りして、遙か江戸からこの度びの日光御造營が恙なく終るやうに祈念を凝すだけが、わたしの勤めさ」

先に立つて行く左膳の肩が、細かく動いたのは、かれ、噴き出したのらしい。

「プフッ！、お前に祈られちやアうまくゆく日光も、いゝいはまになるだらうテ」

「お戯けでないよ。あたしだつてこんな馬鹿氣たことはしたかアないけれどサ、その一風つていふ爺さんの御代參に、かうして毎晩、權現樣へ參詣させられるんだもの」

ところがね、不思議なこともあるものでネ」

とお藤姉御が、笑ひながら話したところによると。

濃艶な櫛巻お藤が、朝夕宗匠の世話をやくやうになつてから、一風さん、とても若返つて、別人のやうになつたといふから妙だ。

と言つても、相手は百二十何歳といふ、傳奇的な御老人のことですから、無論二人の間には何といふこともないのですが、一たいお藤のやうな毒婦型の美女からは、その身邊に、一種の精氣といつたやうなものが發散されるものと見える。毎日それを呼吸してゐるうちに、枯木に間違つて花が咲くやうに、一風宗匠の生命の灯が、新しい油を得てトロリとわづかに燃え上がつたのでせう。

ホルモンなどといふことを、近頃やかましく言ひますが、この享保の昔に對馬守は、そこらの理窟を知つてゐたのかも知れない。こけ猿の壺が見つかり、その眞僞に判定を下すためには、もうすこし一風宗匠に生きてゐて貰はなければならないのだが。

その肝心の一風宗匠は、伊賀から江戸までの旅にすつかり弱り果てゝ、今日明日にも眼をつぶらうといふ時、偶然にも一行へ飛び込んで來たのが、このお藤。

その妖艶な年増振りを見た時、對馬守は、これは一風宗匠の若返りの道具に使へる……と思つたに相違ありません。

「まるで赤ん坊みたいだつたお爺さんが、この頃ぢやアお前さん、立派に一人で部屋中歩きまはるし、耳もちやんと聞えるやうになつたしれ」

「これからまた育つて、その百何年をもう一度繰り返すのだらう。そ

附いてゐてやりやアいゝぢやアねえか。功徳にならア。何れそのうち、丹下左膳てえ者がこけ猿の壺を持つて、鑑定をお願ひに出ますと言つて置け」

「嫌なこつた！此處でお前さんを見つけた以上、あたしやもう〳〵離れやしないよ。柳生の屋敷へなど、二度と歸りはしないから」

左膳は無言。

尾いて來るなら勝手に――と言はぬばかり、どん〳〵歩を早めて淺草龍泉寺の方角へ。

お藤姉御も、後れじと急ぐ。變てこな二人行列。

女禁制

殺伐の氣漲る江戸の空の下「女禁制」を掟とする薩摩健兒の兵兒組と幕府御用の新徵組との爭ひの中に生れた一つの物語りで、原作は「日の出」六月號所載土師清二作、多陀羅三平の監督で阪妻とその一黨が熱演してゐる、映樂館で上映

映畫と演藝

九月中旬の映畫街 果然巨篇亂立
混合强力プロで覇を爭ふ 日活、中央、映樂の三館

最近の大連映畫界はともすれば一番館が二番館に押されがちで、二番館時代現出の感があつたが、いよ〳〵映畫シーズンを迎へて一番各館俄然强力プロを發表、九月中旬は果然日活館、中央館、映樂館の三館が正面衝突することゝなつた。「ボレロ」上映週間に引きかへた日活館では十二日より日活久々の特作現代劇溝口健二復歸第一回作品WE式オールサウンド版山田五十鈴、夏川大二郎主演の「愛憎峠」とパラマウント超特作メイ・ウエスト主演「妾は天使ぢやない」の二本を上映、中央館は漸く混合プロ編成になれて、十一日よりプレジヤン主演の「トト」を發表すべく豫告中であつたが、内地が好評で續映のため入荷が遲れ、止むなく松竹映畫の特作を集めて時代劇は星哲六監督、阪東橘之助、尾上榮五郎主演の「旅鳥けんか友達」と現代劇は蒲田超特作、野村芳亭最後の作品ネオ・フィルム・サンシランス岡讓二、田中絹代主演オール・スターキャストの「街の暴風」を上映と決定、この二强豪を相手に廻した映樂館ではかつて全世界的喝采を博したD・Wグリフィス監督の傑作リチャード・バーセルメス、リリアンギッシュ主演のトーキー新版「東への道」を一枚看板に新興阪妻特作映畫「江戸の兵兒組女禁制」を添へて十三日より日活、中央兩館と爭ふことになつたが、映畫シーズン劈頭に於けるこの三館の對立は何れが勝つか、業界より非常な注目を集めてゐる

蒲田發聲映畫 街の暴風 中央館次週上映

原作は三上於菟吉の通俗小說「利根の朝霧」を完成した野村芳亭監督が矢張[illegible]の作品で、この映畫が最後の作品となつたわけである、例によつてネオ・フィルム・サンシランスといふ形式をもつたサウンド版、脚色は柳井隆雄、水谷、小原兩キヤメラマンの撮影で、キヤストは秋の特作に適はしい芳亭好みの豪華なもの

一郎は圓タクを稼ぎながら弟の二郎を學校に通はせてゐる、一郎にはガソリンスタンドの女子といふ戀人があつたが偶然富豪梁田の危急を救ひそれが縁となつて梁田家の令嬢貴美子の世話役に拔擢されてからは靜子との間も遠くなりかへつて貴美子にひかれて行く、二郎は兄の態度に憤慨して愛國主義者松木の下に走るが、そこへ貴美子の許嫁が歸朝し、一郎は馘首される――一郎の自殺――街では高らかな愛國運動の行進

野村芳亭監督の映出は相變らず飽く迄メロドラマ的な興味一點にメガホンを繋いだもので、お涙頂戴の新派悲劇、甘い戀物語、悲しい三角關係と恒例の芳亭物だが「利根の朝霧」等に比較するとスピードもあり「こだはり」もなく大衆には喜ばれる點が多い、映畫的な批評をするならば、原作が手頃であるため、全くイージーゴーイングなマンネリズムに墮しきつた技巧の驅使のみが目立つて、觀衆に對する迫力に乏しい

岡、田中、藤野、逢初、奈良、竹内、岩田、江川、齋藤等々俳優は總ざらひのかたちだが、何れも大して特筆すべきものはない、僅かに最近三四作に於いてメキ〳〵よさを見せて來た逢初が又しても光つてゐるといふ程度であらう――S――

オペレッタ風な構成で描く 栗島の「夢のささやき」

及川道子病氣のため「はつ姿」を一時延期した松竹蒲田の池田義信監督は久し振りに栗島すみ子とのコンビで池上新三郎原作齋藤良輔脚色オールサウンド版「夢のさゝやき」に着手した、之はオペレッタ風な構成で若夫婦生活を明朗に描くものとありキヤメラ濱村義康配役は

辯護士鶴崎猛（藤井貢）夫人加壽子（栗島すみ子）重役（新井淳）夫人（飯田蝶子）作曲家（齋藤達雄）書記（小林十九二）女中（小櫻葉子）有閑マダム（吉川滿子、龍田靜枝、松井潤子）或る女（村瀨幸子）ダンサーみゆき（新人拔擢の筈）

山田五十鈴が「佐渡情話」に出演 日活に於ける最後の作品

新設第一映畫社へ參加を決定した日活スター山田五十鈴、尾上菊太郎の兩名が日活での最後の作品たるオールトーキー壽々木米若口演による「佐渡情話」はキャスト決定、池田富保監督、松村禎三技師でクランク開始した

上海標金の立會停止
爲替思惑賣買禁止令の公布で
上海市場極度に混亂

【上海特電十日發】米國政府の銀國有法案發布其他銀に對する好材料山積の折柄、最近に於ける支那より海外へ流出する銀貨は相當の數量に上り南京政府としてはこの銀の海外流出防止對策に腐心しつゝあつたが遂に九月八日以後爲替標金の投機的賣買を禁止する旨の爲替標金思惑賣買禁止令を公布したが、これが爲め休會明けの十日朝上海標金市場は極度の混亂狀態に陷り遂に定時の立會不能を現出するに至つた、なほ同禁止令は支那銀行にのみ實施され外國銀行には施行されざる見込ではあるが、今後の標金取引の決濟は總て標金の現物を以てすることに限られることゝなつた

【上海十日發國通】國民政府は今後更に通知あるまで合法的且つ通常の商取引の必要に基くもの、本年九月八日以前に契約せるもの、旅行其の他個人的必要に基くもの以外外國爲替の取引を停止せしめ同時に金塊取引所の外貨に依る決濟を禁止する旨發令した、右命令は俄然金塊市場爲替市場に大衝動を與へ金塊は立會不能に陷るの甚だしき混迷狀態を現出した、此の結果として市場が今後如何なる動向を辿るかは目下見透しがつかない、政府が突然爲替管理令を出したのは思惑的投機により爲替の急激なる變動を滅ずるを防止せんとする目的に出でたものであると一般は觀測してゐる

買方の狼狽投げに
鈔票の大ドタ
横波喰つた大連市場

大連錢鈔市場における鈔票は十日前場入報の海外市況倫敦銀塊現物先物共十六分一高、紐育銀塊同事、米英クロス六仙高、米支爲替二仙安と材料平凡を眺めて現物定期共土曜日止値より十錢高の百二十二圓と小緩りに寄つたがアト上海標金市場は國民政府財政部が實需以外の標金及び爲替取引の禁止令を出したので俄然混亂に陷り立會停止となつたとの入電あり、買方の狼狽投げ續出し安値は百二十圓ドタと一氣に二圓二十錢方の棒下げを演じ、引際突込過ぎの反動で五十五錢高と引締つたが上海の確報待ちに一般氣迷濃厚となつた

北鮮大豆混保に
間島豆も均霑か
內地需要筋では反對

【滿鐵特電十日發】滿鐵北鮮鐵道管理局では十月の新大豆出廻期から大豆の混合保管扱ひを開始する事となり保管場所その他の準備に着手し保管は主として對積制を取る事と決定したが、管理局のこの意向に對いた內地方面の北滿大豆需用筋から北鮮鐵道管理局が大豆の混保を行ふ場合間島大豆を如何に取扱ふや、元來間島產大豆は地質的影響の結果蛋素の含有量少なく品質劣惡であるから、これを南北滿洲大豆と混保受渡しするのは不都合ではないかといふ抗議的質問があつたので北鮮管理局としては俄に混保實施上重大な障害に遭遇したわけであるが、間島大豆の輸出額は年額五萬噸に過ぎず全體から見て問題にならぬが、同地產大豆の混保排除は間島農民に取つて大打擊であるから愼重考慮の上適當の處分をする筈であるが北鮮管理局の研究に依れば間島大豆は成程滿洲大豆に比し含有蛋素分は少量であるがその代り水分が少なく其の長短相償ひ混保取扱ひとして差支へなきものとして居る故多分間島大豆も混保扱ひの均霑を受けるものと見られて居る

上旬貿易
六百餘萬圓入超

【東京十日發國通】大藏省發表九月上旬に於ける對外貿易は左の通り(單位千圓)

輸出	五二、二三一
輸入	五八、九四五
合計	一一一、二七六
入超	六、七一四
一月以降入超累計	一二五、二三九

傍系株の開放
近く公表か
けふ十一回審査會

滿鐵の傍系會社株式開放審査委員會の第十一回會議は十日午前十時半より重役會議室に開會、竹中委員長以下各委員出席したが、當日は特に撫順炭礦經理部長も加りて協議し正午散會した、次回は木曜日の豫定、滿鐵の傍系會社株開放に關する審議はその後著しく進捗し、十日の會議ではいよいよ眞ツ先きに開放すべき會社の條件について協議した模樣であるから公表時期も切迫したものと見られてゐる

中國農村救濟は
果して可能?
救濟策と悲觀的材料

中央政治會議で可決された民國二十三年度の支那豫算額は下表の如く歲出豫算總額は七億七十七百三十萬二千元となつて居り、この中政府債務の償還が首位を占めてゐる、一方外交及軍事費等は未だ明示されてゐないが之亦巨額に上るものと豫想される、この種不生產的出費が嵩んでゐる上、有力な財源たる關稅を含む一般稅收入は近年の財界不況を反映して低下の傾向を辿りつゝある、蓋し數年に亘る世界恐慌の嵐は支那一般財界をも極度の不況に沈淪せしめた、從つて國民政府は自らの財政難打開に先立ち、第一着手として國內經濟界の回復促進に積極的に乘り出す必要に迫られてゐる譯である

◇……◇

支那財界不況に關聯して先づ注目すべきは國內破產數の激增である北支財界の中心とされる天津、太原、山海關を始め中支の上海、漢口等代表的商業都市の商產休店數は日を追うて增加する傾向にある例へば全國商業の大中心たる上海に就て見るに既に昨年以後破產せるものは三百軒の多きに達してゐると言ふ、之は勿論一般購買力の低下に伴ふ對內交易の激減を暗示する、支那購買力の中樞を成すのは言ふ迄もなく人口の八〇%を占める農民である、從つて國內商業の衰微は究局する所農民全般の疲弊に基くものであり、茲に支那經濟に於ける農民の重要性が明白さるゝであらう、國民政府が最近農民の救濟に全力を竭すに至つたのは當然の歸結と言はねばなるまい最近實施された關稅改訂も要するに右政策の一つの表れである

◇……◇

去る五月二十一日より七日間南京に開催された第二次全國財政會議では國內財界の一般的回復促進策が論議されたが、就中農村救濟問題に會議の重點が置かれるに至つた、同會議における決定事項は百件に餘るが、その大部分は農村疲弊匡救を目的とする稅制の改革並に地方財政の整備問題が占めてゐる、即ち重要なものゝみを拾つて見ると——

一、農民租稅の輕減
一、過當課稅及各種公課の全廢
一、畝稅制度の改革
一、地方政府の財政分立
一、農業銀行勞働銀行の設立

之等の重要方針が果してどの程度に實行されるか、又實行されたとしてどの程度の效果を見せるか——之は甚だ疑問である、蓋し支那農村の窮乏狀態は豫想以上に大なるものあり加ふるに多年に亘る地方政權の苛斂誅求は農村經濟機構を根底から覆へしてゐる、例へば奧地視察者は殆ど異口同音に農村の富豪及中產階級の消滅を說いてゐる、之は彼等が不安な農村を離れ比較的安定性を持つ都會へ逃避した結果である、然してこのため今日農村に於いては下層農民のみが殘留し重要農產物の取引は固より搬出にさへ著るしい困難を生じてゐる有樣である、農民負擔の輕減と地方財政の整備は農民救濟の一部には相違ないが、單に之のみを以て根本機構そのものが崩壞しつゝある今日の農村を完全に匡救し得るか否かは頗る問題であらう

◇……◇

共產軍の討伐、完全な全國統一、交通の整備等々……中國農村の資本主義化に必要な環境整備が農村救濟の前提條件をなしてゐるがその前提條件の何れの一つをさへ[illegible]ても現在の國民政府には殆ど不可能としか思へないものゝみだ、從つて……中國は一歩々々淪落の淵へと沈淪して行く……といふ結論を與へる事が諸家の一致した意見として出て來る、支那は何處へ?この言葉は支那の尨大な機構のどの一つを分析した場合でも當然ぶつ突かる問題であつた、そして今後も恐らくさうあり續けるであらう

ソ聯穀物收穫
平年作以下か

ソ聯邦に於てはウラル、シベリア地方は既に收穫を終つたと豫想されるが當局は本年の穀類收穫見込高を未だ發表して居らず、これは本春凶作を豫想されたに對し供給人民委員部はパンの値上げに關する發表をなして居る事實もあり、かたがた人心の動搖を考慮しての故と見られて居るが、本日確實なる筋への情報に依れば、ウクライナ地方のみは本年旱魃にて平年の半作を豫想される外中部、下部ヴォルガ地方、カザクスタン、ウラル方面及シベリア地方は降雨も適量であり、ヴォルガ、黑龍江地方の如きは平年作以上の收穫を豫想されて居るので大體に於て本年も平年度の五十億布度(八千二百萬噸)の收穫あるものと見られる尚はソ聯農業問題の權威在モスクワ、ドイツ駐ソ大使館附技師シラー博士は春季においては悲觀說を持して居たが、最近各地を旅行した結果、本年實收穫は七千萬噸程度と發表したと

特產出廻りに
構內主務者會議
けふ社員俱樂部で

十月一日よりいよいよ昭和九—十年度の出廻り期に入るが、滿鐵々道部では十日午前九時より社員俱樂部に構內主務者會議を開き鐵道部の今出廻期に對する方針を指示するところがあつた、同會議は十一日も續行するが、今年度は拉濱線の開通により北滿特產物の出廻り徑路に一大變化を來したことや東廻りおよび西廻りの北滿と大連間往復急行貨物列車の運轉を開始することや、旅客列車方面でも超スピード列車の運轉開始など構內作業にも著るしき變化を生じたので、これらについても十分の打合せを行ふ筈

夏秋繭豫想は
二割の減收

【東京發】夏秋蠶は農林省の隠產勸誘にも拘らず曩に大日本蠶絲會が掃立豫想を前年實收に比し一割四分四厘減と發表したが、其後九州地方の大旱魃、東北地方の低溫による桑葉不良並に繭價崩落による養蠶家の意氣沮喪等のため、夏秋繭は前年實收に比し二割減の四千九十一萬五千貫と豫想さるゝに至つた

歲出膨脹に伴ひ
增稅說また擡頭
鐵、遞關係の歲入增加策にも
增稅なくば承認せず

【東京十日發國通】岡田首相及び藤井藏相が曩に明年度增稅實行困難を說いたため政府は增稅を行はないとの觀測が有力であつたが、大藏事務當局が十二億圓の新規要求査定を開始したところ國防、農村匡救等諸經費の歲出膨脹の抑制困難と認め、査定で歲出の節減を圖り得ても歲入增加を圖られば收支均衡がされぬ事が判明し豫算編成の進捗に伴ひ政治經濟上の情勢から見て事情が許せば增稅を具體化すべく調査を進めてゐる、即ち增稅以外の歲入增加策として考慮されてゐる鐵道益金の一般會計繰入、郵電料値上げも增稅と並行でなければ鐵道、遞信兩省が承認せず政府關係における貸附金の未償還額回收案も豫期の如く一千萬圓の收入を見ることは困難で租稅官業收入等の自然增收も期待の如く一億圓突破は樂觀に過ぎるとの諸事實より右樣の如き增稅論が起つたわけである

北滿製粉工場
漸次操業開始

【ハルビン特電十日發】北滿に於ける製粉工場は去る七月初旬の水害と原料薄とにより休業の止むなき狀態を續けたが、最近小麥の出廻りと且つ原料市價の低落から各工場共操業を開始するに至つたので現在一日原料麥約三百八十噸を消費してゐるが、今後原料麥の出廻り旺盛と共に活況を期待されてゐる

果實輸出組合
南洋輸出協議

滿洲果實輸出販賣組合では十日午後二時より苹果南洋輸出問題につき協議するが、これと共に目下重大政治問題と化し論議の中心となつてゐる在滿機構改革問題につき農業者獨自の立場より種々意見の交換を遂げ且體案を練つて關係要路に陳情する筈である

ソ聯材對日輸出
三十一年以後は漸減

駐日ソ聯通商部代表秘書ネナロコフ氏が最近モスクワの國營林業技術出版會社より發行せる「對日ソウエート木材の輸出」はソ聯の對日木材輸出狀況を知るに極めて貴重の文獻であるが、同書中に掲げられたソウエート材の對日對支輸出數量過去六ケ年間の數字は左の如し

一九二五—二六年 [illegible]
一九二六—二七年 [illegible]
一九二七—二八年 [illegible]
一九二八—二九年 [illegible]
一九二九—三〇年 [illegible]
一九三一年 [illegible]

即ち對日輸出はソ聯木材輸出總額の五、八%(一九三一年)乃至二、五%(一九二六、二七年)である、一九三一年以後對日輸出の減少は世界的不景氣による需要の減少と、日本に於ける木材關稅引上の結果であると結論してゐる

新京取引所
八月出來高

【新京電話】新京取引所に於ける八月中の出來高左の如し(以下單位千圓)

▲先物取引
混保大豆十一月末日限 八二車
▲鈔票對金票八月十三日限 [illegible]
同 八月二十八日限 [illegible]
同 九月十三日限 [illegible]
同 九月二十八日限 [illegible]
計 [illegible]
▲鈔票對國幣八月二十八日限 [illegible]
國幣對鈔票同 [illegible]
國幣對鈔票九月十三日限 [illegible]
國幣對金票八月二十八日限 [illegible]
計 [illegible]
錢鈔總計 [illegible]

林兼商店が
トマト需要

【滿鐵特電十日發】滿洲を主要なる販路として計畫中であつた下關林兼商店清津出張所のトマトサーヂン製造工場は、今春以來清津新漁港に建設工事を急いで居つたがこの程竣工を告げ愈々この秋漁期から試驗製造に着手する事となり林兼出張所では南鮮大邱でトマト三千五百箱(百噸)及名古屋にてトマト二千箱を買付け輸送につき北鮮管理局と打合中であるが斯くの如き大量のトマト輸送は今回が始めてであるので鐵道としても荷傷みの生せぬやう苦心して居るがなほ明年度のトマト需用高は二千噸以上で滿洲各地からも買付けを行ふ筈であると

北鮮鰮漁不況
雨量多大で

【滿鐵特電十日發】咸北一帶に亘り五日から六日にかけて降りつゞけた雨量は最大二三〇ミリ、平均一一九、五ミリ、坪當り二百二斗といふ雨量であつた爲め海岸一帶は何れも大增水の河川を呑み暗濁色に變じて居るので、折角秋鰮の大漁期が近寄つて來て居るのに沿海一帶の海水に鹽分が稀薄となる爲め鰮群が再び沖合遠く回游し去り、海水鹽分の濃度恢復期には既に冷氣加はり本年の秋漁は不漁に終るのではないかと一般に憂慮されて居る

常務委員會顔合せ

全滿果樹栽培業者臨時聯合會では來る十二日午前十時より滿洲果實輸出販賣組合にて第一回常務委員會を開催し過般の委員會で推薦された新常務委員の初顔合せを行ひ、同委員會に決定した、運動對策を中心に種々意見を交換する筈

米棉收穫豫想

【ワシントン十日發國通】アメリカ農務省發表第二回收穫豫想

作柄 五割三分八厘
收穫豫想 九百二十五萬二千俵
繰上高 百三十九萬八千俵

小野監査役渡日

事變以來最初に投資され素晴しい營業成績を擧げてゐる日滿塗料會社では今回日本ペイントに合同する事になつたが、十日出帆うすりい丸で日滿塗料會社監査役小野實雄辯護士は十五日に開かれる重役會議に出席すべく大阪に向つた

黃慶

◇…豫算編成の難關は軍事費の査定と歲入補塡策としての增稅問題にある、前年度は、例の單價引下げの窮策を思ひついて高橋藏相の手で曲りなりにも跡をつけ得たが、今年はいよいよ一九三四年のことだから末節枝葉の切り詰めでは到底追ひつけない。

◇…又滿洲事件が解消したから、滿洲に於ける陸軍の經費を減らすとしても現實の情勢から見れば、全く理由をなさないので結局之には手を附け得ないことになる。斯樣に一々點檢すれば單に豫算總額を二十億圓以下にしたいなどゝいふ方針も單なる氣休めに過ぎないことになる。

◇…一方、增稅は財界方面の反對で實行難といふことだが、增稅以外に、自然增收や、鐵道益金の繰入れ、郵電料の引上等を見込んでも、どこのハナにも足らぬ以上、やはり斷乎として增稅を行ふより外はない、と歸着する。

◇…しかしその增稅も從來の制度の上では些の實效を期し得られない、そこで思ひきつた稅制改革をやらねばならぬのだが、それが此の內閣の手で出來やうとは考へられない、さうなると此增稅說も好い加減のものに違ひない。

市況(十日)

特產
奧地筋買ひ 高粱昂騰

今朝の定期は大豆は氣配軟弱ながら銀安と奧地筋買ひに強保合を示し豆粕は大豆に伴れ強含を呈し豆油は油房筋の賣物に軟調、高粱は銀安と奧地筋買ひに昂騰を辿つた

◇定期前場(銀建)
▲大豆(強保合)單位厘 [illegible]
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕(強保合)單位厘 [illegible]
出來高 三萬二千枚
▲豆油(軟調)單位錢 [illegible]
▲高粱(昂騰)單位厘 [illegible]
出來高 一萬一千箱
◇現物前場(銀建)
▲包米 出來高 七十二車

豆

けさ大豆は一般氣乘薄にて氣配軟弱ながら銀價の軟調と奧地筋の買戾しに強保合を示し▲豆粕は大豆に伴れ強含み商狀にて豆油は油坊筋の賣物に軟調を告げ▲高粱は銀價の軟弱と奧地筋の買物に四錢乃至九錢方高と昂騰を演じた▲現物大豆も小市保合にて寶隆二〇、油坊一三口、合計百五十車の貧弱な出來高▲埠頭在貨も八月末より四百六十六車と激減してゐるが新豆出廻り期を目睫に控へて今日この頃の市場は材料待ちに終始してゐる

銀

海外銀塊は倫敦十六分一高、紐育同事、米英クロスを首め爲替も變動なく▲當市の鈔票も前日より十錢高の百二十二圓と寄りに寄つたが支那財政部では實需取引の外銀思惑取引を取締ることになつたとの情報を入れ▲狼狽投げ續出し一氣に二圓二十錢方の急落をみせ安値は百二十圓ドタまで突込み▲引際突込過ぎの反動から五十五錢方引締つたが當市も買人氣に龜裂を生じたことゝて目先弱含み商狀となつた

株

大阪定期は諸株共二圓搦み安、東京短期の新東も二圓二三十錢安、日產も一圓方安と新値を逐ひ▲當市もこれにつれて諸株共軟弱乍ら東亞土木のみは德泰と山田の大口買物を消化して高値は廿七圓と新値をつけた▲土木は當期請負額一千二百萬圓年內まで一千四百萬圓とみられ今期も百五十萬圓程度の利益を豫想され强氣は四十圓以上を目標としてゐる▲フランスのブラサール・モウバン會社との協約が發表されれば更に人氣を刺戟するものとみられてゐる

錢鈔
上海銀取締りで 鈔票急落

海外市況は倫敦銀塊現物、先物共十六分一高、紐育銀塊同事、米英クロス六仙高、米日一仙安、孟買銀塊休會、米支二仙安、滬申九七圓四五、滙煙九六圓五〇、大洋九六圓四五、上海市場は入報なく國民政府の銀思惑取締りの報に當市は一圓四、五十錢安と急落した

◇定期(單位錢) [illegible]
◇現物(單位錢) [illegible]
出來高(銀對金廿四萬七千圓 銀對洋四萬四千圓)

株式
新東日產低落 土木腱り

北濱定期の前場寄は大株一圓八十錢安、大新二圓安、鐘紡二圓安、鐘新一圓三十錢安、東京短期の新東は一圓七十錢安に寄り引は更に一圓二十錢安、日產一圓方安を入れ當市の五品は三十錢安、新東二圓安、日產一圓七十錢安、土木三十錢高に引けた

◇定期(單位十錢) [illegible]
◇延取引 [illegible]

上海標金

標金立會出來不申

手形交換高(十日)

金 [illegible]
銀 [illegible]

爲替相場

鮮銀 [illegible]

奧地相場

錢鈔 [illegible]
特產 [illegible]

上海爲替情報

金業交易所は南京政府に打電問合せ中にて何時立會出來るか不明であるが氣配は九百八十弗銀行支那人共此問題につき確たる意見なし支那人實持弗の買埋め旺盛にて十月もの三十五分八分一まで出來た問題の見透し出來ざる爲支那人は狼狽して爲替を買埋めたが後中央銀行が磅及弗を賣りたる爲め外國銀行が賣氣でない人氣落して標金は九百八十五弗の氣配に始り九百六十五弗にて一部溶け合ひ商出來た標金市場は新弗建は金塊單位に變更するとの說あり目下協議中である

商品
綿糸急落 麻袋崩落

●麻袋 產地情報は鐵八分三安、青十六分七安、爲替同事と低落を入れ當市は鈔票安の嫌氣もありて三、四厘方低落した

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十月限	三七五	二〇
同	十一月限	三七三	三〇
同	十二月限	三七三	一〇
出來高			六萬枚

●綿糸 米棉收穫豫想第二回發表は九百二十五萬二千俵と第一回發表に比し五萬七千俵の增加を入れ大阪三品は今限三圓搦み安と低落したが當市は寧ろ安値は買拾はんとする模樣で薄商內裡に見送る

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二一三六	三〇
出來高			三十梱

株式出來高(八日)
定期 二八〇枚
延 四、一三〇枚
躍 一、一四〇枚
合計 五、五五〇枚

市場電報(十日)

銀塊及爲替 [illegible]
神戶日米 [illegible]
棉花 [illegible]
大阪株式 [illegible]
東京株式 [illegible]
大阪期米 [illegible]
神戶期米 [illegible]
東京期米 [illegible]
大阪綿糸 [illegible]
大阪棉花 [illegible]
橫濱生糸 [illegible]
印度麻袋 [illegible]

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

海軍會議全權候補 末次、大角兩大將登場
貴族院海軍通の推挽

【東京十日發國通】貴族院側では明年の軍縮本會議を前にして各會派とも刻下最大の重要議題として海軍問題を論議してゐるが愈々廟議も決定を見、政治季節に入ると共にその空氣は頓に緊張の度を加へてゐるが海軍通の多い公正會方面では明年の軍縮陣容としては海軍硬派に最も信望篤い末次信正大將を全權或は海相たらしめその責任を以て裁斷を下さしめることが國論の歸趨を圖る上から最も妥當であるとの意見が有力に唱へられてゐるのは注目される、一方大角海相を全權とすべしとの意見も一部に有力である

徹底軍縮の日本案
"廢棄"は"防備强化"を正當化せず アメリカの曲論排擊

【東京特電十日發】海軍會議對策の一として日本が華府條約の廢棄を決定したることにつき列國中往々これを誤解せるかのごとき言說をなすものがあるが、日本の廢棄主張は元來華府條約の廢棄により新に保有量の增加を要求せんとするものに非ず、壽府に於ける軍縮會議以來日本の持論たる航空母艦全廢を主として提唱するにあり、而して大海軍國たる英、米、佛、伊が同意する限り主力艦全廢にも贊意を表すべき用意ある旨を明らかにするものである、卽ち華府條約は一たんこれを廢棄し攻擊的武器を徹底的に縮小すると共に世界平和の機構改善を成し遂げんとするに外ならぬのであつて、彼のアメリカの如く華府條約を廢棄せば當然太平洋防備制限も解消さるゝものであるとなす理由は全く成り立たないのである

軍縮方針說明
岡田首相、十二日の樞府會議に 全顧問官一致是認か

【東京十日發國通】政府は十二日午前十時より宮中において開かれる樞府本會議席上岡田首相並に廣田外相より七日廟議として決定したる軍縮對策大方針の內容につき詳細なる說明を爲し各顧問官の諒解を求むる事となつたが本問題に對する樞府方面の意向は政府の說明を聽取した上でなければ不明だが傳へられる如く守るに足り攻むるに足らざる兵力量を原則として外侮を蒙る事なき國防力の最少限度を目標として軍縮會議に臨むと云ふ方針に就いては何等異議なく又ワシントン條約の廢棄問題に關しては更に時期を俟つて樞府へ御諮詢を奏請する方針であらうから恐らく當日の樞府本會議では多少の質問があるとしても全顧問官一致して政府の方針を是認しこれが貫徹に邁進するよう激勵することゝなるであらう

十年度の豫算總額
二十億圓臺に喰止めん

【東京十日發國通】軍縮豫備會談に臨む帝國の根本方針が決定せる七日閣議の席上藤井藏相はわが方針が高度軍備國の自制的縮減に依る總噸數主義に準據したる公正且つ妥當なる新軍縮方針を提案し以て互に他を脅威せざるの狀態を作爲せんとするが故に、これは必然的に

國防費の 膨脹を阻止し以てわが國財政內容の强化を圖る前提をなす旨を高調して之に贊意を表した模樣であるが藤井藏相は豫てより現下の國際政局に關しては喧傳されつゝあるが如き危機を左程に重視するところなく財政の大局から國際的信賴協力を力說して來たがこれが偶々わが軍縮の根本方針と一致したため藏相としては今後その信念を强めた譯である、從つて所謂一九三五、六年と稱せられる十年度の豫算編成に當つても公正妥當なるわが軍縮方針に基き國防費の可及的壓縮を決意せる結果、十年度の新規要求軍事費は恐らく二分の一以下に削減される筈である、卽ち大藏省主計局では旣に一週間に亘り查定中で海軍の新規要求額約三億圓は大體一億五千萬圓程度に削減されんとしてゐるので、次で查定に入る陸軍の新規要求額二億六千萬圓もこれが對抗上一億二、三千萬圓に切下げられ、結局十年度新規要求中

軍備費は 二億八千萬圓程度に縮限される運命にある、大藏省としては國防費膨脹の傾向は喰ひ止め以て多少とも財政內容の强化に進むことゝなり、之によつて藏相は十年度豫算總額を二十億圓臺に喰ひ止めんと努力してゐる

海軍豫算の鵜呑みは不可能
主計局査定に苦心

【東京十日發國通】主計局では最難關の海軍豫算を第一として查定中で、その終了までには尙ほ一兩日を要するが、海軍豫算は旣定費四億二千萬、新規要求二億九千萬計七億圓で何れの經費も皆必要だが窮乏せる我財政の見地より要求を鵜呑みするに不可能で

一、原則として計畫全體を承認する代り經費總額を相當節約する

一、建艦技術上完成までに年月を要するものは出來るだけ多く計上するが、速成し得る資材は成すべく節約を求む

一、單價を出來るだけ合理化し、軍需工業會社に不當利得を得せしめぬこと

の方針に立脚し相當額の節減斷行に努力してゐる、卽ち藤井藏相は外交工作による國際平和を前提に國防安全感を確保すべき國防充實は實現するが、財政、內政との均衡を失せぬやう各閣僚に諒解を得べく盡力してゐる

貴院方面に 增稅論

【東京十日發國通】貴族院內の菅原通敬、勝田主計兩氏、前田利定子は增稅論者で、前內閣當時之を要求したが、高橋前藏相が折角興つた產業を潰すと反對したので貴族院でも相手が財界の長老でもあり默認したが、新內閣の藤井藏相が依然增稅尙早の建前なので不滿を有しをり增稅斷行論再擡頭の形勢である、卽ち藏相の豫算編成の手腕を見た上、場合によつては增稅問題に或る種の行動を執るものと見られ增稅斷行に非常時財政を國民に認識さす意思だといはれる

外相自身も東京で活躍
軍縮問題に關し

【東京九日發國通】軍縮對策につき閣議決定の結果、出來るだけ外交機能を以て我海軍の根本主張を英米その他列國に貫徹せしむる事となつたが、廣田外相は軍縮會議に對し飽迄わが新提案提示によつて會議を纏める一大外交戰を展開する重大責任を双肩に擔ふに至り若しロンドン軍縮豫備會談が埒明かれば東京で廣田外相自身駐日英、米大使に對し重要會談をなさんとの意向の模樣である

心點 他人の判り難い姓名受難 平田驥一郎氏

◇…奉山の錦州辦事處長平田驥一郎さんといへば酢いも甘いも御存じの苦勞人で、嘗ては國際運輸の專務として滿洲運送界に君臨し、また滿洲國建國當時は黑龍江省顧問部にあり、轉じてハルビン市長代理たりし時代もあつて南北滿洲を通じ誰知らぬ人もない位顏が廣い。

◇…それだけに顏も知り姓名も知つて居ながら、さてそれを字で現さうといふ段取になるとなかなか「平田驥一郎」と正直に書いて呉れる者が出ない、「平田驥一郎」や「平田驥一郎」はまだしも手紙の表書に堂々と「平田驥一郎殿」などと平氣で書いて寄越すものもある。

◇…「これぢや君、平田馬糞一郎だ、何時だつたかの正月もイノ一番にこの馬糞一郎の賀狀を受けとつたが餘り好い氣持ちはしないね、どうせ馬の糞のやうな野郎ではあるが……アッハ、、、」

◇…この名前は嚴父が岩手縣の警察部長を勤めてゐる時故新渡戶博士の嚴父が名付け親となつて「驥一郎」とつけたさうであるが、御當人もこの難しい名前には大分懲々してゐるらしく、生れた子供には誰でも判るやうに「稔」とか「耕二」とか「林三」とかの平易な名前をつけたさうである。（錦州）

賀陽宮同妃兩殿下 ハワイ御着發

【ホノルル九日發國通】宮樣日和の九日朝九時日米官民並に海軍々隊等歡迎裡に賀陽宮同妃兩殿下は秩父丸で御寄港遊ばされ直に上陸總領事館で御休憩後十一時より同胞六百名に謁を賜はり、午餐會後總領事代理御案內で市內を御見學午後四時半御歸船奏樂裡に五時出帆遊ばされた

兩大使滿鐵訪問
十一日滿洲館招待宴

十日來連した齋藤駐米、佐藤駐佛の兩大使は十一日午前十時ごろ打揃つて滿鐵を訪問、林、八田正副總裁以下在社重役連と會合重要會談を行つた後辭去し、同夜は滿洲館に於ける總裁の招宴に臨む筈、滿鐵は既に紐育に事務所を設けて居り更に今年度よりパリにも事務所を設けて歐米に對する滿洲の正しき事情の宣傳につとめて居り、且つフランスとは投資問題その他について接觸がふえてゐるので、十一日の會談においてかゝる諸問題について意見の交換があるものと期待されて居る

旅順の兩大使

齋藤、佐藤兩大使は十日正午旅順の長官々邸に於ける招待午餐會に臨んだ、寫眞は同官邸庭園にて記念撮影、前列右より佐藤大使、菱刈長官、齋藤大使と主人側

新京鄉軍日系官吏 時局大會準備委員會宣言

【新京電話】夕刊既報＝新京鄉軍日系官吏は新京に於て時局大會準備委員會を開き宣言決議を可決したが、宣言全文左の如し

宣言

滿洲事變勃發してより僅に三年國民は政黨財閥の重壓に堪へず擧國一致來らんとする國際危局に善處せんとする秋、嗚呼何ものぞ徒に眼前の小利に眩惑し自己勢力の把握に汲々たる、その言や、洵に善し曰く「文治と自由主義」と而してその用ゆる手段は譎詐のみ、匹夫と雖も與せず、官權を藉り大衆を使嗾して輿論を僭稱し、時に軍部を譏り時に密令を發して我對滿政策の遂行を危殆ならしめんとす。宜なるかな、在滿機關統制問題俎上に上りてなほ在再決するに至らず、滿鐵改組の懸案亦空しく市に曝さるその基く處は瞭々たり。惟ふに皇國の當に憂ふべきものは外敵か、赤匪か、非ず、禍は蕭牆の間にあり、我等素より領域有り好んで政論に耳を藉さず、然れども一派の非國民的專恣はその極に達し國權を喪失する事大なり、就中最近某方面に密送せる飛檄及び奉天に於ける公開演說に至りては吾人彼等の人間的良心の存在を疑ふ、今にしてこれを膺懲するに非ずんば浸潤の結果恐るべし、我等は須らく三年前を想起し賣國奴の掃滅に全軍動員の秋迫れるを知らざるべからず、希くば戰友諸君正論を喚起し鐵袖一觸醜類を制壓して皇國の礎を富嶽の安きに置かん事を、戰歿護國の英靈、夫れ髣髴として照覽あれ

在滿機關改革問題 ㊂
各省の權限爭ひ
在東京 日笠芳太郎

そこで問題の檢討に一歩を進めて、かくの如き尖銳なる爭議を發生する原因を仔細に吟味して見ると、各省間の權限爭ひが深刻であることは無論であるが、實はいふにいはれぬ事情があるやうだ。それを洗ひ浚ひ暴露することは面白くないが、少くとも各省全體にそんな事情がある筈はないので、一方にさういふ重要性を有する事情があり、自己の權域を守るに頑强なるが爲めに、一方がこれに對應して抗爭し「そんな勝手なことはさせぬ」と力味返るから、對立關係が激化することは免れない。所謂現地案を創作したといはれる谷參事官の意圖なるものに關してもかういふ消息を傳へる者がある。卽ち先づ軍部と外務との合作を以て彈力ある案が成立すると、假令軍部の一元的獨裁制度であつても、もとく外交行政には素人のことだから二位一體制—陸軍と外務と—の實際の運用上、外務側が總べての實行に當るから、名を捨てゝ實を取る妙案であり、且つ深慮の存する所だといふのだ。

× ×

かういふ方法が妙案であつたり深慮の存する所であつたりしては相手になる者は甚だ憾み所のない話だが、外務案には斯かる方式のいはゞ外交流の所が多分にあるやうだ。外務當局の肚裡は、滿鐵附屬地返還に就ても眞にさう考へてゐるのかどうか、未だ大に疑問がある。滿洲事變發生以前と今日の主張とは異るものがあり、既往の態度は、附屬地はわが既得權益として輕々しく解消すべきものでないといふ見解であつた。それは滿洲事變がわが既得權益擁護の爲めに起つた理由から見て、事變後の情勢が變化したとはいへ、この既得權益を拋棄することは、理由づけられた事變そのものに妙な感じを與へるといふ考へが含まれてゐたのだ。然るに最近治外法權問題を調査した結論として事實上附屬地と然らざるとを分つ必要はないと、極めて簡單に片つけて態度が全然變化したことが窺はれる。

× ×

更に一歩を穿つて考察を加へると、右の如き尖銳なる權限爭ひから推論して、附屬地は我が權內だから、他の所管であろけれども、一度これを解消して了へば所管權限が外務省に移り、自分等の領分—所管—を擴げることになる道理だ。そこで軍部の全面的の合流意識に投合し、拓務省—關東廳—を排擊して了へば、外交行政を一括して右の如く實際的に自己の手中に收めることが出來るので若し附屬地問題が未解決の儘殘つても、自己の權限內でどうにでも出來るといふ考へがありさうだ。元來滿洲國を儼然たる獨立國としてその國際關係を尊重し、更に外交上の機能を大ならしむる外務の擴大的意識では、軍部の全面的合流意識に依る特殊外交の特殊行政化は、行政の擴大となるから好まぬ筈だ。が、然し特殊外交といひ又特殊行政といひ斷面から見る相異だけで、その特殊行政を取扱ふ機關さへなくなつたならば、外務の所管は事實上擴がる道理で、この點に軍部との共鳴點があり●拓務省と相反する理由が存在する。

だから軍部との接觸を緊密にして、三位を二位に減じて一體とする立案は頗る巧妙であつたが陸軍案が進んで外交迄も一元的命令系統へ取入れて、總理大臣直屬の獨裁機構を堅持するに至りて本家本元の外交が危くなつたから外務案が又强調された。

× ×

斯くして外務案がどうも鵺的の觀あるに反して、陸軍案は兎にも角にも徹底性を有し、從來唱へられた所を實踐に移して、獨裁的强化を實現せんとするものであるからハッキリしてゐる。

卽ち滿洲から全面的に拓務省系統の機關を排拒し、關東州は地方廳として縮小しその監督權を握り、附屬地は治外法權撤廢と同時に解消することを前提として、軍事、外交、行政の全部を軍司令官の全權大使兼任—所謂二位一體—に依りて總攬し一元的發動を行ふのだから、獨裁機構としては申分ない陣容である而もこの現地機關の中央における命令系統は總理大臣直屬として統一し、一切他省の管掌を排去する、中央と現地とに亘る基幹的の制度を定むる案だから、概れ實際的の現狀を基準とする制度の確立といふ方が當るであらう。特に總理大臣直屬となり、現實には現地機關の强化を見ることになるので中央に專任の主管大臣が無いから總理大臣—內閣書記官長—對滿事務局長（新制）の順序で、結局對滿事務局長の事務的取扱に歸結し反射的に現地機關の實行力を有力ならしめることは疑ひない。これもこの案に含まれてゐるナカ〳〵要領を得た附け目であらうが、案の重點はまた他に有ることをいふまでもない。

在奉天關東廳 諸機關代表決議
關係方面に打電陳情

【奉天電話】關東廳職員大會の結果拓務省案支持に一致結束し目的の貫徹を期する事となつたが奉天では關東廳關係諸機關代表者が十日午後三時より會合し本廳の宣言主張を檢討し機構改革問題に付き討議し何れも拓務省案支持に意見一致し左記決議をなし關東長官及び上京中の大場局長に電請する事となつた

決議

我等は一致結束拓務省案を支持するに決す其の貫徹に邁進されるやう閣下の御奮鬪を乞ふ

尙州外各所に於いても同樣本廳に

湖南の共匪 廣西に侵入
全省秩序破壞

【東京十日發國通】漢口より外務省着電に依れば鼎克麾下の共產軍は九月二日遂に廣西省全州に侵入し來つた、同共產軍は約二萬の兵力を有し一部を湖南省道縣に殘置し主力を擧げて廣西に進擊し來つたもので全州の秩序は完全に破壞されてゐると

民政選擧準備

【東京十日發國通】民政黨では來議會に政府對政友の衝突免れずとの意見擡頭し、解散を見越して選擧準備を進める方針を決定する爲全國黨務調查委員は每日本部に參集打合せをなすが、委員は順次各地方へ出向き各府縣別に黨勢の消長選擧區の黨勢狀況、候補者の物色を開始し十月中旬までに調查完了し選擧對策を樹立する事になつた

滿鐵辭令（十日附）

鐵道部工務課保線係主任 技術員 高野興作
鐵道部勤務を命ず
鐵道部工務課工事係主任 技術員 岩井寅彥
保線係主任を命ず
鐵道部工務課 技術員 猪口理德
設計係主任を命ず
大連保線區長 技術員 池田來介
鐵道部工務課工事係主任を命ず

人事

▲守屋和郞氏（新京大使館參事官）十日午後四時廿分發列車で歸任
▲池田武大佐（關東軍司令部囑託）同上
▲是安正秋氏（同特務部員）同上
▲由井ケ濱權平氏（滿洲タイムス社長）同新京へ
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國顧問）十日東京內幸町東洋協會で講演
▲廣石郁磨氏（沙河口署長）十日入港しあさる丸にて歸連
▲竹澤延永氏（神戶稅關監務係監視）同上來連

九觀・小觀

國際會議は必ず外國で開かればならぬ理由はない、全權は海外へ出すものだとの觀念を一擲する必要がある▲旣に列國に魁けて堂々と海軍々縮方針を宣明してゐる我國だ、ロンドンあたりへ出かけるよりも、東京で自ら座長となつて列國代表を招集するだけの氣魄が望ましい▲中庸を得るといふことは必要だが、何時如何なる場合にもそれがいゝとは限らない▲折衷案といふやつは大槪木に竹を接いだやうなものになり易い▲所謂機構問題の協定案なるものも、若し出來たとすれば、それは各方面とも不滿のものであらう▲時も時、關東廳は明年度豫算案が三割の六百萬圓增とは見かけによらぬ凄じい鼻息だ▲米國の對滿認識を說く齋藤大使、佛國の對滿投資を斡旋する佐藤大使▲我代表對外交家としての立場は尤もながら、現地の憔燥からすれば稍迂遠すぎた感がないでもない

社説

兩大使の渡滿を迎へて

我が國近時の國際政局に就て賜暇歸朝中であつた齋藤、佐藤兩大使が、中央政府との重要打合せを了つて歸任せんとするに方り、今や我が國對外政策の一大焦點たる滿洲の現狀を親睹し今後の外交場裡に善處すべき認識を深めん爲に渡來したのは、この地に於ける重要出來事の一として、吾人の衷心より歡迎する所であるが、之を契機として或る新しい局面の展開が、それ等諸國と滿洲國との間に實現されるであらうこと期待したい、

今や日本の直面して居る對外問題は、相當多角的に重要事項に滿されて居る、所謂軍縮問題の如き、國民上下の夙に深い關心を有つて居る所だが、それに劣らぬ否寧ろ一層重要な實際外交は、滿洲事件とそれが捲き起した其後の成行とである、殊に現地に在住する内外官民の心狀に於て然りで、日本が畢生の努力を傾注して支援したこの新獨立國の運命如何は、當該滿洲國のみならず、日本の利害得失を左右する重大意義を有して居る、對支問題は勿論、日滿の對蘇聯問題にしても、該する所は獨立滿洲國の出現が一層拍車をかけた譯であつた。

◇

兩大使も既に言明せるが如く滿洲國に對する諸强國の見解はその事件發生當時より段々風向きが變つて來た、東洋事情に迂遠だつた歐米諸國が青天の霹靂視した滿洲國の獨立が、それだけ彼等に直に正當な判定を下し能はざらしめたのは必しも偶然でない、併しその後の經過は漸次實情に就ての認識を高めしめたが、それはこの地域に夙に有した特殊關係と、日本がその主張に伴ふ實績を着々進捗せしめた爲である、殊に滿洲問題の重要點は單に政治的のみでなく、國際經濟の上に意外に重大意義あることを明示した、それが最近英國實業界に滿洲資源に對する調査熱の起つた理由であり、更に他の强國間にも同樣の傾向が芽生えんとして居る所以だ、略言すれば滿洲國に對する各國の着眼が漸次本筋に立直らんとして來たので、そこに日本努力の眞意が酬いらるべき機縁がある

從つて承認問題の如き日滿兩國の夙に希望する所であるが、而もこれが先驅をなすものは右の經濟的實情の認識に外ならぬ、門戶開放と機會均等とは、日本の三十年來唱道し來つた所であり滿洲國亦た建國の劈頭に於て宣明した所だ、この根本義が安全に國際經濟の連繫を促進するに於ては、如何なる承認反對論も自然に解消されずには置かない。

◇

この間の實情を審かに親睹し得して、名をその任所の輿論を指導されんことは、今次來遊の兩大使の双肩に懸る責任だと信ずるが、その責任遂行を一層力附けるものは滿洲建設の事實が益々强固に明確に現地に進捗されることだ、兩大使も既にその點に就て言及して居るが、過去三ケ年間に於てこの目的の爲に傾注された日滿兩國の努力が、如何に驚くべき成績を擧げたかを實見すれば、今後の進展もまた容易に之れを透察することが出來るであらう、唯だ現地在住者としての注意點は、この短時日に於いてかくの如き建設力を基礎附けるまでの異常な熱心が動もすれば開放均等に對する外界の誤解を招き易かつたであらうことだ、之も親しく現地の實狀を目睹すれば直ぐ理解し得る所だが、この眞相の宣揚方法に就いて今後一層明快な態度が必要であり、又た滿洲國の世界的信用を增大すべき中樞事項は、先づ滿洲全國民の經濟狀態を改善するにあつて、この國際的意義への方針轉向が、第一期の政治工作を了へたこの地の現狀に一層必要視されることを思ふべきであらう。

嚴査方針で臨む經理部の査定

滿鐵豫算編成順序

各部の請求總額六千九百萬圓を越えた昭和十年度滿鐵事業費豫算はその後主計課の手に於いて連日下見中であるが、これが終了後經理部内會議を開き市川部長を中心として經理部の査定額を決定することになつてゐる、その上で來週の終り頃より各部に對し各別に經理部査定額を提示するが、經理部の査定方針は相當峻嚴な模樣だから勿論容易に纏まる筈なく折衝が行はれることになる、しかしなほ相當多くの費目について交渉不調に終るものがあることは豫想に難くないので、これは十月上旬より重役會議に附議し最後の決定をなす筈で、その時期は大體十月二十五日と豫定されて居るが、今年は内地の政界に波瀾多く、ただひ滿鐵豫算を早く提出するも到底順調に監督官廳の審理を受ける望みがないので、自然滿鐵側でも急ぐことなく十一月に入る見込みである

上海 標金思惑禁止

公布規則内容

【上海十日發國通】財政部では標金及外國爲替の投機取締の爲め八日上海銀行公會交易所中央銀行に代表が集つて參會し總勢二百四名に上らうと云ふのである、尙右會議出席の代表は去る六日早くも到着してゐる

對し左の訓令を發した

外國爲替賣買取締規則

一、合法及通常營業上必需とするもの

二、本年九月八日以前の契約あるもの

三、旅行費用或はその他私人の需要とするもの

以上の三項以外のものは訓令到達の日より一律に停止すべきものである

鐵道營業法制定に就て

滿洲國交通部當局の談

【新京電話】滿洲國鐵道營業法制定に付き交通部當局は語る

今回制定された鐵道營業法は滿洲國有鐵道施設、鐵道運送營業に關して一般的事項を參考に營業法を制定したものである本令の適用される範圍は鐵道及び使用人、旅客、荷主、本令に干與する國有鐵道又は國籍、個人、法人を問はず本令は其の外廓的基準を定めたものであつて主として鐵道之れが利用者の權利義務、並に日本、朝鮮、滿鐵の連絡運輸を行ふ必要上之等各鐵道協同統一を考慮して定めたものである、鐵道は產業上の動脈で社會施設にも重要な使命を有し社會生活上に缺くべからざるものであるので之が平等公平に利用する必要あり同時に利用者は極めて多數あるので本令施行に付いては詳細なる約款を必要とするので鐵道自ら其の鐵道に適用する條件鐵道運送規定を定め本令を補足せんとするものである

尙本令に規定された主なる事項は左の如きものである

一、鐵道の利用を公平ならしむる爲め運賃其他運送條件の公示、運送强制、荷物の運送順序等

二、私法的規定として荷物の點檢要償額表示、引渡期間、運送品遺失滅失規定、權利者不明の運送品の所有權取得等

鐵道營業法

十一日附公布

【新京電話】滿洲國交通部では滿洲鐵道營業法を起草中であつたが愈々十一日附を以て右營業法を公布することゝなつた

西南派"五全"對策　妥協案を提示

胡氏の腹心上海入り

【上海特電九日發】西南元老派領袖胡漢民氏の腹心で西南政務委員中執行委員たる劉蘆隱が上海に乘り込んだことは事實らしく、胡漢民の意を含んで其の代表格として第五次全國代表大會に對する西南元老派の妥協案を攜へてゐることは確實と見られてゐる、劉氏は上海にある中央委員張知本、孫鏡亞等と極秘裡に會見して西南元老派の意見書を提示し五全會議に對する意見の交換を行つた模樣である

西南派四ケ條の提案

【香港特電十日發】胡漢民、白崇禧氏等西南派首腦二十一名は八日連名にて國民政府に對し第五次中國全體會議招集に關し、四ケ條の提案をなし外交の軟弱と政府の失政を猛烈に非難し挑戰的態度に出た

妥協案内容

【上海特電九日發】五全會議に對する西南元老派の妥協案として傳へらるゝところによれば

一、西南政務委員會及び西南黨務執行部の兩機關を完全に存置する

一、憲法案は尙ほ愼重に考慮を要するを以て暫く通過を保留すること

一、軍事委員會を擴大し軍權統一の目的より西南にも軍事分會を設け統帥權を確立すること

の二點が最も重要なもので之に對し南京元老派の主張は

一、西南政務委員會は撤廢しそれに代る機關としては北平政務整理委員會同樣の行政機關を設け西南執行部は廢止す

について兩者の意見は全く對立し、なほ此の外妥協困難と目される、なほ此の外に西南元老派は黨章修正問題をはじめ對內外問題に關してもそれぞれ提案してゐる模樣である

東京開催の赤十字會議

十月廿日より

【東京十日發國通】第十五回赤十字國際會議は來る十月二十日から二十九日迄十日間に亘つて東京において華々しく開かれることゝなつたが我日本赤十字社では多年の希望が漸く實現され全世界から各國政府と赤十字社の代表者多數が我國目指して參集するので目下其の準備に忙殺されてゐる、この會議は國際赤十字の最高決議機關で四ケ年毎に開催されジュネーヴ條約加盟國の政府代表者並に赤十字社代表者及赤十字國際機關の代表者が參集し尙國際聯盟其他幾多の國際機關の代表者等も招待されることになつてゐるが大體この會議は嘗て華府に一回開かれた外毎回歐洲で開かれ前回は昭和五年十月ベルギーのブラッセルで開催されたが我徳川家達公始め代表委員の努力を以て滿場一致次回を東京に於いて開催することに決議されたもので現在赤十字條約に加盟してゐる國は六十四ケ國また國際赤十字に加盟してゐる赤十字の數は五十八社で今回の國際會議には、この

旅館業大會

十二日新京で

【新京電話】全國旅館業大會は十二日新京高等女學校に於いて滿鐵總裁、金市長其他日滿要人列席の下に開催されるが内地方面より出席の代表者二百餘名は十一日午後四時四十分着列車にて來京在滿同業者八、九十名と共に大會に出席し一行は十三日早朝國都建設局に至り伸び行く國都の建設狀況を視察し十四日ハルビンに赴き十六日南下奉天に一泊十七日大連着の豫定である

勞働總同盟動く

米織物工罷業惡化

【ワシントン八日發國通】米國織物勞働者の大罷業は開始以來既に七日勞資双方は對立、その形勢益々惡化の形であるが八日勞働總同盟會長ウイリアムグリン氏は四百萬勞働者を代表するアメリカ勞働總同盟の幹部全員に對し召集狀を發した、會議の結果勞働總同盟は織物罷業に對し精神的並に財政的の全面的支持を決定するに至るべく茲に織物爭議は一躍して全勞働者側と資本家側との一大決戰となる譯である右に關し勞働調停委員會との會見のため八日華府に來着した全米工業聯合會長マシユースローン氏は昂然として決戰抗爭は吾々の望むところだと語つた

中等校長一行

【京城十日發國通】九月二十日新京で開催さるべき全國中等學校長會議に出席の内地各府縣中等學校長百五十名は九日午後七時五十分着列車で入城したが、十日は鮮内校長三十餘名も參加し、打揃うて午前八時朝鮮神宮に參拜、同八時四十分から城大講堂で協議大會を開催、正午總督府裏の慶會樓で宇垣總督主催の歡迎會に臨み、午後市内各學校その他を視察見學、十一日は午前八時から引續いて協議大會に臨み宇垣總督の「朝鮮の特殊」と題する講演を聽き、午後市中見學の上同夜十時三十分發平壤に向ひ同地を視察の後安奉線で奉天に直行、撫順その他を視察後十九日夜新京へ到着する豫定である

筑紫中將着京

【東京十日發國通】滿洲國參議筑紫熊七中將は九日午後九時二十分東京驛着上京したが、同氏は新京に於て死去せる五男五郎君の告別式は十日午後二時より筑紫氏宅において執行される、なほ筑紫中將は蒙古へ出張を命ぜられてゐるので滯京は短時日の豫定である

ソ聯加入に贊意

聯盟理事會三分の二まで

英佛伊三國の斡旋

【壽府九日發國通】ソ聯邦の聯盟加入問題に就き英、佛、伊三國外務當局の聯盟專門家は九日夜秘密會議を開き其の手續問題に就き討議を遂げたが引續き十日理事會は秘密會議を開いて愈々最終的に手續案を決定する筈である、一方ソ聯政府の聯盟引入れに力を入れてゐる佛國代表バルツー外相はジユネーヴ乘込み以來各方面に奔走しソ聯政府の加入招請案に同意を求めてゐるがその結果三分の二近くは既にソ聯政府の加入に應諾を表明調印を了したといはれてゐる

佛波外相會談

【ジユネーヴ八日發國通】蘇聯の聯盟加入案に關し前日バルツー佛外相と會談を遂げたポーランド代表ベック外相は引續き八日英代表イーデン國璽尙書と會見、同問題と關聯してポーランドの常任理事國資格問題につき協議を遂げた、右會談においてベック外相はイーデン國璽尙書に對し左の如き要求を爲したと解される

一、ポーランド政府はイタリー、フランス及び英國が將來理事國改選毎にポーランドを選任すべき事を要請し、事實上常任理事國同樣の待遇を與へられる事を希望する

一、但しポーランドは蘇聯の聯盟加入並に常任理事國選任には反對しない

"滿洲鋼管"創立進捗

本月末頃株式公募

【東京十日發國通】元朝鮮銀行總裁野中清氏を創立委員長に資本金五百萬圓を以て創立計畫中の滿洲鋼管工業會社は愈々創立準備進捗すると共に野中氏に代つて前工兵監山田陸槌中將委員長となり資本金を八百萬圓（拂込二百萬圓）に變更し本月末頃株式公募の運びに至つた

同社は滿洲に於いてリンコルン式電氣鎔接に依つて大口徑鋼管（十四吋以上）並に橋梁建築材料及汽罐等の製作以外昭和製鋼所から鋼塊の供給を受け鋼塊の壓延工業をも經營することとなつた

ブラタツプ氏

【新京十日發國通】印度の志士ブラタツプ氏は九日午後七時半着大連よりナイル氏を同伴來京したが宿舍にて語る

今回來滿の目的は昨年達賴諸爾の徳王から蒙古に來いと招待を受けてゐたので、南支、シヤム方面の仕事も濟んだので約束を果す爲に來た譯である、新京では外交部、興安總署等の關係各方面の諒解を得て、四、五日中に達賴諸爾へ向ふが、徳王と會見の目的は亞細亞の大同團結のため蒙古諸王と西藏並に中央亞細亞との緊密な接近にある

ザール人民投票

佛政府覺書委任

聯盟理事會第二日

【ジユネーヴ八日發國通】聯盟理事會第二日は午前十時開會、今回の理事會議題中ソウエート聯邦の聯盟加入問題に次ぐ重大議題たる明年一月のザール地方歸屬人民投票問題が審議された、開會劈頭バルツー佛外相はザール人民投票に關する佛政府の覺書につき闡明しフランス政府が要求するところは只管に人民投票が嚴正な秩序の裡に行はれる一事にある、ザール地方の住民は現狀維持かドイツ、フランスの何れかに就くか、この三者の一つを選ばなければならないが、投票は絕對に自由で一黨一派に偏せず、又投票者はその身邊に危險を感ずるやうな事があつてはならないと述べ、理事會は新に準備委員會に對し佛政府の覺書檢討を委任し第二日の公開會議を終へた

蘇聯新聞の昂奮

極東不安の誇大報道

【東京特電十日發】モスクワ來電によれば最近の蘇聯人は北鐵交涉停頓の結果として日本との關係緊張のため大いに亢奮し諸新聞は目下極東に關する不安に滿ちたニユースを非常に大きく取扱つてゐるが、北鐵問題は適當の時期に再開され交涉が首尾よく纏められた時日蘇のよき諒解が成るものとして兩國の接近が實現すると信じこの希望が當局者の間に抱かれて居る

小銃射擊習會

大連市民射擊會の第六十七回小銃射擊習會は九日午前八時より春日池畔同會射場に於て四百十四名の射手參加の下に開始したが主なる入賞者の氏名左の如し

▲特、一等射手（四十三點）前田春一（四十一點）篠原龜次郎、松野新一、加來一熊（三十九點）財滿鎭澄、松田松次郎（三十八點）阿部丑藏

▲一般射手（三十八點）小鹽濱市（三十七點）茂見孝之（三十六點）崎本吉藏、藤原啓男、星野啓治（三十五點）中島峯、榊原延（三十四點）江頭米作

▲學生、青訓（四十一點）高宮修、小鹽義夫（四十點）小平優（三十九點）森井淸吉（三十八點）中島文夫、北中松夫、柴田英夫、和田武典（三十七）點平野雪男、和健治（三十六點）清水寬、野瀨郎、富永一夫、大谷廉、屋鋪鈴木弘、黑木俊信、眞野嚴（三十五點）山博、大川弘、竹中則文、成田正、靑山正義、橫田輝男、片山誠二、平畑求

立教勝つ

對帝大戰

6A—4

【東京九日發國通】帝立野球戰は九日午後三時二十五分神宮球場で帝大先攻で開始六A對四で立教勝つ閉戰五時二十六分

帝　100　100　200＝4

立　320　001　00A＝6A

（帝大）藤田、篠原—濱野、古南（立教）景浦、鹽田—成田

滿洲國敗る

對京大蹴球戰

3—0

【甲子園九日發國通】滿洲國蹴球チームの關西に於ける最後の一戰對京都帝大の試合は雨上りの九日午後四時から甲子園南運動場で岩野（主）三崎、川西三氏審判の下に滿洲先蹴で開始滿洲チーム渡日以來連戰の疲れも見せず好鬪したが三對〇で京大に制ぜられ關西における三試合を失つた

森島總領事

【ハルビン十日發國通】森島總領事は事務打合のため十日午前九時三十分發列車で新京へ出張

後場市況（十日）

大豆低落

後場の定期は大豆は銀價の强調と油房筋買に低落を示し豆粕は閑散强保合、豆油は大豆安に軟調を呈し、高粱は銀高氣配と大豆安を眺め低落に引けた

◇定期（銀建）

▲大豆（低落）單位屜

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百六十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强保合）單位屜

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬三千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千箱

▲高粱（低落）單位屜

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十二車

▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	四二七〇	四二一〇
出來高	八十車	
普通大豆（袋込）（裸物）	四一〇〇	四一〇〇
豆粕	一二四五	一二四五
出來高	二車	
豆油（出來不申）		
出來高	一千枚	
高粱（出來不申）		
包米（出來不申）		

株式

諸株續落

内地、新東、日產共續落を入れ當市の五品四十錢安、新豆三十錢安新東二圓二十錢安、日產一圓二十錢安と續落した

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品	一九八	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一九七	一九七	一九五	一九五
新豆	三六	—	三六	三六
錢鈔	三六	三六	三六	三六
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔

鈔票下一服

後場下げ一服となり薄商内乍ら二三十錢高と引締つた

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近二百九十九萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金三十六萬圓 銀對洋一萬八千圓

商品

綿糸保合

綿糸 大阪三品後場保合を入れ當市も氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	二二四七	一〇
同	十一月限	二二三六	一〇

出來高 二十梱

麻袋 出來不申

奥地市況

奉天奉票對金票	[illegible]	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]	[illegible]
同 先限	[illegible]	[illegible]
奉天國幣對鈔票	[illegible]	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]	[illegible]

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）・大阪（短期）・東京（長期）・東京（短期）

銘柄	寄値	引値
大株	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]

期米

大阪・神戶・東京（寄値・引値）

大阪綿糸（單位十錢）

橫濱生糸（單位十錢）

神戶特產

大豆現物・豆粕現物・滿洲小麥（先物）

哈爾濱大豆・哈爾濱小麥・安東鎭平銀（寄・引）

御挨拶

顧れば、昭和六年の滿洲事變以來當地財界は異常に膨脹し、それに伴つて證券界も亦著しき發展を示しました。此の情勢に順應し、證券業者の職能を益々發揮する爲め、今回滿洲證券現物團を組織するに就きましては此機會に、私共年來の希望である「滿洲の發展は在滿人の力で………」の抱負の下に、聊か斯界に微力を盡したいと存じます。

滿蒙開發の將來には、勿論、尙巨額の資本を要し、從つて內外資本の援助に俟たなければならない事は、申す迄もありません。併し、既に在滿人の資力增大し、投資能力も亦著しく膨脹したる今日に於ては、滿洲開發の事業に對し、私共に於て、能ふ限り財的貢獻を爲す事は、お互に在滿人として當然の責務でなければならないと思ひます。

勿論、私共の微力を以てして、此の大業を完ふする事の困難は充分承知して居ります。併し、私共の此の企に對し、幸にして一般企業家並に投資家諸氏の御同情と御援助を賜りますれば、私共は、或は證券の引受募集に、或は賣買流通力の增大に、凡ゆる努力を用ひ、滿洲開發資金の吸收調達に對して、少くも應分の貢獻はなし得る事と信じます。

希はくば、私共の微意を御酌み下さいまして、本團が健全なる發達を遂げます爲に、今後共御指導御援助を賜ります樣特に御願ひ致す次第でございます。

滿洲證券現物團

東裕錢莊 首藤定

株式會社山田商店 山田三平

株式會社德泰公司 三浦弘一

軍警鄕軍靑訓協力し 大石橋攻防演習

宛然襲撃當夜を想起

【大石橋】二年前大石橋襲撃事件當日を想起せしむると共に非常時に卽する帝國民として國防精神涵養の急務に鑑む處あり守備隊、鄕軍、警察、靑訓並に市民有志縷目協議を遂げたるは本紙の速報せる處なるが愈々九日午前一時鳴り渡るサイレンと共に攻防の接戰を展開した守備隊想定左の如し

大石橋守備隊長は九月八日正午迄に左の情況を知り地方團體と連繫を密にし警備に遺憾無きを期せり

一、東邊道より三角地帶に潛入せる共産匪は附近一帶の匪團を糾合しつゝ九月六日海城縣境析木城を襲撃し村公所及附近電線を破壊し何れかに逃走せり、該方面避難民の言によれば其の數約一千と稱せられ自動火器、迫撃砲若干を有すと

二、北平より歸來し遼河沿岸盤山砂嶺附近に潛入せる老北風芦土傑の一味は海寛高明山等の匪團及び附近の自警團を悉く糾合し其勢力擴大すると共に漸次東進し九月七日夜所在の警察隊を驅逐して劉二堡及び牛莊城を襲撃せり、其後の行動不明なるも爾後鞍山、海城、大石橋、營口等沿線都市襲撃の流言飛び沿線に向け避難民殺到しつゝあり

三、一時行方不明なりし靠天は○○方面より重大使命を受け石硼子に潛入し九月六日夜舊部下五龍占東邊等と頭目會議を開き何事か畫策中なりと共諜値らしき者石硼峪、聖水寺等に侵入し大石橋の情況を偵察中なるもの丶如し

警察中隊長想定左の如し

守備隊よりの通報に依れば約七百名の匪賊昨八日午後九時頃半二房に於て夜食を爲し其の一部は西方に移動し主力は南方に移動大石橋市街を襲撃せんとし附屬地に迫りつゝあり事態急迫せるを以つて警備團本部に於て各警備團體の非常召集を行ふ、署長は右想定に依り既定計畫に基き警察中隊を編成し市街の警備に當ると共に來襲匪賊を一擧撃滅せんとす

かくして午前一時大石橋を出發し營口に前進せる鐵道線路巡察員は黄大人屯に達したる際五六十名の匪賊と遭遇交戰し之れを東北方に撃退、之れと同時に約百名の賊は迷鎭山に迫り附近の鐵道線路及電線を破壊した、狀況に依り三浦中隊長は守備隊防備團本部に急行す正に一時四十分、午前二時驛南信號所方面に偵察警戒中の鄕軍福沼部隊は附屬地に侵入せんとする約百の敵匪と交戰相當苦戰、午前二時十五分敵の決死隊らしきもの約五十名飛行場北方より移動し獅關庫を襲撃せんとし驛警備員及鄕軍三浦部隊警戒中蟠龍山に現れたる敵の後續部隊は山上に烽火を揚げ喊聲を揚げつゝ猛射を開始した、井原小隊は裝甲列車隊と協力死守正に午前二時三十分、大石橋附近警戒中の松林小隊は市街に亂入せんとする敵の主力と遭遇必死交戰中阿部班長重傷、午前三時紅旗街に迫りたる敵迫撃砲隊は病院裏において鄕軍前田中隊と激戰、敵の砲彈により病院前社宅火災を起し消防隊出動消防に努め前田部隊の松尾伍長は鐵條網に迫る敵と交戰中腓部脚部に貫通銃創を受けたるもなほ第三分隊を指揮しつゝありたるが更に頭部を粉碎され名譽の戰死を遂げた、砲聲殷々として天地を鳴動し攻防秘術を盡し午前四時我軍の山砲、歩兵砲、重輕機各火器の性能に堪へず敵は漸次聖水寺方面に逃走せるが死體二五、馬五、迫撃砲二、長銃一五を遺棄した、斯くて部隊は四時半神社前に集結し川村少佐の訓授を受け神社に參拜した

軍官民の親睦に 懇和會の誕生

月一回意見の交換

【錦州】錦州では軍部と民間の親睦機關として伊田○團長の肝煎りにより「懇和會」が組織され、七日午後二時より○團司令部記念講堂において盛大な發會式を擧行した、つまり軍部側各機關代表と官民側各機關代表とを以て、一丸とし月に一回位づゝ例會を開き各自希望、感想等の話題を持ち寄り胸襟を開いて懇談を交したならば獨り軍民の親睦のみならず、何彼につけ錦州の發展に裨益するところ大きいであらうといふ見地から組織されたもので、當日は軍部側伊田○團長、秋山部隊長、岩永○○隊長始め十三名、官民側後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長始め二十七名出席、伊田○團長の挨拶に次いで役員の選擧に移り會長に伊田○團長、幹事に澤村○團高級副官、岡村聯隊副官、宇井署長、作野專賣局副長、田中奉山辦事處次長を推薦、懇談に移り澤村高級副官から十八日の滿洲事變記念當日における催し物に就いて軍部側の希望且つ錦州防空演習の計畫に就いて意見の開陳あり、阿部縣副參事（上村參事代理）はまた縣下における滿洲人の思想的動向ならびに市內道路の改修に就いて說明し、その他種々有益な意見の交換あつて同四時散會したが六時からは日本亭に伊田○團長の招宴があつた

新大豆の初出廻り

例年よりも三日早い

【開原】去る九月六日新大豆が早くも當地市場に出廻り一斗國幣一圓二十二錢の相場を以て初商內が出來たが右に就き當地貨物主任淸水氏は次の如く語つた

新大豆の初商內量は四石四斗で開原縣第五區慶雲堡（開原驛西北方約二二、五粁）のものであるが初出廻り期日は昨年に比し三日早い本年は播種當時より降雨多く發芽充分で草丈も順調に發育したが其の後降雨が繼續した爲め結實に幾分惡影響を及ぼし本年の作柄は平年作に比し稍減收の見込みである、新大豆の品質は白眉系、中粒にして扁橢圓形粒揃、粒質良好であるが脫殼の際乾燥不良の爲め昨年度に比し著るしく損傷多いが色豆不實夾雜少き爲め理學的には一等品程度のものである、然し取入れを急いだ觀があつて含水分多く一六、六％で昨年の一一、三％に比し著るしく乾燥の點が劣り含水分の點に就いては不合格である

奉天の滿鐵運動會

赤軍六十七點で優勝

【奉天】當地の秋季運動界で最も期待されてゐる第二十回滿鐵運動會陸上競技大會は九日午前八時から奉天國際運動場に於て開催された、この日朝來ドンヨリ曇つて天候が氣遣はれたが九時頃より晴れ上り運動會には絕好の日和に惠まれ觀衆は會場に押しかけてスタンドを埋め白、黄、紫、綠、赤、靑の六色の團旗は空高く飜翻としてひるがへり應援團の熱烈な應援に會場もゆるがんばかりで六組より選り出された各選手も彌が上にも緊張して白熱戰を演じ大會の新記錄續出し、午後三時過ぎ北滿視察を終へた林滿鐵總裁は竹中、山崎、宇佐美三理事と共に會場に臨席、社員の勇躍振りを見て至極滿足の態であつた、競技は赤（驛）と白（總局）の同點で最後のリレーで勝負を決するといふ接戰に觀衆を喜ばせたが赤軍の力走に白軍利あらず遂に赤軍が六十七點を以て優勝し榮ある優勝旗は關屋會長の手によつて拍手裡に授與され午後五時半盛況裡に閉會した、尙當日の成績は左の如し

▲百米 一着中村（赤）十一秒三（新記錄）二着小宮（白）三着山田（綠）
▲千五百米 一着金（赤）四分廿六秒八（新記錄）二着磯部（白）三着溝口（紫）
▲ハイハードル 一着中村（赤）十六秒二（新記錄）二着山田（靑）十六秒六（新記錄）三着川野（白）
▲走巾跳 一等岡田（紫）六米七七（新記錄）二等籾田（赤）三等香川（白）
▲砲丸投 一等大越（白）十一米三四、二等森坂（綠）三等中西（靑）
▲四百米 一着崔（赤）五十三秒二（新記錄）二着山田（靑）三着廣瀨（白）
▲五千米 一着金（赤）十七分十六秒八（新記錄）二着西岡（紫）三着磯部（白）
▲走高跳 一等小宮（白）一米七八（新記錄）二等又木（赤）石橋（黄）
▲棒高跳 一等日根野（白）三米三〇、二等石橋（黄）三等菅（綠）
▲圓盤投 一等大越（白）三十四米七九、二等市川（赤）三等森坂（綠）
▲槍投 一等岡田（紫）五十一米〇九（新記錄）二等川野（白）三等矢野（赤）
▲千米メドレーリレー 一着赤（二分十秒六）新記錄、二着紫 三着白
▲得點順位 一等赤（六十七點）二等白（六十三點）三等紫（四十六點五）

（寫眞は運動會と見物中の林總裁）

滿洲靈廟地鎭祭

【奉天】事變以來滿洲國建國の尊い人柱となつた日滿軍勇士の英靈を慰める滿洲靈廟建立の地鎭祭は九日午前十時から北陵御花園前に於いて盛大に擧行されたが日滿名士の多數參列があり十一時頃終了した（寫眞は地鎭祭）

營口を救ふもの 保稅倉庫

各方面一致の要望

【營口】當地商界の不振に滿人商家は氣息奄々として居る事は屢報する處なるが今營口に於ける巨商に就て營口商界の挽回策を聞くに殆ど一致した事を言ふてゐる、それは營口を昔の殷賑に引戻すには二千萬元を營口に貸出し又は融通がつけば直に盛返す事は可能である、併し二千萬元は元より一千萬元の融通も出來ない相談だが斯うした出來ぬ相談より手近の出來る可能性のある奉天、新京等に設けられてゐる稅關の保稅倉庫の建設要望である現在南支との貿易が杜絕し、目下ごし〱と日貨が入つてゐる、殊に營口は背後地の熱河遼西一帶へ物資を供給する港であるから又現在の如き奉天を迂回して熱河、遼西へ物資供給は不自然で營口がするのが當然であり、且つ營口の地勢上そうなくてはならないのである、茲に於て政府は救濟資金を融通するより保稅倉庫を建設して商人を更生せしめる必要があると主なる商人は口を揃へて熱望して居る

營口公會堂 建設に一歩前進

顧問、評議員等を決定

【營口】八日午後二時小學校講堂に於いて公會堂建設協議會を開催參加者約五十名、古川地委議長は一同の推薦に依り座長の席に就き昨秋始めての會合より以後の經過を述べ又公會堂は是非急速に決定し實行に移らなければならない理由を述べ其の他建設費用の捻出等を詳細說明し五分間休憩に入る、次いで再會建設するや否やを一同に諮りたる所完成に向つて邁進すべしとの說に衆議一決し同建築顧問には太田知庸、大畑蘇一、宮部光利、松木勤十郎、會田常夫、武田胤雄の六氏を依囑し評議員十一名、松本員男、小川義和、關甲子郎、安彥英三、朝比奈恭爾、古川米吉、長谷川銀一、坂井喜則、加藤武濟、羽村義、山住市藏の諸氏を擧げ後武田地方事務所長より一場の挨拶を以てこの會を終了した

遊民習藝所 綏中に設立

【錦州】綏中縣公署では豫算七千九十元を計上し遊民習藝所を設立すべく決定し近く準備に着手の豫定である、卽ち撫村靖滿のため遊惰にして平素正業なき者および無賴の徒、モヒ、ヘロインの癮者等を强制的に收容し職を與へ以て遷善敎化し一面治安警察の萬全を期さうといふので所長一名、書記および庶務員一名、講員一名、技師一名、雇員一名、看守長一名、看守十名を採用縣公署の直屬とするものである

終始白熱戰を續く

旅順軟式野球第二日

本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會第二日は絕好の野球日和に惠まれて九日午前十時半から旅順グラウンドに於いて開催されたが、第一戰法友對學壘B組戰は球審佐々木、壘審佐々木、水內三氏審判の下に十時四十二分開戰、終始接戰を續け觀衆の熱狂裡に七A對六を以て學壘B組一勝、零時二十五分閉戰、試合時間一時間四十三分

法友 1003011 6
學壘 100114A 7A

（法友）
永橋島村中本邊村木々
富高眞木弘熊渡西佐
241638597
失策七、四死三、三振五、犧打一、安打八、打數二六

（學壘）
木田藤場守井島田田
鈴村佐馬乙山淸濱山 野
681254973
失策二、四死七、三振二、犧打三、安打三、打數二六

第二試合A組明五對O・B戰は午後一時十分球審柴田、壘審佐々木、水內、佐々木（三）の三氏審判の下に開始九A對三を以て明五チーム勝つ、閉戰二時四十八分試合時間一時間三十八分

O・B 0000120 3
明五 0411 21A 9A

（明五）
吉岡村松田村（岡）藤杉（小）
上原中上 田 本田島村 小木
63 819 2 1781 9（8）5 1 7（9）4

（OB）
見本井村川瀨谷本瀨 野
新濱新上小早磯山早山杉中
9H5213 49 6（6）8（8）7 3P
失策〇、四死六、三振二、犧打〇、安打六、打數二四
失策三、四死五、三振一四、犧打〇、安打二、打數二五

第三試合B組TPクラブ對一小の試合は午後四時十分より球審水內、壘審柴田、佐々木、佐々木（三）三氏審判の下に開始十四A對八にて一小勝ち午後六時閉戰、試合時間一時間五十五分

T・P 2021003 8
一小 101570A 14A

（TP）
月本 鄕 邊田川田
秋住林久恒渡橫市山
75192 8 313（4）434 1
失策九、四死三、三振七、犧打〇、安打四、打數三一

（一小）
場部下尾吾田井方田
馬阿松勝余山西緖村
546178394
失策三、四死一六、三振五、犧打一、安打四、打數二六

製鋼所勝つ

鞍山製實野球

【鞍山】昭和製鋼對鞍山實業俱樂部第二回野球戰は九日午後二時一分より製鋼所グラウンドに於て球審佐藤、壘審神崎、野田三氏審判の下に製鋼所先攻にて開始されたが兩軍ともに緊張して四回まで無點を續けたが後半に至り製鋼所俄然打撃振ひ實業又努らじと最後まで力戰したが遂に利あらず五對三にて再び惜敗した、閉戰四時五分

製 000020120＝5
實 000001020＝3

業 野藤下谷村田尾原尻上 4186335719 49
實 大大木森木刈橫蒲田川
鋼 水塚方澤谷崎 川野
製 淸大大瀧中川 深新 54613728 89

大石橋勝つ

對營口庭球定期戰

【營口】營口庭球協會選手對大石橋庭球選手春秋定期試合の秋期戰は大石橋一敗の後を受けて九月九日午前十一時より大石橋滿鐵コートにおいて開催、定刻松田大石橋地方事務所長の挨拶あり河野、野本組對坂見、松田組によつて試合は開始されたが大石橋としてはこの勝負何を措いても雪辱の一戰、營口亦この榮譽を重れて荷なはんとする大切のゲームで兩軍攻防善守息詰る熱戰を演じたが營口最初の旗色よかつたにも拘はらず大石橋西澤、平田組の奮闘物凄く優退組の石元、大橋組、石森、松島組をあつさり片付け愈々大將同士の取組となつたが營口組練習不足に災され終始當らずつひに榮ある優勝權は大石橋組の占むる所となり午後三時五十分閉戰、松田所長の挨拶に幕をとぢた、觀衆五百近く稀な好試合であつた戰績左の如し

◇第一回戰
營口 大石橋
河野野本（三―四）坂見松田
石森松島（四―〇）佐藤若林
長島阿蘇（〇―四）西澤平田
福井磯田（四―三）高松國光
渡邊金木（一―四）荒川矢倉
小井澤飛永（四―一）辻本采米
石元大橋（四―一）高山竹下

◇第二回戰
石森松島（四―三）坂見松田
福井磯田（〇―四）西澤平田
小井澤飛永（四―一）荒川矢倉

◇第三回戰
石元大橋（二―四）西澤平田
石森松島（一―四）西澤平田

◇決勝戰
小井澤飛永（〇―四）西澤平田

實業勝つ

營口野球三回戰

【營口】本社營口支局主催の軟式野球三回戰第六日實業對滿洲國第二回戰は九月八日平本橫廣場において午後四時五分球審（球）靑山、吉田（壘）三氏審判の下に實業先攻にて開始、十一對七で實業勝つ、閉戰六時三十二分

一二三 四五六 七八九
滿 103 001 020
實 200 602 010
11＝7

（滿洲國）
井島井川橋藪崎本井 832476915
藤川石長高淺山野酒 谷
永野田田見木島田 高 越

（實業）
飛海片山新村松增 宮
6C1418324957

旅順初鶉

初秋の北風に乘つて 早くも一羽十錢前後

〃鶉の訪れ〃は秋の旅順を飾る詩の一つ數日前からは既に內地〃大連方面から仲買人が來旅して市場組合員の加入運動を行なつてゐるが、七日夜半から吹き出した、初秋の北風に乘つて來た鶉群の內早くも市場に現れた數十羽の小賣値段が一羽十二錢を呼んでゐる、茲兩三日の風次第で大體の見透しがつくが玄人筋の觀測に依ると本年は昨年程ではないらしいと云ふ七、八錢から、五六錢位の處か食膳を賑はす好時機であらう

北鮮農村の緬羊飼育熱

【淸津】北鮮地方の農村における緬羊飼育熱は非常なもので各普通學校においては何れも多少の緬羊を飼養して生徒に實地敎育を施し各農家とも何れも爭つて緬羊の飼養に當らんとして居るが、更に各普通學校では卒業女生徒の爲めに短期講習會を開き羊毛の剪取、洗滌、紡毛及織機の方法を實地に指導する計畫を樹てゝゐるが、鏡城郡梧村面では同地農家緬羊組合で飼養して居る四十餘頭の緬羊から今夏剪取した羊毛を女子講習生に處理せしめたところ上等の紡毛糸を得たので、近く第一回の鏡城產ホームスパンを織出す筈である、北鮮では既に慶源普通學校から良好のホームスパンが織出され地味好みの紳士向洋服地として飛ぶやうな賣れ行きであるが鏡城でも紡毛染色等に注意し純良なる手織洋服地として將來英國製品を凌駕する意氣込みを以て努力して居る

咸北靑訓演習

【淸津】八日九日兩日に亘り咸北各地靑年訓練所生及鏡南中學校生徒を合せたる六百名は富永知事統裁の下に輸城平野において行軍、戰鬪、野營其の他新兵器操縱の演習を行つたが、羅南步、騎、砲各聯隊より野砲二門機關銃數門、騎馬隊その他參加しなほ各地の憲兵隊、在鄕軍人會員、靑年團、衞生班等多數參加し宛然民間大演習の觀を呈し優良なる効果を收めた

八幡軍を迎へ 鞍山で一戰

【鞍山】昭和製鋼所では目下來滿中の八幡製鐵チームを同業の意味で招聘し旁々新陣容を整へた製鋼所球團と一戰を交ふることゝした所、八幡軍は十二日午後一時三十分着にて來鞍、工場見學の上四時より試合開始の豫定である

二宮大佐記念碑 近く除幕式擧行

高家灣高地で完成

【撫順】日露戰爭で名譽の戰死を遂げた勇士工兵大佐二宮五十槻氏の墓碑がはからずも奉撫國道に臨む高家灣高地から土くれとなつて發見され、過般來撫順靑年團の手によつてここに新しく立派な記念碑を着工中であつたがようやく完成したので來る十六日午前十時より同地に於て盛大なる除幕式が擧行される、右の記念碑は工費五百圓を要し碑文は撫順炭礦長久保孚氏が書しこれに福島英雄氏が撰してゐる

錦縣邦人々口 四千四十二人

【錦州】錦州領事館管內各警察分署、出張所の八月末現在における邦人戶口は戶數一千二百二十九戶人口四千四十二人であるがこれを前月に比較する時は戶數五十九戶人口百六十四名の增加である、その內容は左の如し

▲錦州警察署管內七百九十八戶、二千九百五十五人
▲綏中分署管內百二十二戶、四百十五人
▲連山出張所管內五十四戶、二百五十二人
▲講帮子出張所管內八十三戶、二百十五人
▲興城出張所管內六十戶、百三十八人
▲義川出張所管內二十二戶、六十七人

チヌ釣り

一時間二百匹 旅順の初便り

鶉の旅順と共に「チヌ釣り」の旅順は亦一年中のかき入れ時だ、港內はまだ「蟹釣り」で賑はつてゐる爲め思はしくないが、今の處最も成績の好い處は「北海」である八日早朝營城子海岸で一時間の內二百八十を釣揚げたのは一寸珍しい本年の初便りである、漸く訪れて來た北風の吹き工合如何によつては港口を中心に遊動するチヌ釣りに絕好の時機と見られ、九日の釣船は既に不足を告る物凄い釣魚熱を呈した

滿洲國民政部衞生司の地方診療機關設置案は、着々進行具體化しつゝあるが、吉林、ハルビンの既設醫院を國立に改め、更に熱河省承德にも國立醫院を新設することゝなり、國立醫院官制も不日公布。

◇

奉天紅卍字會の依囑で瀋陽警察廳が調査したところに據ると、冬季繰入れをめぐんでやらなければならない貧民が、奉天市內で三千九百八十戶、二萬六千餘人ある。

◇

滿洲事變の到來を言ひあて且つ舊東北人物の一人々々に就いてもその失敗すべき運命を言ひあてたといふ豫言家亞康節氏が奉天に來た、たいへんな商賣繁昌。

◇

吉林省双城縣では、この程不良モヒ患者百四十名をひつゝかまへ眉毛を剃り落した上放逐した。

◇

支那政府が滿洲事變以後、各種建設の下に歐米から融通を受けた借款は總計五億五千萬元。

◇

北平公安局の脫換然といふ第二區所長さんは、モヒの隱匿及私賣の罪で數日前銃殺に處せられた。

◇

世界の秘寶といはれてゐる新疆の開發計畫は、支那の實業部で鋭意進行中であるが、その最も注目さるゝものは白金と石油の採掘で、プラチナ鑛は其方法宜しきを得ばウラルを凌駕して世界最大の產出を見るべく、石油の如きは各處盤地に滾々と噴出してゐる有樣は驚くべきものであるさうな。

事變記念行事

【營口】營口時局委員會は八日午後一時より小學校講堂に開會し一全市民國旗（日滿）揭揚二營口神社奉告祭（午前十時半）三忠魂碑に參拜（奉告祭終了後）四記念宴（正午）五默禱（夜十時）各自所に於て行ふ等を決定した

靖安軍の將校 大暴れ

【奉天】八日午後十一時頃南市場桂花書館に泥醉した靖安軍將校二名が來り、妓女をあげて散財中妓女のサーヴィスが惡いと立腹し、妓女達を毆打し手に負へぬので樓主が第八署に急報、同署から警士數名が來て取鎭めんとしたが、吾等は滿洲國軍人であるゾと暴れ廻り、帶劍を振つて逃走したが、第八署より憲兵隊に早速通告したので目下憲兵隊では靖安軍本部と連絡狼藉將校の姓名その他取調中

開原特產在貨

【開原】八月末當地特產在貨數次の如し（單位噸）

	院內	驛構內
大豆	九〇〇	六〇
高粱	三、一一〇	一五〇
包米	二三八	三〇
粟	六〇	三〇
雜穀	九一五	
合計	五、二二三	二七〇

會と催し

◇滿鐵本社派遣建設事務所慰安會 四日午後七時半から羅津建設事務所弓場で
◇大石橋軍事講演會 八日午後七時より小學校講堂で

各地人事

▲葛目少佐（守備隊司令部附）軍事講演の爲め八日第一二列車にて來石同夜第一三列車にて歸奉
▲川村少佐（大石橋守備隊附）軍務打合せの爲七日出奉中の處八日歸隊
▲松原梅太郎氏（新任圖們稅關長）九日午後着任
▲防空協會營口支部理事會 十一日午後一時より淸林館で

スポーツ

三角點に立ちて【下】

甲斐駒之助

車窓山岳展

啄木の「汽車の窓遥かに北にふるさとの、山見え來れば襟を正すも」の歌は、山に登る人の心境と全然一致してゐる。旅が若し海岸や廣い野原のやうな平面的なもの許りであつたなら、旅の退屈さは思ひ半ばに過ぎる。車窓に映り來り、映り去る山岳、殊に名山の姿は山を知ると否とに拘らず一種敬虔の念を湧き立たしめ、旅情又昂然たるものあるを信ずる。平家物語りを讀むと、かの重衡卿が東下りの途、宇津谷峠から「北に遠去りて雪白き山あり、問へば甲斐の白峰と言ふ」と教へられて「惜しからぬ命なれども今日までに、つれなき甲斐の白峰をも見つ」と讀んで一歩一歩死への旅愁を訴へたことは山岳書にも好んで引用されるが、およそ山へ登る程のものは車窓に映る山を見逃す事はなく、又これを望み見た時は三位中將の泣き事とは逆の喜びの昂奮を覺える。東京を走る省線電車の中からも富士、丹澤山塊、大菩薩、秩父東方の山々が望まれ、六郷川の鐵橋からは南アルプス白峰三山の雄姿なども雲煙遥かの彼方に攫し得られる。殊に綠濃き宮城の杜の上に、天そそり立つ富士の姿は國家鎭護の象徴かと思ふばかりに崇高である。東京に住む山岳人は帝都から見ゆるこれ等の山々で季節を知つてそれぞれの準備に情熱を湧き立たせる。山を見るのに勝れた車窓を持つてゐるのは何といつても中央線であらう。目下建設工事中の大糸南北線が全通した曉、新宿―糸魚川間の汽車の旅は、かのアルプス登山列車にも比すべき山岳展望線となるだらう。新宿を出發してその大觀に最初に接し得られるのは勝沼驛頭で、眼下遥かに低徊して行く甲斐盆地の彼方、車窓と並行して天そそり立つ南アルプス連峰の雄姿は車窓山岳展の白眉だらう。甲斐駒ケ嶽、鳳凰山塊、白峰三山、鹽見、赤石、荒川、聖の三千メートルを上下する高峻山嶽が重疊として各自その峰頭を競ふ情景は山を知ると知らざるとに拘らず大自然の美を極度に發揮してゐる。勿論盆地を蛇行する笛吹、釜無の兩大河が富士川となつて合流し行く銀蛇の如きうねり、盆地を彩る畑、森林、村落のたたずまゐ、蒼く立ち昇る炊煙等の點景もこの大山岳陣を一層雄々しく引立てる舞臺効果を發揮してゐることをも忘れてはならない。かくて汽車は盆地を過ぎ、再び喘ぐ上り勾配となり韮崎、穴山、長坂、日野春の諸驛を過ぐる頃、右は八ケ嶽が孔雀の羽を擴げたやうに均勢の美しい長裾を車窓に打ち寄せ、左には波濤の如き前山を越えて南アルプス北面の甲斐駒、鳳凰、鋸の峻嶺が峨々たる岩塔を鮮かに示して車窓を壓倒し來る壯觀は、眞に列車を大山脈の狹い樋路に入れたやうな寧ろ爽氣滿々たる風景である。北アルプスが見參に入るのは鹽尻驛で、北に一轉して安曇野に進めば、みすゞ刈る信濃國に來たと云ふ旅愁が犇々と、嵐氣と共に身に迫る。そして左窓に初めて見參に入る北アルプスの前衛常念山脈の、夏尚殘雪の輝く姿は今この大地に生れ來たものゝ如く新鮮である。信濃鐵道を過ぎ大糸南線につゞけば、後立山、白馬連峰の雪白の姿は眞にアルペンを見るが如き氣持がする。信越線では妙義との接觸に荒涼の感を味ひつゝ、輕井澤、沓掛、追分と登れば車窓風物は全く一變し廣漠たる高原は愛すべき落葉松のポエジイを持つてゐる。淺間の煙り、荒船火山群、遠く八ケ岳など。そして長野から稻原に沿うて、頸城三山、戸隱、黒姫の一群に何か知ら古い昔譚さへ偲ばれる。日本海方面から見る北アルプスの北面、白馬、立山、劍、大日等の姿は荒寥たる煙波を背景として懷として胸に喰ひ入るものがある。山、これを望んで人間界の外にある淨土を思ひ、不思議な情熱と闘志を擡げるのである。

僕は飛越線が全通したならば、あの車窓からアルピニストの感觸をまだ充分に知らない北アルプスの飛驒側を眺めて見たいと思つてゐる。木曾御嶽は古來名山として聞えてゐるが、その近くを走る中央線の車窓からは殆ど眺め得られない。しかし東海道方面の木曾川や揖斐川の鐵橋上からあの尨大な山容がヌックとして遠望することが出來ることを知る人は少い。又木曾駒連峰も東海道線大府―刈屋間から望見し得る。山岳展望に惠まれてゐない東海道線では見逃すことの出來ない處だ。車窓の富士は富士川鐵橋上から海内一といはれてゐるが沼津から御殿場の間もいゝ。しかしこの區間は來る十二月一日の時刻改正から熱海線にその使命を奪はれるので、富士展望線としての價値を失ふことは惜い。奥羽線を旅して岩手、月山、鳥海等を見る味は獨立秀峰だけに趣きが變つてゐるし、その他擧げ來れば名山の車窓觀は枚擧に遑がない。しかして、これは水蒸氣の多い春や夏より晩秋から冬にかけての空氣の澄明な季節がよく、これ等の高山が白雪のため銀の多寶塔と化してゐる姿は自ら崇嚴である。車窓から名山の姿を望み、旅の心に緊張と昂奮を覺える時、欣求淨土を山嶽に求めることの當然であることを知るだらう。

日本棋院 春季大手合戰譜(十四局)

先相先 先番 四段 中村勇太郎 三段 村田整弘

制限時間各八時間(但し一分以内は切捨)

い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【6】—

○一二六と十三 ●一二七り十一(4分) ○一二八と五 ●一二九ち十三(1分)
○一三〇と十四 ●一三一る十一(47分) ○一三二な九(6分) ●一三三る七(11分)
○一三四に十(2分) ●一三五ろ十六(1分) ○一三六ぬ十七(1分) ●一三七そ十一
○一三八そ十 ●一三九ろ十二(2分) ○一四〇ろ十一(3分) ●一四一ろ十三(9分)
○一四二ろ九(1分) ●一四三ろ八 ○一四四ぬ十三 ●一四五ち十一
○一四六り十四 ●一四七る十三(10分) ○一四八ぬ十二 ●一四九ぬ十一
○一五〇は十四(2分)

―所要時間累計白二時二分、黒五時二十四分―

對局者の言葉

(黒)百二十九は(り十二)に並んで(へ十三)の切りの狙ひで打つ方が本當でした(白)百三十四で百五十のケイマも一考しましたが、黒(に十四)と押され白(は十三)も引く時黒(ほ十八)のハネを一本利かされた上(ば十一)に走られるやうな事を懸念したわけです、然し此の百三十四は何となく働きに乏しい感じです(黒)百三十九、百四十一となつては相當面白さうな局面なのですが白百四十四に對して少しく狼狽氣味だつたのが慚愧に堪へません百四十七で(な十二)にコスンで居れば恐らく敗はなかつたでせう

戰の跡

◇黒百廿九で(り十二)に並ぶ感想には贊成である譜は百三十一とトンで此處に二手を費して置き乍ら、猶且つ白百四十四と入つて來られたのだから詰らなかつた、並んで(へ十三)の切りを狙ふ可きは勿論である◇白百三十四で百五十のケイマは對局者の言葉の如く、結局(は十二)に黒の走りが來る事を覺悟せねばならない、此處に黒石が來ると(へ十三)及び(ほ十一)の切りの關係が生じて來る◇黒百三十九の手順が廻つては、細棋ながら黒有望の形勢なのであらう

新進高段棋戰【其四】

平手 先 五段 坂口允彦 五段 塚田正夫

【圖は六五歩迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香車	桂馬		金將		王將	銀將	桂馬	香車
二		飛車					金將	角行	
三	歩兵			歩兵		歩兵		歩兵	歩兵
四				銀將	歩兵		歩兵		
五			歩兵	歩兵					
六			歩兵		歩兵		歩兵	飛車	
七	歩兵	歩兵			銀將	歩兵			歩兵
八		角行	金將		金將				
九	香車	桂馬	銀將	玉將				桂馬	香車

塚田氏持駒 歩

△坂口氏持駒 歩

▲六五銀 △二五飛
▲七四銀 △二二角成
▲同銀 △七五歩
▲二四歩 △二七飛
▲七五銀 △五五歩

累計四十三手

土居八段講評

坂口君の二五飛は一見無筋の如く見ゆるも攻防兩用の意味なれば、時に取つての一策である、塚田君の七四銀退きは至當、若三五歩の手あれど同飛と指されていけない、又五五歩の手あれど同角、同角、同飛にて矢張り面白くない、此の時坂口君の二二角成と指し自から交換したのは良くない、直に七五歩、八八角成、同銀、三三桂、二八飛と指して置かば、以下局面の模樣によつては敵の桂頭を攻むることを得る。

萩原七段解説

坂口氏の二五飛は六六歩留めよりの豫定の行動で、これは敵より角を交換の後四四角と打たれるのを先に消す意味である、塚田氏の七四銀は七六銀と進んで八筋の破壞を窺ふと七五飛、八七銀、二二角成、同銀、八三歩、同飛なら次に七二角と打たれて悪いのである、坂口氏の二二角成は七五歩と取込むと三三桂又は八八角、同銀、三三桂と跳ねられると後に四二銀の構へにされて面白くないので、二二角と交換したのである、塚田氏の二四歩は三三桂と上ると後に三五歩と攻められて疵を生ずるので二四歩と指したのである、同銀なら三三角の順を狙ふのである、坂口氏は三九角と打たれる順を消す爲め二七飛と引いたのである。

ラヂオ 十一日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 朝の挨拶、ラヂオ體操
八・〇五(東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 家庭講座 學齡兒童の「アデノイド」増殖に就て 大連醫院耳鼻咽喉科醫長塚本寛
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況(東京より)經濟市況、ニュース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇(新京より)滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況
二・五〇(東京より)經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・〇〇(東京より)子供の時間 名作物語(二)アンデルセン原作「マッチ賣りの娘」脚色並演出東京放送童話研究會
六・〇〇 ニュース、職業紹介事項、公告知事項、今晩の番組發表
六・三〇 講演 未定
七・〇〇(大阪より)萬歳「ナベカマジャズ」浪花家芳子、浪花家市松、鳴物連中
七・二〇(大阪より)尺八落葉上田芳憧作曲上田芳憧
七・三五(東京より)尺八一、こほろぎ宮城道雄作曲二、海吉田晴風作曲、尺八吉田晴風、伴奏吉田恭子
七・五〇(名古屋より)新内「名殘の姿見」(小春髪梳の段)淨瑠璃富士松春太夫、三味線柏木喜代作
八・一〇(東京より)歌謠曲 東海林太郎、伴奏日本ポリドール管絃樂團 一、青空に唄へ(大木惇夫作詞、竹岡信幸作曲)二、ジプシイの月(サトウ・ハチロー譯詞、山田榮一編曲)三、日暮島(サトウ・ハチロー作詞、ハテイ・クロペー作曲、細田定雄編曲)四、虞美人草の唄「故國よさらば」(大木惇夫作詞、竹岡信幸作曲)五、赤城の子守唄(佐藤惣之助作詞、竹岡信幸作曲)
八・三〇(東京より)時報
八・三一 ニュース、氣象通報、明日の番組豫告
八・五〇 講談「徳川家康と池田輝政」旭堂南北
九・三〇 滿洲音樂(レコード)

奉天(MTBY 八九〇KC)

午前の部

六・四〇(新京より)滿語講座、高宮盛逸
七・〇〇(新京へ出中)日語講座 近藤喜助

午後の部

一・〇〇(新京より)演藝(滿語)
三・三〇(新京へ出中)經濟市況
四・〇〇 公示事項、ニュース(日滿語)
四・五〇(新京より)ニュース、(日滿語)
五・〇〇(新京より)子供の時間
五・三〇(新京より)講演(滿語)
五・五五 氣象豫報、番組豫告(滿語)
六・〇〇(東京より)全國ニュース
六・三〇(東京より)講演
七・〇〇(大阪より)萬歳
七・二〇(大阪より)尺八、上田芳憧
七・三五(大連に同じ)
九・〇〇 箏曲 一、獨奏「秋風の曲」椎名和幸 二、二重奏「きぬた」高音椎名和幸、低音村越千夜子、同武田よし子

新京(MTCY 五七〇KC)

午前の部

六・四〇 滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇(奉天より)日語講座講師近藤喜助

午後の部

〇・三〇 演藝、レコード(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)艶春院妙蘭
一・三〇 講演(滿語)司法部總務司文書科趙翼宸
五・〇〇 子供の時間
五・三〇 時事解説(滿語)
五・五五 氣象通報、番組豫告(滿語)
六・〇〇(東京より)ニュース
六・三〇(東京より)講演
七・〇〇(大阪より)萬歳
七・二〇(大阪より)尺八
七・三五(大連に同じ)尺八
七・五〇 新内(大連に同じ)
八・一〇 未定
八・三〇(東京より)時報、ニュース
八・四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝(滿語)蓮香班素秋 ニュース(滿語)
九・三〇 琵琶「植木坂」法觀山藤旭瀧

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部

九・〇〇 講演(第二放送に依る)「朝鮮の將來」=城大法文學部講堂より中繼=朝鮮總督宇垣一成

午後の部

〇・〇五 獨唱とピアノ獨奏―獨唱谷治子、ピアノ伴奏食堂享子 ピアノ獨奏淺原敏子 一、獨唱(イ)ひろ…弘田龍太郎作曲(ロ)野ばら…山田耕筰作曲(ハ)青い上衣…山田耕筰作曲 二、ピアノ獨奏アンプロンプテユ…シューベルト作曲 三、獨唱(イ)ミホトンカの湖畔…リユランス作曲、(ロ)子守唄…ジョスラン作曲、(ハ)歎きのセレナーデ…トステイ作曲(ニ)歌劇「ジオコンダ」中のめくらの少女の唄ふ歌
二・〇〇 家庭講座「知育か德育か」(二)東大門小學校々長八東同吉
四・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・〇〇(東京より)名作物語(二)東京放送童話研究會
六・二〇(東京より)コドモ新聞―闘座五十二
六・二五(同上)英語講座(一)峰尾都治
七・三〇(東京より)講演
八・〇〇 五十鈴舞「竹田宮昌子内親王殿下御歌」(宮内省樂師多忠朝作曲並振付)朝鮮神宮雅樂部指揮多忠朝▲舞姫日之出小學校中西都美子、南大門小學校雨谷照代、三坂小學校大和田京子、南山小學校橋口寛子、校洞普校鄭淳華、齊洞普校鄭一雨、京城女子普校金琴輔、諸松普通輸章洙
八・二〇(大阪より)尺八―上田芳憧
八・三五(東京より)尺八―尺八吉田晴風、伴奏箏吉田恭子 一、こほろぎ…宮城道雄作曲 二、海…吉田晴風作曲
八・五〇(名古屋より)新内―富士松春太夫
九・一〇 管絃樂(レコード)ボレロ・モーリス・ラヴエル作曲、コンセルラムルウ管絃樂團、指揮モーリス・ラヴエル
九・三〇(東京より)時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表

結核治療の第一義

結核毒素の解消と衰弱細胞の更生に新提唱

此の殘暑には、健康な者でも滅入りますから、病人への影響は推して知るべしです。さらでなくても段々身體が衰弱し、痩せ衰へて行く結核患者にとつては、正に

病勢進行の非常時

で、各地の結核療養所でも、一年中で一番死亡率の高いのは今頃だと報告されてゐますから、患者は一層の注意を拂つて、療養に精進しなければなりません。

「何かよい療法はあるまいか」といふのは、患者の必然的な要求であつて、經過が少しでも惡いと尚更この考へが強まりますが、現代の醫學は之にどういふ解決を與へてゐるかといひますと、結核病の原因たる結核菌は、他の病細菌と違ひ、脂子嚢と呼ぶ強固な臘樣皮膜に包まれてゐるので、之を侵透して直接に菌を殺滅せしむることは、藥劑の力では殆ど不可能だといはれてゐます。

唯、結核菌は、血液の一成分たる白血球には比較的もろい菌である所から、白血球を增殖せしめて喰菌作用を旺にする事と、諸器官の組織細胞を更新して、全身に浸潤した結核菌の

毒素を解消する

のが最も自然であり、有效な結核治療の道だとせられてゐます。

この意味から結核治療の新說として唱道されてゐるのは、新生物劑「若素」の服用による白血球の增殖並に毒素の解消と衰弱細胞の更生で、つまり複雜多岐な症狀の根源にまで遡る治療法の新提唱であります。

新生物劑「若素」には、多種多樣の活性酵素といふ成分が含まれ、それが造血機能を刺戟して白血球を增殖する許りか、酵素の一種リパーゼは、結核菌の牙城たる脂子嚢を破壞して、白血球の食菌現象を強める働きがあります。

新生物劑「若素」が如何に白血球を增殖せしめるかは、實驗の結果明かな所で、嘗て京都帝大の微生物教室では、多數の家兎に相當量の新生物劑「若素」を與へた後、その血液を檢べた處、何れも白血球が著るしく增加してゐて、中には服用前十五、二〇のものが服用五日後には七二、二。即ち四倍にも達してゐたと報告されてゐます。

次に結核毒の解消ですが、人體で主としてそれに與かるのは肝臓の作用で、即ち肝臓中にグリコーゲンの量が多い程その作用が強いのですが、新生物劑「若素」にはグリコーゲンが、人體内でそのまゝ役立つ樣な形で豐富に含まれてゐますから、此の服用によつて解毒作用が昂まるのは當然であります。

而も一方には、毒素の爲に痛めつけられた全身の組織細胞を復活して新陳代謝を活潑にする特殊の成分や、消化、食慾を旺盛にするホルモン、ヴイタミンを始め

多種多樣の榮養素

もあつて、衰弱機能を更生し、榮養を好轉しますから、新生物劑「若素」を服用すれば、各方面の抗病作用が充分に發揮され、結核を治癒へと導く事が出來るのです。

下痢を止めてよい時惡い時

下痢は、嘔吐が胃に惡い物が入つた時早く體外に出してしまふ生理作用である樣に、腸内にあつては惡い物を排出する自然の治癒作用であるから、急に止めるのは禁物。寧ろヒマシ油をのんで早く下してしまふのが宜しいが、慢性腸カタルや腸結核で長く下痢が續く場合は、下痢の爲に衰弱を招き餘病につけ込む隙を與へるから早く止めねばなりません。

新生物劑「若素」は、食當りや中毒の場合は胃腸を機能的に整へ毒素を吸着排泄する整腸作用があり、慢性腸カタルには消化をよくし同時に胃腸細胞を更生しますから、各種の下痢を自然に治癒に導きます。

熱と食慾

微生物の中に發見された食慾素

一般に熱があると云へば、解熱劑を用ひて除かうとします。之は發熱が病氣の一徴候に過ぎぬといふ事を知らず、熱さへ下げれば病氣もよくなるものゝ樣に思ふからなのと、今一つは熱の出る

病氣

に伴ふ身體の異常が發熱の爲に起るものと考へるからであります。

處が之は全く誤解で、諸臟器の變調が熱の爲に起る事は殆どなく、熱を起す原因が他の症狀をも同時に引起すのです。例へば腸チフス患者に、或種の解熱劑を與へて全經過を殆ど無熱にしても、結果に良好な影響を與へる事は出來ないのに見ても分ります。

發熱の原因や狀態は、病氣によつて多少の相違があります。身體の一部に腫脹が生じた時その炎症の波及から發熱する事は御承知の通りで、又胃腸カタルや小兒消化不良にも屢々發熱を伴ひます。

急性傳染病の發熱は、病菌の毒性成分や新陳代謝による生產

毒素

の爲に人體細胞が破壞され筋肉及び内臟で酸化作用が起る一方、毒素が直接溫中樞を刺戟する爲です。

結核――肺結核、肋膜炎、腹膜炎等の發熱は、云ふ迄もなく結核菌毒素による細胞の破壞現象と、溫中樞刺戟の重複症狀として現はれるもので、その熱は特徵として所謂微熱程度を執拗に持續し、又漸々高度に上ります。

體溫が高まれば、病菌の種類によつては發育が惡くなり、高熱に合ふと死滅するのもあるから殊更に高熱を出させて病氣を治す方法さへ、或種の病氣には應用されますが、結核病では、熱そのものは

病菌

に直接作用しないばかりか、熱によつて重要な體成分たる蛋白質の分解が旺になつて、急激な衰弱を來しますが、原因が原因ですから、解熱劑で熱だけ抑へることは困難であり、さうしても深部に潛む病源には格別奏效いたしません。

それで近頃では結核の解熱法も色々研究されてゐますが、新生物劑「若素」は、解熱劑を含んでゐないのに、之を服用すると、自然的に結核熱から救はれるので賞用されてゐます。

この藥は、白血球の喰菌作用や肝臓の解毒作用を昂める酵素、ヴイタミン、グリコーゲン等を含んで全身の抗病力を旺盛に導き、衰弱細胞を更生して新陳代謝を活潑にする作用がある上に、病菌毒素による衰弱を救ふ多種の榮養素を含んで、發熱を原因的に救ふ効果があるのです。

つまり新生物劑「若素」を服用して熱の下るのは結核菌の勢力が挫かれた自然現象であり、病氣がそれだけよくなつた證據ですが、更に解熱と共に患者を惱ます

食慾

の不振も同時に救はれるのです。

食慾は神經作用でも餘程左右されますが、その不振に陷る最大原因は、胃腸の衰弱した場合、又結核病者の樣に病菌毒素の爲に胃腸も弱り、腦神經の食慾中樞も障碍された場合ですから、凡て原因を除かない限り、單純な消化劑等では效果をあげかねます。

處が新生物劑「若素」中のグリコーゲンといふ成分は、之を發見した時、佛國の醫學ボアス博士をして「食慾素といふべきだ」と驚嘆せしめた程強い食慾催進作用があり、其他消化を昂め、胃腸を機能的に強め、結核に對しても、前記の病源的効果を齎しますから各種の食慾不振に効果があります。

新生物劑「若素」は廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、即ち一日數錢の廉價で日本、東京芝公園大門際、榮養と育兒の會から頒布され、海外向は三井物產支店で取次ぎ、大連日本實藥株式會社、上海日昇堂大藥房其他各藥店で販賣されてゐます。

肋膜炎に醫師のお藥と併用して

（秋田）高田貞子

（前略）運命の惡戯とでも申しませうか、十七歳の十二月頃、頭痛をし、醫師に診て頂きました處左肺の淋巴腺だからすぐ治るでせうといつて藥を下さいました。一ケ月許りのんだら治りました。中月ばかりして感冒をひき、熱が三十九度三分もありましたが、食慾なく夜は眠れず、盜汗、大へん不愉快な日を過してゐましたが、益々食慾進まず、疲勞を感じ、強いて食べますと、下痢いたします。

それから四日目の夜頃、胸が痛み（中略）近所の醫師に診ていただきましたら「肋膜炎です、唯の風邪だと思つてはいけません仕事をしてはいけません」と色々と御注意下さいました。

（中略）すぐ實家に歸りましたが、私の病名を知つたら、何んと近所の人達が云ふだろ――と思ひ母に打開けましたら、母の悲しみは藥や言葉に現はす事は出來ません（中略）井上博士に毎日診て頂いてゐました。段々よくなりましたので、私は二、三雜誌を買ひました。肋膜によいといふ藥がありました。「わかもと」の事も知り、のんでみよう、さう母に話し、その夜姉にも話しましたら、よいさうだから買つてみなさいと、五圓下さいました。

早速藥店から買ひました後で母は「お金を捨てる樣なものだ」といつてゐましたが、よいので家の人は皆喜び、母も胃が惡いので私が勸めたら大變よい藥だから（中略）と申します。私は食慾も進み氣分は大變樂になり一層病氣の上にも影響がございます。（後略）

爆破岩石の下に採鑛夫ら生埋め

不發調査中に突然爆發して 大孤山採鑛所の慘禍

死傷者多數

【鞍山電話】昭和製鋼所大孤山採鑛所では十日午後二時半頃液體酸素による大爆破作業を行つたところ不發調査中俄然爆發し日本人職員四名、ほか滿人採鑛夫多數はあはやとみる間に爆破岩石の下に生埋となつた、被害者は鑛務係主任金生壯路職員山本彌與士、同和田忠治、警備員大谷清の四名にて山本、大谷兩氏は絕命外二名は發掘救助作業中なるも生命覺束なし、滿人死傷者多數の模樣なるも詳細不明、急報に接した製鋼所よりは久保田常務、久留島採鑛部長以下救援のため現場に急行したが現場は阿鼻叫喚の慘狀を呈してゐる

邦人死傷者氏名

【鞍山電話】大孤山事件被害者その後の確報によれば邦人死者二名、同負傷者二名にて氏名左の如し

死者　原籍和歌山縣海草郡野崎村南滿工專卒業山本三好（二四）原籍札幌市南五條、昭和八年第五聯隊歩兵伍長大谷清（二五）

負傷者　福岡市荒砥町九大採鑛科卒業金生壯路（二九）埼玉縣入間郡三島村昭和七年第三聯隊歩兵伍長和田忠治（二六）

揮發油の加勢で猛火ひとなめ

勇敢な彌生高女生徒の手助け

大連 彌生町の晝火事

十日午後三時三十五分ごろ大連彌生町三六番地寶ドライクリーニング商會＝師岡登一郎氏經營＝の工場洗濯部から出火、作工用のガソリン及び揮發油に引火し火は忽ち工場内部に擴がり瞬時にして天井を拔き、店舖へかけて全く猛火に包まれた、加へて隣接家屋は大日商店家具製作工場なので火の廻り早く、油と木屑の可燃物が不氣味な音を立てゝ燃え上り、黑煙もうもうとして立ち昇り物凄い光景を呈した

附近は危險なバラツク建であり眞向ふは彌生高女の校舍がそゝり立つてゐるので大連消防署では全市のポンプを總動員し必死の消火に努め、殊に當日は家屋火災には最初に試みられる泡沫消火藥を使用し油火の消火に努めた結果、寶ドライクリーニング商會の内部を全燒したのみで大日商店工場は一部の延燒で消し止め四時三十分鎭火した

原因及び損害に就ては大連署司法係山口警部補以下出張し寶クリーニング商會工場主任藤崎義雄氏外職工數名を本署に引致取調べた結果、洗濯部職工猪又隆永（三七）が作工用ガソリンを詰替中、竈の火に引火し忽ち工場内は火の海と化したもので全く失火と判明、夕刻一同歸宅を許されたが損害は詳かでないが七、八萬圓に達する見込みなほ出火と同時に彌生高女の生徒十數名は勇敢にも火災現場に駈けつけ、男に混つて荷物を運び出し、罹災者の手助けをしたがその勇敢な行動に稱讃の聲が浴びせられてゐる

朝日機天津で メッセージ投下

【天津十日發國通】朝日新聞北平訪問飛行機飯沼機は本日午前十時半北平より天津上空に飛來、天津市上空を旋廻飛行を行ひ全市民歡呼裡にメッセージを投下再び北平に向つた

蒲田でも俳優騷動

人氣俳優續々脫退

【東京特電十日發】日活京都撮影所が永田企畫部長の脫退を轉機として監督俳優續々退社、大騷動を惹き起してゐる折柄　人氣俳優脫退騷動は關東に飛んで蒲田撮影所でも大騷ぎを演じてゐる――松竹蒲田撮影所では去る八日不都合のかどありとの名目で突然男優江川宇禮雄を馘首したる處、このことを知つた俳優部では果然これを問題として蒲田ナンバーワンと云はれてゐる岡讓二、最近賣り出して來た人氣女優逢初夢子は九日遂に辭表を提出　このため騷ぎは更に拍車をかけられた形で俳優部動搖の色濃く、引きつづき人氣俳優の脫退者が出てる模樣で、日活騷動を對岸の火災視してゐた松竹は、又々先年傳明、時彥、高田稔等脫退當時同樣の苦杯をなめることゝなつた

右蒲田騷動の原因は江川宇禮雄馘首問題が直接の原因と見られてゐるが江川の馘首は江川が日活脫退派によつて設立された第一映畫社と連絡をとつて蒲田の人氣俳優を引き拔いて自らも退社せんと計畫してゐることが、撮影所幹部の知る所となつて斷然馘首されたもので、岡、逢初等は江川と親交あり既に江川の計畫を知つて贊成してゐた模樣で退社後は江川と共同、獨立プロダクシヨンを設立し、第一映畫社と提携するものと見られてゐる

美術使節・滿洲へ

日滿合同美術展を機に派遣

皇帝に賀表捧呈

【東京特電十日發】滿洲國の秋を飾る日滿合同美術展覽會は外務省文化事業部及び東方繪畫協會の肝煎りで來る廿五日から八日間新京、十月十五日から八日間ハルビン、十一月十五日から八日間奉天の三ケ所で開催、日本側からの出品は帝展、院展、東方繪畫協會、美術協會その他各派の日本畫家百二十名の多數に上りその中、特に選ばれた二十一畫伯は滿洲國皇帝への獻上畫を描くため繪筆を揮つてゐるが、同展覽會の開催を機會に日滿兩國の美術界の提攜を圖るため美術使節として正木帝國美術院長、東方繪畫協會副會長岡部長景子の外、荒木十畝、小室翠雲兩畫伯をはじめ數多の畫家が渡滿するに決定し正木、岡部兩氏は來る十二日東京を出發し、岡部子は二十一日滿洲國皇帝に謁見して日滿文化協會を代表する賀表を捧呈する筈である

×　◇　×

炎と煙の中を　物凄く燃えあがる炎と黑煙の中を彌生高女生の雄々しい活動

滿洲國初の陸軍大演習

大觀兵式擧行

【新京電話】帝制實施により滿洲國軍制は整備を加へ今や名實共に精銳なる滿洲帝國軍となつたが更に全軍の士氣を鼓舞し、軍紀の向上を計るため皇帝の統監を仰ぎ來る十月十三、十四の兩日に亙り新京、公主嶺間に於いて滿洲國最初の陸軍特別大演習を行ひ、更に十五日は新京に於いて大觀兵式を擧行する筈であるが參加部隊は

靖安軍、軍官候補生隊、騎兵第一旅、憲兵、學生第三教導隊、砲兵等

全員六千の精銳で其の指揮官は南軍憲兵訓練處長應振復中將、北軍靖安軍司令官藤井重郎少將である

神宮造營記念 功臣遺墨展

技藝女學校で

大連技藝女學校が在滿同胞の女子教育に對し日本主義の强化を試みんとして校庭内に明治神宮を造營すべく昨年以來工事中のところ新築校舍の增設と相まち此程竣成を告げたので九月三十日、十月一日の兩日御神靈奉安式を擧げることになつた、これと同時に大帝を輔弼し奉つた明治の元勳功臣の遺墨を新築校舍に陳列して一般に公開し精神作興に供せんと目下準備中であるが市內諸家秘藏の遺墨數百點が蒐集され相當襟を正すべき尤物が展覽される事であらう

日米對抗陸上競技

大連大會 競技種目順序

東京大會と同樣に

【東京特電九日發】滿洲體協では大連に於ける日米對抗競技大會の打合せのため滿洲陸上競技聯盟常務理事林周介氏を上京せしめ日本陸上競技聯盟と種々協議中であつたが、來るべき大連大會の競技種目は東京大會の競技種目と同樣のものを以て行ふことに決定した、なほ競技順序も東京大會と同一であつて日本內地より大連大會に派遣さるべき選手名は十二日頃發表される筈である

大體順當な成績

第二日戰評　森田俊彥

◇…日米國際對抗陸上第二日は高障碍の意外な失敗を除いては大體順當な成績と言へる最初から總得點で敗北を喫するのは當然であつた

◇…二百米では百米で勝てるかも知れないといふ望みを抱きかへつて固くなつて失敗した、吉岡にやゝ望みをかけてゐたのにあの成績では問題にならない、四百米では日本に中島、西等が彼等のベストレコードを以て健在であるとすれば試合はより白熱したであらう

◇…千五百米はカニンガムが連日のレースで日本選手の力を知つてクローレーを助ける戰法として前半を非常に落して日本選手は全くその術中に陷入つてしまひ各々自分の力以下に走らせられた、カニンガムの實力はあの記錄では不充分だ、然し老巧でなければ出來ない作戰である

◇…瑞典繼走は當然の慘敗であつたが今井の力走から西がホーンボステルに追付いた頃は非常に希望をもてたが西も疲勞して遂に敗れたが、西がベスト・コンディションにあれば戰ひは更に接戰となり、或は日本に凱歌が揚つたかとも考へられる

◇…砲丸は順當だつたが高田の一四メートル臺が利けなかつたのが非常に惜まれる、棒高跳では全米選手權保持者トムソンを大江が辛うじてながら壓へたのは非常な成功であつた、これがため跳躍競技は日本の全勝となり跳躍日本の誇りを全うし得る結果となつた

◇…總得點に於いては日米の差、僅か九點で非常に接近した實力の如く觀取出來るが米選手は米國選手權後の練習が充分行屆かずこれに長途の旅行でコンディションを破壞してゐるのであるからこれが其の全能力の發揮ではなく從つて日本がこの成績を鵜呑みにして有頂天になるのは非常な間違ひである

◇…この大會で高障碍の清水が二回のフライングをしてなほレースを行つた後米國のマギー監督の抗議でオミツトとなつたのは醜態の限りであつた、これは國際陸上規則に二回フライングしたらオミツトとなる事が明らかにしてあるのに從來日本ではスターターが溫情主義で選手に臨んで居た結果がかゝる事件を惹起したもので大いに考慮しなければならない、今後名古屋、大阪等において日本チームのやり方次第では一度位は米チームを破る可能性は大いにある

一神一佛を迎へて修道場

"農神乃木"と"土龍觀世音" 臺山屯の神農園

帝國美術院審查員長谷川榮作氏の力作乃木將軍の木像を農神として迎へた臺山屯神農園主宮武喜三太氏は其後附近邦人農園經營者と協力氏神として社祠の建立を急いでゐたが、更に又蒙古三百萬人の信仰を有する觀世音菩薩をも迎へたのでこれを土龍觀音と命名、別に安置し共に臺山附近一帶の守護佛としたが、この一神一佛を迎へたのを機會にその祭日（毎月十三日）及命日（毎月十八日）を卜して祭典法要を執行精神修養道場を開くことになつたので、乃木農神と土龍觀音會共同の下に來る三十日午前十時より修道場開場式を行ふことゝなつた、尙當日は拜天石の除幕式も行ふが右拜天石の文字は林滿鐵總裁の揮毫になるものである

匪賊行動をやめ 專ら彈藥類を製造

ソ聯の北鐵破壞工作を援ける

吉林省の中國共產黨

【新京電話】吉林省東方地區に蟠居中の中國共產黨は從來の匪賊的行動を排し政治的色彩濃厚となりソ聯の背後支援と相俟つて益々勢力を擴大し去る八月下旬ソ聯の指令に基き密山縣に於て委員會を開催しソ聯より支給された爆藥製造原料を以て彈藥製造に着手する事となり左の如き決議をなした

一、ソ聯の北鐵破壞工作に積極的援助をなす

二、梨樹鎭炭坑に從業中の勞働者をして炭坑を襲擊せしめ穆稜鐵道の破壞を敢行せしめる

三、滿鐵の新線建設を妨害すると

四、冬期を期して糧食の準備、根據地の構築をなすこと

五、滿洲國自衞團を襲擊すること

六、鮮人を襲擊すること

鼻孔から食事

一ぱいの酒にこゝろよく睡眠 詰めかけるハルビンの市民達

元氣な病床の村上氏

山本氏談

【新京電話】省長及び三浦總長その他關係者の見舞金傳達を兼ねて病床を見舞ふため赴哈中であつた吉林省公署總務部山本調査科長は九日午後三時二十五分着列車にて歸京したが、左の如く語る

各方面より非常な感謝を受けてゐる村上氏も却つて心苦しく感じてゐる唇の下より顎全部をさられ左手に貫通銃創その他全身無數の負傷を受けてゐるが不斷から身體の强健な上勝氣だから目立つた衰弱もせず熱は三十七、八度である、七日ころより痛みを感じてゐるらしいが至極元氣旺盛である流彈に口及び舌をもぎさられてゐるので鼻から食事を攝つてゐるがハルビン市民の感激は想像以上で病床に詰めかけてゐる人々の多いことは驚くほどである、いまころハルビンでは村上氏の惡口でも言はうものなら全く殺されてしまふほどだ、側近者の話によれば手術した當日多數の見舞電を自ら手に取りいちいち自分の手によつて返電をしたほどの元氣であつた、このころは夜中睡眠ができず困つてゐるから武藏野から屆けられた見舞酒を差して酒は好きかと訊けば好きと答へた、微笑の顏くうちに一杯の酒を飮ませば何時しか快くすやすやと眠りについた、現在の狀況から見て平靜ではあるが樂觀を許さずしかしハルビン赤十字病院下妻醫師が全心を籠めて治療に當つてゐるから順調に行けば案外早く全快するかも知れない

目釘が外れて奇しくも助かる

北鐵の態度は奇怪

關係者の一人は語る

遭難前岩永參事官の遺骸を搜查に行つた際その見苦しい最期を殘念なりと絕えず憤慨してゐたが、その遺骨を携へ吉林に向ふ途中あの事件に遭つたもので遭難當時三浦總長から授けてくれた刀劍を手にし咄嗟の場合匪賊に向はんとして柄に手をかけたが折惡く刀の目釘が外れてゐたため一命を拾ふことになつた匪賊に拉致されて行く際絕えず自分は犧牲になつても皆は救ふと耳打ちし脫走を企てゝその都度殘虐な目にあつたことは數知れずしかし短時日にして無事遭難者を救ひ得た日滿軍の努力はまた實に涙ぐましきものがあつた殊に空陸日滿軍の連繫宜しかりしは全く珍しいほどで航空隊安井〇團その他滿洲國軍第二十三團の副官は惜しくもこれがため戰死しこれに滿洲國警察隊民政部ハルビン署員の努力も一方ならぬものがあつた、一方匪賊は合流匪なりしため統一のされなかつたことが、この喜ばしい結果を齎したのである、而も當時救ひ出された人々が喉もと過ぐれば熱さを忘れるの譬、救はれた當時の感激はいつとはなしに失せて一人去り二人去りいまは後さへ見返へらない無情さでいまやハルビン市民の憤慨は極度に達してゐる、右今回の村上氏の英雄的行動がわが國の對外關係までも好轉せしめハルビン總領事、在鄕軍人會員等續々として看護と見舞に未知の日滿鮮人等より多數の感謝狀見舞金などが屆けられわくわくとしても云ひ盡せぬ感激を覺えてゐる、それにひきかへ北鐵がかゝる一大不祥事件を惹起せしめて乘客に一大損害を加へながら、まだ一度の挨拶もないばかりか却つて北鐵も損害を被つてゐるといふが如き態度を示し自國の計畫が遂行出來ざりしを殘念に思つてゐるといふ疑問符を投げかけてゐる

內蒙古の名物

甘珠爾廟大法要

【海拉爾十日發國通】內蒙古の名物喇嘛の總本山甘珠爾廟の大法要は好天に惠まれ去る八日から盛大に開帳され有名な定期市は例年にない賑しさ、王道治下に二年目の殷賑を喚ひ拔目ないハイラル商人は數日前からメリケン粉、綿布、煙草、砂糖等を馬車に積んで甘珠爾目掛けて出發したが年に一度の此の大法要は治安の落付きと省公署の發展策に一段と賑ひ、往年の殷賑に近い活況を呈するものと見られてゐる

旅行社背景に

密偵網擴大計畫

【奉天電話】世界旅行社として活躍中のアメリカエキスプレス社は滿洲國及び支那において積極的に事業擴大を計畫しアメリカの極東視察團の增加を巧にキャッチせんと努めつゝあるが滿支各代理店に傭はれて居る露人はソ聯の第三インターと連絡し國際スパイ網の擴大を計畫しつゝあるので目下警戒されて居る

飛降り自殺

【安東電話】連山關郵便局長中山物藏氏夫人こと女（三七）は腦病で夫附添ひ歸國の途中八日午後八時過ぎ高麗門、湯山城間で第六列車の便所から飛降り自殺した

防空講演會

【奉天電話】防空協會奉天支部主催の防空知識普及講演會は十一日午後七時から加茂町公會堂で開かれることゝなつた　防空について（三毛司令官）空襲を語る（野戰航空所長山田中佐）防空について（金岡砲兵中佐）その他の講演ある筈

沖仲仕との紛紜原因か

モロー號出火

【スプリングリーク八日發國通】八日拂曉ニュー・ジャーシー沖合で遭難したモロ・キャッスル號は乘員、乘客、船員を合せて五百五十八名だつたが無事救助された者三百二十五名、死亡と確認される者六十名、殘餘の百六十三名は尙生死不明である、遭難と同時に狼狽した數十の乘客は救命艇の命令を聞かず暴風雨の海中に跳込んで或者は鱶の餌となり、又怒濤に呑まれニュー・ジャーシー海岸に打上げられた者も尠くない、出火原因に就いては會社側は口を閉ぢて一切語つて居ないが警察側の現在迄の調査報告では沖仲仕との料金に就いてのいざこざが原因となつてゐるらしく又或者は重油タンクに落雷した爲だとも云ひ現在迄の處未だ判明しない

家庭講座放送

大連放送局では九日より毎日午前十時より三十分間を家庭特に主婦向の時間として料理獻立の外家庭講座を放送して既に四日には村上博士の「腹痛の話」六日には原博士の「姙婦產婦褥婦の攝生法」の放送あり各方面に受けてゐるが今後當分醫事衞生方面に力瘤を入れ左記のスケヂユウルの下に一般家庭へ放送することになつた

▲十一日大連醫院耳鼻咽喉科醫長塚本博士▲十三日同眼科醫長船川博士▲十八日同小兒科醫長飯尾博士▲二十日同外科醫長近藤博士▲二十五日同齒科醫長田中博士▲二十七日同外科醫長松本博士

村上氏の行爲に感激

金百圓を寄附

【東京十日發國通】西部線の勇者村上久米太郎氏の犧牲的精神に感激した東京市芝區田村町五の五五元東京市會議員野々山幸吉氏は十日午前外務省東亞局に田尻第二課長を訪問し金百圓の寄附を申出たので田尻課長は喜んで之を受領直に送金の手續を執つた

忌明寄附

市內逢坂町ストライクバー主淺川事淺田專氏は亡妻池田キクさんの忌明のため本社を通じて村上久米太郎氏、防空獻金、智光院、大慈園へそれぞれ金一封を寄贈した

けふのメモ

△果實組合總會　午前十時よりヤマトホテルにおいて第三回總會

△滿鐵社友會　午後零時半より社員倶樂部第二集會室において

△明大校友會關東州支部月例會　正午より敷島町靑年會館で

筑紫氏令息告別式

【東京特電十日發】滿洲國參議筑紫熊七氏故令息の告別式は十日午後二時東京杉並の自邸で執行された

村上氏表彰金寄附者芳名

（九日夕までの分）

金百圓也　北安日報社長　露崎彌太郎

金十圓也　大連倉庫松村久兵衛

金二圓也　大連榮町灘井

金一圓也　某氏

小計百十三圓也

累計六百四十二圓五十七錢

安樂椅子

菱刈明朗將軍は例の勉强振りを發揮して八日大連中央郵便局を視察に來連、約五十分に亙つてあつちこつちに爛眼を走らしてゐたがうづ高い手紙の中に「大連中央郵便局先生」とあるのを見て早速これはどうしたものぢやと鋭い質問の矢。

◇……◇

係員が直立不動の姿勢で事變以來滿支間の通郵が絕えてから滿支間乃至はシベリア通過のヨーロッパ支那間の郵便物が一つ殘らず中央郵便局の手で連絡されてゐる經緯を說明したところ長官しばし感に堪へた風で、滿支人の間には通郵問題未解決で生木を裂かれた思ひの者も隨分多からうが、うちの先生はそんな厄介な仲介役も務めてゐるのかとニコニコ笑つて歸つて行つた。

離滿御挨拶

在滿中は一方ならぬ御懇情に預り奉鳴謝候今般離滿に當り親しく拜趨御禮言上御挨拶可申上之處家事整理の爲其意を得ず寔に失禮仕候不惡御寬恕賜度候、尙又出發に際しては御多用の處遠路態々御見送を忝し難有奉存候混雜の折柄御芳名御伺洩も可有之と被存候に付乍略儀以紙上御禮申上候

九月十日

栗原鑑司遺族一同

由比正雪 (27)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

丸橋と奥村

正雪の雨乞ひいたすその時期は七月の事とて暑熱烈しく、その上雨が無いと來てゐるから地は燒け爛れて焙烙の上を歩むが如く、松の葉も赤くなり、柳も黄ばみ、草なぞも皆萎れてゐる、其中を押寄せる雨乞ひ見物、或は日射病──その時代の霍亂で仆れる者もあるが、そんな事には愕かぬ面々、末代までの語り種と、出るわ〳〵品川の海岸は人を以て山を築いたやう、其の混雜は實に前代未聞。

此の時、本郷のお茶の水、幕府お仲間頭大岡源左衞門と云ふ旗本の地所を借りて槍術の道場を開き居る丸橋忠彌と云ふ者があつた。是は前名を吉十郎と云ひ、父は大阪落城の際に戰死いたした長曾我部盛親で、乳母が吉十郎を抱いて城中を脱出で出羽の山形に遁れ茲で吉十郎を養育した。人と成つて吉十郎は槍術を學び、その奥義を極め、江戸に出て前申したお茶の水に道場を設け名を忠彌と改め諸大名に出入をいたし、又多くの門弟を取立て、今では大先生と尊敬される身分になつた。

丸橋忠彌は好んで朱鞘の大小を帶したが堂々たる偉丈夫が朱鞘の大小を帶びて往來する事とて一際人目に着き、それで益々その名を知られた。

忠彌の親友に、奥村八郎右衞門に柴田三郎兵衞と云ふ者がある。二人とも浪人、奥村は本郷弓町にて射術の教授をして生活して居る是も此の道の大家です、柴田は湯島に住して軍學の教授をいたして居る。

此の三人の中で柴田が最も學識もあり、從つて落着きのある人物。七月の七日、今日は七夕です、屋祭と稱する祭日です。日の八ツ頃下男に申しつけて庭に水を打たせ竹垣の棕梠繩からポタリポタリと雫が滴り、しつとりとした風情を見て、あゝ快い氣持ちだ。併し今日もまた暑いナ。先づ當分雨は無からうか……と天を見上げた。ところへ女中が來て、

「丸橋樣に奥村樣がお出でにございます」

「オ、左樣か。これへお通し申せ」

間もなく入つて來た二人、忠彌は黄平漆紋の帷子に嘉平次平の馬乘袴を穿き、黒縮の羽織、例の如く朱鞘の大小を帶び、天地金十間の扇を胸に風を送りながら奥村と共に入つて來た。

奥村は淺黄紋附の帷子に茶萬筋の木綿の袴を穿き、黒絽の羽織、茶柄鱶色鞘の大小、これも立派な人物です。柴田は茶を喫んで居たが、

「さア〳〵これへ來なさい」

と敷物を侑める。

「この暑氣を冐して何れへ行かれるナ」

これを聞いて忠彌が、

「貴公も聞かれたであらうが、あの牛込の大山師が品川にて雨乞をいたすさうだ。將軍家から諸社諸山へ申附けて祈禱をなさしめる共一滴の雨もない。然るにあの山師の正雪が雨を下さんとは、身の程を知らぬ大莫迦者。然も今日は滿願の當日、雨が降らずば彼は面目を失ひ江戸を逐電いたすであらう、それで、これから品川に參つて、何んな態だか見屆た上、雨が降らずば笑つてやる。それで奥村と二人で出て來たが貴公も同道しなさい」

と言ふと三郎兵衞が、

「それは〳〵御苦勞な事だナ、この暑氣に蒸されながら、品川まで參つて笑はれて戻るとは、さてさて醉狂千萬……」

「笑はれるために參るではない。雨が降らなんだら笑つてやる」

「それは要のなきことだ。雨が降らうが降るまいが、我々の身に關したことではない。正雪自身にとつては大切なことであらうが、我々は雨乞を致す當事者ではない。まア〳〵捨て置くが宜しい。正雪の信心天に通じて雨を下さば、此の暑氣を洗ひ流して、人は勿論禽獸草木まで蘇生いたすと一般。又雨に濡ひ、涼しき風に吹かれて、此の庭を眺めながら盃を擧げるも一興。品川に出向く事は止める方が宜しい。暑い中を出向き病に罹る事なぞあらば笑はれる」